

令和6年第2回安城市議会定例会

議案書

(令和6年6月5日提出分)

目 次

議 案 番 号	件 名	頁
第 5 4 号 議 案	安城市税条例の一部を改正する条例の制定について	1
第 5 5 号 議 案	安城市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	3
第 5 6 号 議 案	安城市遺児手当支給条例の一部を改正する条例の制定について	5
第 5 7 号 議 案	安城市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	7
第 5 8 号 議 案	令和 6 年度安城市一般会計補正予算（第 2 号）について	別冊
第 5 9 号 議 案	工事請負契約の締結について（居林橋架替工事（上部工製作・架設））【説明書参照】	9
第 6 0 号 議 案	財産の取得について（安城市有料駐車場の機器の更新）【説明書参照】	1 1
第 6 1 号 議 案	愛知県後期高齢者医療広域連合規約の変更について	1 3
報 告 第 2 号	専決処分について（業務に係る事故による損害賠償の額の決定及び和解）	1 5
報 告 第 3 号	継続費の逡次繰越しについて（一般会計）	1 7
報 告 第 4 号	繰越明許費の繰越しについて（一般会計）	2 1
報 告 第 5 号	繰越明許費の繰越しについて（安城桜井駅周辺特定土地区画整理事業特別会計）	2 9
報 告 第 6 号	予算の繰越しについて（水道事業会計）	3 3

報告第7号	予算の繰越しについて（下水道事業会計）	37
報告第8号	継続費の繰次繰越しについて（水道事業会計）	41
報告第9号	安城市土地開発公社の経営状況の報告について	別冊
報告第10号	公益財団法人安城市農業振興協会の経営状況の報告について	別冊
報告第11号	公益財団法人安城市学校給食協会の経営状況の報告について	別冊

第54号議案

安城市税条例の一部を改正する条例の制定について

上記の条例を次のとおり制定するものとする。

令和6年6月5日提出

安城市長 三星元人

安城市税条例の一部を改正する条例

安城市税条例（昭和44年条例第19号）の一部を次のように改正する。

第33条の7第1項第1号カ中「第64条第4項」を「第152条第5項」に改める。

第49条第1項中「第25条第1項第1号」を「市長は、第25条第1項第1号」に、「が、」を「であって」に、「該当し、同表の右欄に掲げる期日までに第4項による申請をした場合においては、市長は必要があると認めるときに限り、その者」を「該当するもののうち市長において必要があると認めるもの」に、「中欄」を「右欄」に改め、同項の表減免の申請期限の欄を削り、同条第2項を削り、同条第3項各号列記以外の部分中「第1項」を「前項」に、「の規定に類する事由がある者」を「の表左欄に掲げる者に類する者」に改め、同項を同条第2項とし、同条第4項中「第1項及び前項の規定によって」を「前2項の規定により」に改め、「は、」の次に「納期限まで（第1項の表第5号の左欄の事由に該当し減免を受けようとする者は、当該事由の発生の日から30日以内）に、」を加え、「、これを」を削り、同項各号列記以外の部分に次のただし書を加える。

ただし、市長が、当該者が同表各号の左欄又は前項各号のいずれかに該当することが明らかであり、かつ、市民税を減免する必要があると認める場合は、この限りでない。

第49条第4項を同条第3項とし、同条第5項中「第3項の規定によって」を「第2項の規定により」に、「においては」を「には、」に改め、同項を同条第4項とする。

第54条中「第64条第4項」を「第152条第5項」に改める。

第65条第2項中「によって」を「により」に改め、同項各号列記以外の部分に次のただし書を加える。

ただし、市長が、当該者が所有する固定資産が同項各号のいずれかに該当することが明らかであり、かつ、固定資産税を減免する必要があると認める場合は、この限りでない。

第65条第3項中「によって」を「により」に、「においては」を「には」に改める。

第125条の3第2項中「によって」を「により」に改め、同項各号列記以外の部分に次のただし書を加える。

ただし、市長が、当該者が所有し、又は取得する土地が同項各号のいずれかに該当することが明らかであり、かつ、特別土地保有税を減免する必要があると認める場合は、この限りでない。

第125条の3第3項中「によって」を「により」に改める。

附則第10条の2中第17項を第18項とし、第7項から第16項までを1項ずつ繰り下げ、第6項の次に次の1項を加える。

7 法附則第15条第25項第2号に規定する設備について同号に規定する市町村の条例で定める割合は、14分の11とする。

附 則

この条例は、公布の日から施行する。ただし、第33条の7第1項第1号カ及び第54条の改正規定は、令和7年4月1日から施行する。

一提案理由一

この案を提出したのは、地方税法の改正及び減免の申請手続の見直しに伴い、必要があるため。

第55号議案

安城市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について

上記の条例を次のとおり制定するものとする。

令和6年6月5日提出

安城市長 三星元人

安城市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

安城市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例（平成26年安城市条例第30号）の一部を次のように改正する。

第29条第2項第3号中「20人」を「15人」に改め、同項第4号中「30人」を「25人」に改める。

第31条第2項第3号中「20人」を「15人」に改め、同項第4号中「30人」を「25人」に改める。

第44条第2項第3号中「20人」を「15人」に改め、同項第4号中「30人」を「25人」に改める。

第47条第2項第3号中「20人」を「15人」に改め、同項第4号中「30人」を「25人」に改める。

附 則

この条例は、公布の日から施行する。

—提案理由—

この案を提出したのは、家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の改正に伴い、必要があるため。

第56号議案

安城市遺児手当支給条例の一部を改正する条例の制定について

上記の条例を次のとおり制定するものとする。

令和6年6月5日提出

安城市長 三星元人

安城市遺児手当支給条例の一部を改正する条例

安城市遺児手当支給条例（昭和45年条例第11号）の一部を次のように改正する。

第2条第1項第6号中「第10条第1項」の次に「又は第10条の2」を加える。

附 則

この条例は、公布の日から施行する。

—提案理由—

この案を提出したのは、配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律の改正に伴い、必要があるため。

第57号議案

安城市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について

上記の条例を次のとおり制定するものとする。

令和6年6月5日提出

安城市長 三星元人

安城市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

安城市国民健康保険税条例（昭和33年条例第4号）の一部を次のように改正する。

第2条第3項ただし書中「22万円」を「24万円」に改める。

第27条第1項中「22万円」を「24万円」に改め、同項第2号中「29万円」を「29万5,000円」に改め、同項第3号中「53万5,000円」を「54万5,000円」に改める。

附 則

（施行期日）

1 この条例は、公布の日から施行する。

（適用区分）

2 改正後の安城市国民健康保険税条例の規定は、令和6年度以後の年度分の国民健康保険税について適用し、令和5年度分までの国民健康保険税については、なお従前の例による。

－提案理由－

この案を提出したのは、地方税法施行令の改正に伴い、必要があるため。

第59号議案

工事請負契約の締結について

次のとおり工事請負契約を締結するものとする。

令和6年6月5日提出

安城市長 三星元人

記

- 1 契約の目的 居林橋架替工事（上部工製作・架設）
- 2 工事の場所 安城市藤井町地内
- 3 契約工事の概要
 - （1）内容 新橋整備（上部）
 - （2）規模 橋長 47.1メートル
幅員 11.5メートル
- 4 契約金額 金192,060,000円
- 5 契約の相手方 名古屋市熱田区沢下町1番22号
矢田工業株式会社名古屋営業所
所長 今枝克彦
- 6 契約の方法 条件付一般競争入札

－提案理由－

この案を提出したのは、安城市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定に基づき、必要があるため。

第60号議案

財産の取得について

次のとおり財産を取得するものとする。

令和6年6月5日提出

安城市長 三星 元 人

記

- 1 取得の目的 安城市有料駐車場の機器の更新
- 2 取得する財産
 - (1) 種類 駐車料金精算機 駐車券発行機 その他機器
 - (2) 数量 駐車料金精算機7台 駐車券発行機3台 その他機器一式(4駐車場分)
- 3 契約金額 金79,200,000円
- 4 契約の相手方 名古屋市中川区八熊二丁目1番11号
株式会社日本メカトロニクス
代表取締役 北村 博人
- 5 契約の方法 条件付一般競争入札

—提案理由—

この案を提出したのは、安城市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第3条の規定に基づき、必要があるため。

第61号議案

愛知県後期高齢者医療広域連合規約の変更について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第291条の3第1項の規定により、愛知県後期高齢者医療広域連合規約（平成19年3月20日愛知県知事許可）を次のとおり変更することについて、議会の議決を求める。

令和6年6月5日提出

安城市長 三星 元 人

愛知県後期高齢者医療広域連合規約の一部を変更する規約

愛知県後期高齢者医療広域連合規約（平成19年3月20日愛知県知事許可）の一部を次のように変更する。

別表第1の2の項及び3の項中「被保険者証及び資格証明書」を「資格確認書等」に改める。

附 則

この規約は、令和6年12月2日から施行する。

－提案理由－

この案を提出したのは、高齢者の医療の確保に関する法律の改正に伴い、必要があるため。

報告第2号

専決処分について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第180条第1項の規定に基づき、業務に係る事故による損害賠償の額の決定及び和解について専決処分したので、同条第2項の規定により報告する。

令和6年6月5日提出

安城市長 三星元人

業務に係る事故による損害賠償額の額の決定及び和解について

業務に係る事故に伴い、次のとおり損害賠償額を決定し、当該賠償額を相手方に支払うことを内容とする和解契約を締結するものとする。

記

- | | |
|-------------|---|
| 1 損害賠償額 | 金 171,633 円 |
| 2 事故内容 | |
| (1) 発生日時 | 令和6年3月20日 午後3時50分頃 |
| (2) 発生場所 | 安城市里町地内 |
| (3) 経 過 | 上記地内のごみステーションにおいて、配置してあった資源ごみ収集用のコンテナが、強風により飛ばされ、相手方宅に駐車中の車両に当たったもの |
| 3 相手方の損害の程度 | 右前部のドアの損傷 |
| 4 過失割合 | 安城市100パーセント 相手方0パーセント |

令和6年5月20日専決

安城市長 三星元人

報告第3号

継続費の逡次繰越しについて

令和5年度安城市の一般会計継続費については、別表繰越計算書のとおり繰越しました。

上記地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第145条第1項の規定に基づき、報告する。

令和6年6月5日提出

安城市長 三星元人

令和5年度安城市

款	項	事業名	継続費の総額	令和5年度継続費予算現額		
				予算計上額	前年度 繰越額	計
50 教育費	30 保健体 育費	南部調理場 空調設備改 修事業	円 150,000,000	円 60,000,000	円 0	円 60,000,000
50 教育費	30 保健体 育費	南部調理場 照明設備更 新事業	49,000,000	19,600,000	0	19,600,000
50 教育費	30 保健体 育費	北部調理場 給水設備改 修事業	53,000,000	21,200,000	0	21,200,000

継続費繰越計算書

支出済額 及び 支出見込額	残 額	翌 年 度 繰越額	左 の 財 源 内 訳			
			繰 越 金	特 定 財 源		
				国県支出金	地 方 債	そ の 他
円 0	円 60,000,000	円 60,000,000	円 60,000,000	円 0	円 0	円 0
0	19,600,000	19,600,000	19,600,000	0	0	0
0	21,200,000	21,200,000	21,200,000	0	0	0

報告第4号

繰越明許費の繰越しについて

令和5年度安城市の一般会計繰越明許費については、別表繰越計算書のとおり繰越した。

上記地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第146条第2項の規定に基づき、報告する。

令和6年6月5日提出

安城市長 三星元人

令和5年度安城市

款	項	事業名	金額
10 総務費	5 総務管理費	庁舎施設管理事業	円 7,700,000
		住民情報統合システム等改修事業	25,000,000
15 民生費	5 社会福祉費	物価高騰対応重点支援給付金支給事務	519,000,000
20 衛生費	5 保健衛生費	新型コロナウイルスワクチン接種事業	5,000,000
	10 環境費	し尿処理施設管理事業	23,400,000
35 商工費	5 商工費	安城プレミアム建設券発行支援事業	46,500,000
40 土木費	10 道路橋りょう費	道路施設管理事業	315,890,000
		橋りょう維持管理事業	17,600,000
		道路新設改良事業	422,239,000
		橋りょう新設改良事業	29,024,000
	15 河川費	河川維持管理事業	89,000,000
		調整池整備事業	24,000,000
	20 都市計画費	まちづくり推進事業	42,790,000

繰越明許費繰越計算書

翌年度 繰越額	左 の 財 源 内 訳				
	既 収 入 特定財源	未 収 入 特 定 財 源			一 般 財 源
		国 県 支 出 金	地 方 債	そ の 他	
円	円	円	円	円	円
5,379,000	0	0	0	0	5,379,000
25,000,000	0	19,497,000	0	0	5,503,000
302,158,000	0	302,158,000	0	0	0
3,600,000	0	3,600,000	0	0	0
14,300,000	0	0	0	0	14,300,000
4,500,000	0	0	0	0	4,500,000
243,000,000	0	0	0	0	243,000,000
17,600,000	0	6,215,000	0	0	11,385,000
404,070,000	0	147,665,000	106,700,000	0	149,705,000
29,024,000	0	932,000	0	0	28,092,000
68,424,000	0	13,929,000	12,500,000	0	41,995,000
23,223,000	0	11,110,000	0	0	12,113,000
40,710,000	0	3,300,000	0	0	37,410,000

款	項	事業名	金額
40 土木費	20 都市計画費	公園補修事業	円 9,500,000
		南明治第一 土地区画整理事業	96,000,000
		南明治第三 土地区画整理事業	5,000,000
		三河安城駅南土地区画 整理支援事業	115,000,000
		土地区画整理事業	18,000,000
45 消防費	5 消防費	水防倉庫改修事業	17,000,000
		防災備蓄品整備事業	30,000,000
50 教育費	10 小学校費	小学校施設改修事業	12,800,000
	15 中学校費	中学校施設改修事業	14,000,000
	25 社会教育費	西部公民館施設管理事業	57,500,000
		史跡整備事業	37,237,000
	30 保健体育費	屋外体育施設管理事業	9,900,000
		レジャープール 施設管理事業	5,225,000

翌年度 繰越額	左 の 財 源 内 訳				
	既 収 入 特定財源	未 収 入 特 定 財 源			一 般 財 源
		国 県 支 出 金	地 方 債	そ の 他	
円	円	円	円	円	円
9,500,000	0	0	0	0	9,500,000
96,000,000	0	32,600,000	22,000,000	0	41,400,000
5,000,000	0	0	0	0	5,000,000
115,000,000	0	0	0	0	115,000,000
17,800,000	0	0	0	0	17,800,000
17,000,000	0	0	0	0	17,000,000
30,000,000	0	0	0	0	30,000,000
12,800,000	0	0	0	0	12,800,000
14,000,000	0	0	0	0	14,000,000
57,500,000	0	0	0	0	57,500,000
35,672,000	0	28,228,000	0	0	7,444,000
6,930,000	0	0	0	0	6,930,000
5,225,000	0	0	0	0	5,225,000

款	項	事業名	金額
50 教育費	30 保健体育費	旧北部調理場解体事業	円 399,000,000

翌年度 繰越額	左 の 財 源 内 訳				
	既 収 入 特定財源	未 収 入 特 定 財 源			一 般 財 源
		国 県 支 出 金	地 方 債	そ の 他	
円	円	円	円	円	円
399,000,000	0	0	0	0	399,000,000

報告第5号

繰越明許費の繰越しについて

令和5年度安城市の安城桜井駅周辺特定土地区画整理事業特別会計繰越明許費については、別表繰越計算書のとおり繰越しました。

上記地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第146条第2項の規定に基づき、報告する。

令和6年6月5日提出

安城市長 三星元人

令和5年度安城市

款	項	事業名	金額
			円
5 安城桜井駅 周辺特定土地 区画整理費	5 土地区画整理費	土地区画整理事業	18,000,000

繰越明許費繰越計算書

翌年度 繰越額	左 の 財 源 内 訳				
	既 収 入 特定財源	未 収 入 特 定 財 源			一 般 財 源
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	
円	円	円	円	円	円
17,800,000	0	0	0	17,800,000	0

報告第6号

予算の繰越しについて

令和5年度安城市の水道事業会計予算については、別表繰越計算書のとおり繰越しました。

上記地方公営企業法（昭和27年法律第292号）第26条第3項の規定に基づき、報告する。

令和6年6月5日提出

安城市長 三星元人

別表

令和5年度安城市

地方公営企業法第26条第1項の規定による建設改良費の繰越額

款	項	事業名	予算計上額	支払義務発生額
			円	円
4 資本的支出	10 建設改良費	配水設備増補改良事業	153,000,000	0

水道事業会計予算繰越計算書

翌年度繰越額	左 の 財 源 内 訳				不 用 額	翌年度繰越額に係る繰越するたな卸資産の購入限度額	説 明
	企 業 債	工事負担金	国県支出金	損益勘定 留保資金			
円	円	円	円	円	円	円	
153,000,000	0	2,070,300	15,000,000	135,929,700	0	0	給水申込みに基づく工事施工及び関連事業と同調しての工事施工並びに関係機関との協議に期間を要したため。

報告第7号

予算の繰越しについて

令和5年度安城市の下水道事業会計予算については、別表繰越計算書のとおり繰越した。

上記地方公営企業法（昭和27年法律第292号）第26条第3項の規定に基づき、報告する。

令和6年6月5日提出

安城市長 三星元人

別表

令和5年度安城市

地方公営企業法第26条第1項の規定による建設改良費の繰越額

款	項	事業名	予算計上額	支払義務発生額
			円	円
4 資本的支出	10 建設改良費	管渠整備事業	125,000,000	0
		ポンプ場整備事業	9,100,000	0

下水道事業会計予算繰越計算書

翌年度繰越額	左 の 財 源 内 訳				不 用 額	翌年度繰越額に係る繰越するたな卸資産の購入限度額	説 明
	企 業 債	工事負担金	国県支出金	損益勘定 留保資金			
円	円	円	円	円	円	円	
125,000,000	67,100,000	0	42,750,000	15,150,000	0	0	湧水発生に伴う関連事業の施工の遅れなどにより、年度内完了が困難となったため。
9,100,000	0	0	4,274,000	4,826,000	0	0	入札不調に伴う発注内容の変更に不測の期間を要したため。

報告第8号

継続費の逡次繰越しについて

令和5年度安城市の水道事業会計継続費については、別表繰越計算書のとおり繰越しした。

上記地方公営企業法施行令（昭和27年政令第403号）第18条の2第1項の規定に基づき、報告する。

令和6年6月5日提出

安城市長 三星元人

別表

令和5年度安城市

地方公営企業法施行令第18条の2第1項の規定による繰越額

款	項	事業名	継続費の総額	令和5年度継続費予算現額		
				予算計上額	前年度繰次繰越額	計
			円	円	円	円
4 資本的支出	10 建設改良費	北部浄水場6号配水ポンプ更新事業	118,000,000	47,000,000	0	47,000,000

水道事業会計継続費繰越計算書

支払義務発生 (見込)額	残 額	翌年度通次 繰越額	翌年度通次繰越額に係る財源内訳				翌年度通次 繰越額に係 る繰越しを 要するたな 卸資産の購 入限度額
			企業債	工事負担金	国県支出金	損益勘定 留保資金	
円	円	円	円	円	円	円	円
0	47,000,000	47,000,000	0	0	0	47,000,000	0

報告第9号

安城市土地開発公社の経営状況の報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定に基づき、安城市土地開発公社の令和5年度事業報告及び決算並びに令和6年度事業計画及び予算を別添のとおり報告する。

令和6年6月5日提出

安城市長 三星元人

令和5年度事業報告及び決算書
並びに
令和6年度事業計画及び予算書

安城市土地開発公社

目 次

令和5年度事業報告及び決算書

決 算 審 査 意 見 書	3
1 事 業 報 告 書	4 ~ 8
2 決 算 報 告 書	
(1) 収益的収入及び支出	10 ・ 11
(2) 資本的収入及び支出	12 ・ 13
3 決 算 説 明 書	
(1) 収益的収入及び支出明細書	14
(2) 資本的収入及び支出明細書	15
(3) ~ (9) 各種明細表	16 ・ 17
(10) 用地明細表	18 ・ 19
4 財 産 目 録	22
5 損 益 計 算 書	23
6 貸 借 対 照 表	24 ・ 25
7 キャッシュ・フロー計算書	26

令和6年度事業計画及び予算書

1 事 業 計 画	28 ・ 29
2 予 算	30 ・ 31
3 実 施 計 画	32 ・ 33
4 資 金 計 画	34
5 予 定 損 益 計 算 書	35
6 予 定 貸 借 対 照 表	36 ・ 37
7 予定公有用地等原価計算書	38

令和5年度

事業報告及び決算書

安城市土地開発公社

決 算 審 査 意 見 書

安城市土地開発公社定款第24条の規定により、令和5年度安城市土地開発公社の
決算及び証書類を審査した結果、正確かつ適正なことを認めます。

令和6年5月8日

安城市土地開発公社

監事 山 田 健太郎

監事 若 林 康 成

1 事業報告書

(1) 事業の概要

令和5年度の土地の取得については行わなかったが、公有地取得事業の市道御幸本町8号線道路用地取得事業に関し、その用地に係る建物及び動産の移転補償に伴う補償費ほか諸経費等を含め金額1,159万2,600円を要した。

一方、土地の処分については、執行がなかった。

令和5年度事業別執行状況

取得用地

区 分	事 業 名	面 積 (㎡)	金 額 (円)
公有地取得 事業	公共用地	0.00	11,592,600
	市道御幸本町8号線道路用地取得事業	0.00	11,592,600
合 計		0.00	11,592,600

備考 金額には、用地費のほか関連する経費を含む。

なお、面積の記載のないものは、前年度以前に取得した用地に係るものである。

処分用地

区 分	事 業 名	面 積 (㎡)	金 額 (円)
公有地取得 事業	公共用地	0.00	0
合 計		0.00	0

(2) 用地明細表(概要)

(令和6年3月31日現在)

事業名	期首残高		当期増加高	
	面積	合計金額	面積	合計金額
公共用地				
市道御幸本町8号線道路用地取得事業	594.57	136,837,800	0.00	11,592,600
合計	594.57	136,837,800	0.00	11,592,600

※なお、合計金額の詳細は、用地明細表(18・19ページ)に記載

(面積：㎡、金額：円)

当 期 減 少 高		期 末 残 高	
面積	合計金額	面積	合計金額
0.00	0	594.57	148,430,400
0.00	0	594.57	148,430,400

(3) 役員会に関する事項

① 理事会議決事項

第1回 令和5年5月24日

議案第1号 理事長の選任について

議案第2号 令和4年度決算の承認について

第2回 令和6年3月15日

議案第3号 令和5年度事業計画の変更について

議案第4号 令和5年度補正予算について

議案第5号 令和6年度事業計画について

議案第6号 令和6年度予算について

② 監事会

令和5年5月10日 令和4年度決算監査

③ 理事・監事の異動(再任を除く。)

就 任		辞 任	
異 動 年 月 日	役 員 名	異 動 年 月 日	役 員 名
令 和 5 年 4 月 1 日	理 事 永 井 教 彦		
令 和 5 年 4 月 1 日	理 事 鳥 居 卓 司		
令 和 5 年 4 月 1 日	理 事 山 村 京 子		
令 和 5 年 4 月 1 日	理 事 仲 道 雄 介		
令 和 5 年 4 月 1 日	理 事 水 野 正 二 郎		
令 和 5 年 4 月 1 日	理 事 神 谷 徹		
令 和 5 年 4 月 1 日	監 事 山 田 健 太 郎		
令 和 5 年 4 月 1 日	監 事 若 林 康 成		

2 決算報告書

(1) 収益の収入及び支出

収入

区 分	当初予算額	補正予算額	合計
第1款 事業収益	1,000	0	1,000
第1項 公有地取得事業収益	0	0	0
第2項 附帯等事業収益	1,000	0	1,000
第2款 事業外収益	202,000	200,000	402,000
第1項 受取利息	200,000	200,000	400,000
第2項 受取配当金	1,000	0	1,000
第3項 雑収益	1,000	0	1,000
合 計	203,000	200,000	403,000

支出

区 分	当初予算額	補正予算額	合計
第1款 事業原価	0	0	0
第1項 公有地取得事業原価	0	0	0
第2款 販売費及び一般管理費	631,000	0	631,000
第1項 販売費及び一般管理費	631,000	0	631,000
合 計	631,000	0	631,000

(単位:円)

決算額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
0	△ 1,000	
0	0	
0	△ 1,000	
404,923	2,923	
404,223	4,223	愛知県中央信用組合
700	△ 300	碧海信用金庫、岡崎信用金庫
0	△ 1,000	
404,923	1,923	

(単位:円)

決算額	不用額	備 考
0	0	
0	0	
300,612	△ 330,388	
300,612	△ 330,388	理事会報酬、公社経理システム保守委託料等
300,612	△ 330,388	

(2) 資本的収入及び支出

収 入

区 分	当初予算額	補正予算額	合計
第1款 資本的収入	35,000,000	△ 35,000,000	0
第1項 借入金	35,000,000	△ 35,000,000	0
合 計	35,000,000	△ 35,000,000	0

支 出

区 分	当初予算額	補正予算額	合計
第1款 資本的支出	36,203,000	△ 24,110,000	12,093,000
第1項 公有地取得事業費	36,203,000	△ 24,110,000	12,093,000
第2項 借入金償還金	0	0	0
合 計	36,203,000	△ 24,110,000	12,093,000

資本的収入額0円が資本的支出額11,592,600円に対して不足する額は、前期繰越金で補填した。

(単位:円)

決算額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
0	0	
0	0	当年度事業に係る借入金 0円 過年度事業未払金に係る借入金 0円
0	0	

(単位:円)

決算額	不用額	備 考
11,592,600	△ 500,400	
11,592,600	△ 500,400	うち当年度事業未払金 0円
0	0	
11,592,600	△ 500,400	

3 決算説明書

(1) 収益的収入及び支出明細書

収 入

(単位:円)

款 項 目 節	金額	備考
1 事業収益	0	
1 公有地取得事業収益	0	
1 公有用地売却収益	0	
2 附帯等事業収益	0	
1 保有土地賃貸等収益	0	
2 事業外収益	404,923	
1 受取利息	404,223	
1 受取利息	404,223	愛知県中央信用組合
2 受取配当金	700	
1 受取配当金	700	碧海信用金庫、岡崎信用金庫
3 雑収益	0	
1 その他の雑収益	0	
合 計	404,923	

支 出

(単位:円)

款 項 目 節	金額	備考
1 事業原価	0	
1 公有地取得事業原価	0	
1 公有用地売却原価	0	
2 販売費及び一般管理費	300,612	
1 販売費及び一般管理費	300,612	
1 人件費	82,500	
報酬	82,500	理事会(2回)・監事会(1回)報酬
2 経費	218,112	
旅費	0	
需用費	3,232	理事会お茶代、理事長名スタンプ更新
役務費	11,880	残高証明書発行手数料
委託料	132,000	公社経理システム保守委託料
公租公課	71,000	法人市県民税
合 計	300,612	

(2) 資本的収入及び支出明細書

収 入

(単位:円)

款 項 目 節	金額	備考
1 資本的収入	0	
1 借入金	0	
1 長期借入金	0	
合 計	0	

支 出

(単位:円)

款 項 目 節	金額	備考
1 資本的支出	11,592,600	
1 公有地取得事業費	11,592,600	
1 公有用地取得事業費	11,592,600	
用地費	0	
補償費	11,526,600	市道御幸本町8号線道路用地取得事業
工事費	0	
諸経費	66,000	
需用費	0	
役務費	0	
委託料	0	
負担金補助及び交付金	0	
その他費用	66,000	赤旗付トラロープ、オレンジロープガイド
支払利息	0	
2 借入金償還金	0	
1 長期借入金償還金	0	
合 計	11,592,600	

(3) 現金及び預金明細表

(単位:円)

科 目	種 類	金 額	摘 要
現 金	—	0	
預 金	普 通	71,631,392	碧海信用金庫
	定 期	410,000,000	碧海信用金庫
合 計		481,631,392	

(4) 投資有価証券明細表

(単位:円)

国債及び地方債	銘柄	券面総額	取得価額	貸借対照表計上額	摘要
	—	0	0	0	
	—	0	0	0	
	計	0	0	0	
その他の有価証券	種類及び銘柄	取得価額	貸借対照表計上額	摘要	
	碧海信用金庫	10,000	10,000	1口500円で20口	
	岡崎信用金庫	10,000	10,000	同上	
	計	20,000	20,000		

(5) 長期借入金明細表

(単位:円)

利 率	借入先	期首残高	当期増加高	入札により借換	当期減少高	期末残高
—	—	0	0	0	0	0
	合 計	0	0	0	0	0

(6) 資本金明細表

(単位:円)

区 分	出資団体名	出資額	摘 要
基本財産	安 城 市	10,000,000	
合 計		10,000,000	

(7) 事業収益明細表

(単位:円)

科 目		金 額	摘 要
公有地取得事業収益	公有用地売却収益	0	
附 帯 等 事 業 収 益	保有土地賃貸等収益	0	
合 計		0	

(8) 事業原価明細表

(単位:円)

科 目		金 額	摘 要
公有地取得事業原価	公有用地売却原価	0	
合 計		0	

(9) 未払金明細表

(単位:円)

区 分	事業名	金 額
販売費及び一般管理費	公社経理システム保守費	132,000
合 計		132,000

(10) 用地明細表

(令和6年3月31日現在)

事業名		期首残高		当期増			
		面積	合計金額	面積	用地費	補償費	工事費
公 有 用 地 明 細 表	公共用地						
	市道御幸本町8号線道路用地取得事業	594.57	136,837,800	0.00	0	11,526,600	0
合計		594.57	136,837,800	0.00	0	11,526,600	0

(令和6年3月31日現在)

事業名		当期減少高					
		面積	用地費	補償費	工事費	諸経費	支払利息
公 有 用 地 明 細 表	公共用地						
	市道御幸本町8号線道路用地取得事業	0.00	0	0	0	0	0
合計		0.00	0	0	0	0	0

(面積：㎡、金額：円)

加 高		
諸経費	支払利息	合計
66,000	0	11,592,600
66,000	0	11,592,600

(面積：㎡、金額：円)

合計	期 末 残 高						合計
	面積	用地費	補償費	工事費	諸経費	支払利息	
0	594.57	100,332,000	47,972,400	0	126,000	0	148,430,400
0	594.57	100,332,000	47,972,400	0	126,000	0	148,430,400

財 務 諸 表

4 財産目録

(単位:円)

区 分		摘 要		金 額	
資産の部	流動資産	現金及び預金	普通預金(碧海信用金庫)	71,631,392	481,631,392
			定期預金(碧海信用金庫)	410,000,000	
		公有用地			148,430,400
		その他の流動資産	定期預金証書(出納事務取扱金融機関差入担保品)		3,000,000
	(流動資産合計)				633,061,792
	固定資産	投資その他の資産	出資金(碧海信用金庫)	10,000	20,000
出資金(岡崎信用金庫)			10,000		
(固定資産合計)				20,000	
(資産の部合計)				633,081,792	
負債の部	流動負債	未払金	その他未払金(公社経理システム保守費)	132,000	132,000
		その他の流動負債	預り定期預金証書(出納事務取扱金融機関差入担保品)		3,000,000
		(流動負債合計)			
	固定負債	長期借入金			0
		(固定負債合計)			
(負債の部合計)				3,132,000	
差引純財産					629,949,792

5 損益計算書

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

(単位:円)

1 事業収益		
(1) 公有地取得事業収益	0	
(2) 附帯等事業収益	0	0
	<hr/>	
2 事業原価		
(1) 公有地取得事業原価	0	0
	<hr/>	<hr/>
事業総利益		0
3 販売費及び一般管理費		
(1) 人件費	82,500	
(2) 経費	218,112	300,612
	<hr/>	<hr/>
事業損失		△ 300,612
4 事業外収益		
(1) 受取利息	404,223	
(2) 受取配当金	700	404,923
	<hr/>	<hr/>
経常利益		104,311
当期純利益		<u>104,311</u>

6 貸借対照表

(令和6年3月31日現在)

(単位:円)

資 産 の 部		
1 流動資産		
(1) 現金及び預金	481,631,392	
(2) 公有用地 ※個別法及び原価法による	148,430,400	
(3) その他の流動資産	<u>3,000,000</u>	
流動資産合計		633,061,792
2 固定資産		
(1) 投資その他の資産		
ア 出資金	<u>20,000</u>	
投資その他の資産合計	<u>20,000</u>	
固定資産合計		<u>20,000</u>
資産合計		<u><u>633,081,792</u></u>

(単位:円)

負債の部

1 流動負債		
(1) 未払金	132,000	
(2) その他の流動負債	<u>3,000,000</u>	
流動負債合計		3,132,000
2 固定負債		
(1) 長期借入金	<u>0</u>	
固定負債合計		<u>0</u>
負債合計		<u><u>3,132,000</u></u>

資本の部

1 資本金		
(1) 基本財産	<u>10,000,000</u>	
資本金合計		10,000,000
2 準備金		
(1) 前期繰越準備金	619,845,481	
(2) 当期純利益	<u>104,311</u>	
準備金合計		<u>619,949,792</u>
資本合計		<u><u>629,949,792</u></u>
負債資本合計		<u><u>633,081,792</u></u>

7 キャッシュ・フロー計算書

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

(単位:円)

I 事業活動によるキャッシュ・フロー

公有地取得事業収入		0
公有用地売却収入	0	
附帯等事業収入		0
公有地取得事業支出		123,089,400
販売費及び一般管理費支出		274,212
人件費に係る支出	82,500	
経費に係る支出	191,712	
小計		<u>△ 123,363,612</u>

利息の受取額		404,923
利息の支払額		<u>0</u>
事業活動によるキャッシュ・フロー計		<u>△ 122,958,689</u>

II 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資有価証券の取得による支出		0
投資有価証券の売却による収入		0
有形固定資産の取得による支出		0
有形固定資産の売却による収入		<u>0</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー計		0

III 財務活動によるキャッシュ・フロー

長期借入による収入		0
長期借入金の返済による支出		<u>0</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー計		0

現金及び現金同等物増加額(減少額)		△ 122,958,689
現金及び現金同等物期首残高		<u>604,590,081</u>
現金及び現金同等物期末残高		<u><u>481,631,392</u></u>

令和6年度

事業計画及び予算書

安城市土地開発公社

令和6年度 事業計画

取得

区分	事業名	面積 (㎡)	金額 (千円)
公有地取得 事業	公共用地	0	10,138
	市道御幸本町8号線道路用地取得事業	0	10,138
合計		0	10,138

備考 金額には、用地費のほか関連する経費を含む。
なお、面積の記載のないものは、前年度以前に取得した用地に係るものである。

処 分

区分	事業名	面積 (㎡)	金額 (千円)
公有地取得 事業	公共用地	0	0
合 計		0	0

令和6年度予算

(総則)

第1条 令和6年度安城市土地開発公社の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりと定める。

(1) 用地取得面積	0 m ²
(2) 用地処分面積	0 m ²

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

(1) 収入

第1款 事業収益	1 千円
第1項 公有地取得事業収益	0 千円
第2項 附帯等事業収益	1 千円
第2款 事業外収益	402 千円
第1項 受取利息	400 千円
第2項 受取配当金	1 千円
第3項 雑収益	1 千円
収入合計	403 千円

(2) 支出

第1款 事業原価	0 千円
第1項 公有地取得事業原価	0 千円
第2款 販売費及び一般管理費	2,631 千円
第1項 販売費及び一般管理費	2,631 千円
支出合計	2,631 千円

(収益的収入支出差引額) △ 2,228 千円)

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額138千円は、前期繰越準備金で補填するものとする。

(1)収入

第1款	資本的収入	10,000 千円
第1項	借入金	10,000 千円
	収入合計	10,000 千円

(2)支出

第1款	資本的支出	10,138 千円
第1項	公有地取得事業費	10,138 千円
第2項	借入金償還金	0 千円
	支出合計	10,138 千円

(借入金)

第5条 借入金の目的、限度額、借入方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

- (1) 目的 公有地取得等事業資金
- (2) 限度額 5,000,000千円
- (3) 借入方法 手形借入又は証書借入の方法による。
- (4) 利率 年利4.0%以内
- (5) 償還方法 用地売却代金の収納の都度償還する。

令和6年度実施計画

収益的収入及び支出

収入

(単位:千円)

款	項	目	節	予定額	備考
1 事業収益				1	
	1 公有地取得事業収益			0	
		1 公有用地売却収益		0	
	2 附帯等事業収益			1	
		1 保有土地賃貸等収益		1	
2 事業外収益				402	
	1 受取利息			400	
		1 受取利息		400	
	2 受取配当金			1	
		1 受取配当金		1	
	3 雑収益			1	
		1 その他の雑収益		1	
合 計				403	

支出

(単位:千円)

款	項	目	節	予定額	備考
1 事業原価				0	
	1 公有地取得事業原価			0	
		1 公有用地売却原価		0	
2 販売費及び一般管理費				2,631	
	1 販売費及び一般管理費			2,631	
		1 人件費		270	
			報酬	270	理事・監事報酬(理事会5回・監事会1回)
		2 経費		2,361	
			旅費	20	
			需用費	100	消耗品費等
			役務費	30	残高証明書発行手数料
			委託料	2,140	公社経理システム保守委託料
			公租公課	71	法人市県民税
合 計				2,631	

資本的収入及び支出

収入

(単位:千円)

款	項	目	節	予定額	備考
1 資本的収入				10,000	
	1 借入金			10,000	
		1 長期借入金		10,000	当該事業年度に係る借入金 10,000千円 過年度未払金に係る借入金 0千円
合 計				10,000	

支出

(単位:千円)

款	項	目	節	予定額	備考
1 資本的支出				10,138	
	1 公有地 取得事業費			10,138	
		1 公有用地 取得事業費		10,138	
			用地費	0	
			補償費	0	
			工事費	9,500	市道御幸本町8号線道路用地取得事業
			諸経費	500	
			需用費	0	
			委託料	500	用地保存費(草刈等)
			その他	0	
			支払利息	138	
	2 借入金 償還金			0	
		1 長期借入金 償還金		0	
合 計				10,138	

令和6年度資金計画

(単位:千円)

区 分	前年度決算見込額	増減額	当該年度予定額	備 考
1 受入資金	604,993	△ 113,792	491,201	
(1)事業収益	1	0	1	
(2)事業外収益	402	0	402	
(3)借入金	0	10,000	10,000	
(4)前年度繰越金	604,590	△ 123,792	480,798	
2 支払資金	124,195	△ 111,434	12,761	
(1)公有地取得事業費	12,093	△ 1,955	10,138	
(2)借入金償還金	0	0	0	
(3)販売費及び一般管理費	499	1,992	2,491	
(4)前年度未払金	111,603	△ 111,471	132	
差 引	480,798	△ 2,358	478,440	

令和6年度 予定損益計算書

(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

(単位:千円)

1 事業収益		
(1) 公有地取得事業収益	0	
(2) 附帯等事業収益	<u>1</u>	1
2 事業原価		
(1) 公有地取得事業原価	<u>0</u>	<u>0</u>
事業総利益		1
3 販売費及び一般管理費		
(1) 人件費	270	
(2) 経費	<u>2,361</u>	<u>2,631</u>
事業損失		2,630
4 事業外収益		
(1) 受取利息	400	
(2) 受取配当金	1	
(3) 雑収益	<u>1</u>	<u>402</u>
経常損失		2,228
当期純損失		<u><u>2,228</u></u>

令和6年度 予定貸借対照表

(令和7年3月31日)

(単位:千円)

資 産 の 部

1 流動資産		
(1)現金及び預金	478,440	
(2)公有用地	159,069	
(3)その他の流動資産	<u>3,000</u>	
流動資産合計		640,509
2 固定資産		
(1)投資その他の資産		
ア 出資金	<u>20</u>	
投資その他の資産合計	<u>20</u>	
固定資産合計		<u>20</u>
資産合計		<u><u>640,529</u></u>

(単位:千円)

負債の部

1 流動負債		
(1)未払金	140	
(2)その他の流動負債	<u>3,000</u>	
流動負債合計		3,140
2 固定負債		
(1)長期借入金	<u>10,000</u>	
固定負債合計		<u>10,000</u>
負債合計		<u><u>13,140</u></u>

資本の部

1 資本金		
(1)基本財産	<u>10,000</u>	
資本金合計		10,000
2 準備金		
(1)前期繰越準備金	619,617	
(2)当期純損失	<u>2,228</u>	
準備金合計		<u>617,389</u>
資本合計		<u><u>627,389</u></u>
負債資本合計		<u><u>640,529</u></u>

令和6年度 予定公有用地等原価計算書

(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

(単位:千円)

区 分	公有地取得事業	
当年度取得原価	用 地 費	0
	補 償 費	0
	工 事 費	9,500
	諸 経 費	500
	支 払 利 息	138
	計	10,138
前年度末未処分用地等売却原価	148,931	
当年度用地等売却原価	0	
当年度末未処分用地等売却原価	159,069	

報告第10号

公益財団法人安城都市農業振興協会の経営状況の報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定に基づき、公益財団法人安城都市農業振興協会の令和5年度事業報告及び決算並びに令和6年度事業計画及び予算を別添のとおり報告する。

令和6年6月5日提出

安城市長 三星元人

経営状況報告書

令和5年度事業報告書及び決算報告書

令和6年度事業計画書及び収支予算書

公益財団法人安城都市農業振興協会

目 次

1. 令和5年度事業報告書及び決算報告書について・・・・・・・・ 1
2. 令和6年度事業計画書及び収支予算書について・・・・・・・・ 3 1

令和5年度

事業報告書

及び

決算報告書

自 令和 5年 4月 1日

至 令和 6年 3月31日

公益財団法人安城都市農業振興協会

1 総括

令和5年度は、新型コロナウイルス感染症の位置付けが5月から5類感染症に移行したことに伴い、社会の状況が一変した年度になりました。アフターコロナにおいて人々の行動範囲が拡大することを見据えて、積極的なプロモーション活動と様々な事業展開に努めてまいりましたが、遠方のレジャー施設との競合の影響もあり、特に春先に入園者数が落ち込みました。さらに、夏から秋にかけては猛暑や台風の影響もあり、年間の入園者数は、目標の53万人を大きく下回り、前年度比89.8%の491,563人となりました。

事業別の実績について、公益目的事業では、花の大温室フローラルプレイスでフラワーショーを5回開催し、ガーデンルームでは特別展示を6回、企画展示を2回開催しました。また、恒例の四季イベント（フラワーフェスティバル、サマーフェスティバル、秋穫祭、ウィンターフェスティバル）を開催するとともに、10月には新たに地域の産業振興イベントとして「安城のいいじゃん大集合！安城の日」を開催し、地元の企業、事業者、農業関係者などの協力のもと、賑わいのある地元産業の強力な情報発信の場となりました。

体験講座では、週末に開催する個人向けの体験や講座の利用が好調に推移しました。県内産豚肉を使用したソーセージ入りパン作り体験教室、県内産小麦粉を使用したクッキー作り体験教室、和泉そうめんを使用した流しそうめん体験などを開催し、多くの来園者に楽しんでいただけました。

広報宣伝活動では、サマーフェスティバルとウィンターフェスティバルにおいて、市民を対象とした先行公開を開催したほか、NHK大河ドラマ「どうする家康」の放送を契機にどうする家康岡崎大河ドラマ館と連携し、入園料の相互割引を実施しました。

収益事業では、屋外型恐竜展示「ディノランド」を管理運営し、「恐竜迷路」、「猫のダヤン展」など集客力のある企画催事を開催し、関連グッズなどを販売しました。直営店の「カフェ&ブロムスター」では、地元食材を活用した新メニューを開発、販売したほか、BBQガーデン「ピクニック」では、園内の剪定枝を薪として再生利用した「焚火カフェ」を12月と1月に実施しました。

その他、平日集客の底上げ策として、6月と2月に市民が無料で入園できる「市民感謝デー」を開催するとともに、6月から「メルヘン号平日1日乗り放題乗車券」、9月から「平日限定個人パスポート」の販売を開始しました。また、1月には新たに企画室を立ち上げ、企業や各種団体向けの営業を戦略的に行き、道の駅デンパーク安城と令和9年に開園30周年を控えるデンパークのリニューアルに向けた検討を始めました。

以上の結果、経常収益は、入園者数の減少に比べて健闘したものの前年度比93.0%、5,461万円余減の7億2,497万円余となりました。経常費用は、経費削減に努める一方、エネルギーコストや原材料価格の高騰もあり、前年度比99.1%、687万円余減の7億5,394万円余となりました。当期経常増減額は2,896万円余減となり、経常外増減を合算した正味財産期末残高は、前年度比2,900万円余減の2億1,573万円余となりました。なお、令和4年度決算における公益目的事業会計の剰余金1,195万円は、費用に計上することで収支相償を満たし、解消いたしました。

令和6年度は、新たに始まったデンパーク第6次中期計画のキャッチコピー「やっばいいじゃん！デンパーク～あなたの幸せを見つけれられる場所～」を合言葉に、地域の事業者や各種団体への積極的なプロモーション活動と魅力的で賑わいのある事業展開に努めるとともに、職員一丸となって、来園者の満足度と体験価値の更なる向上に努めてまいります。

2 理事会の開催

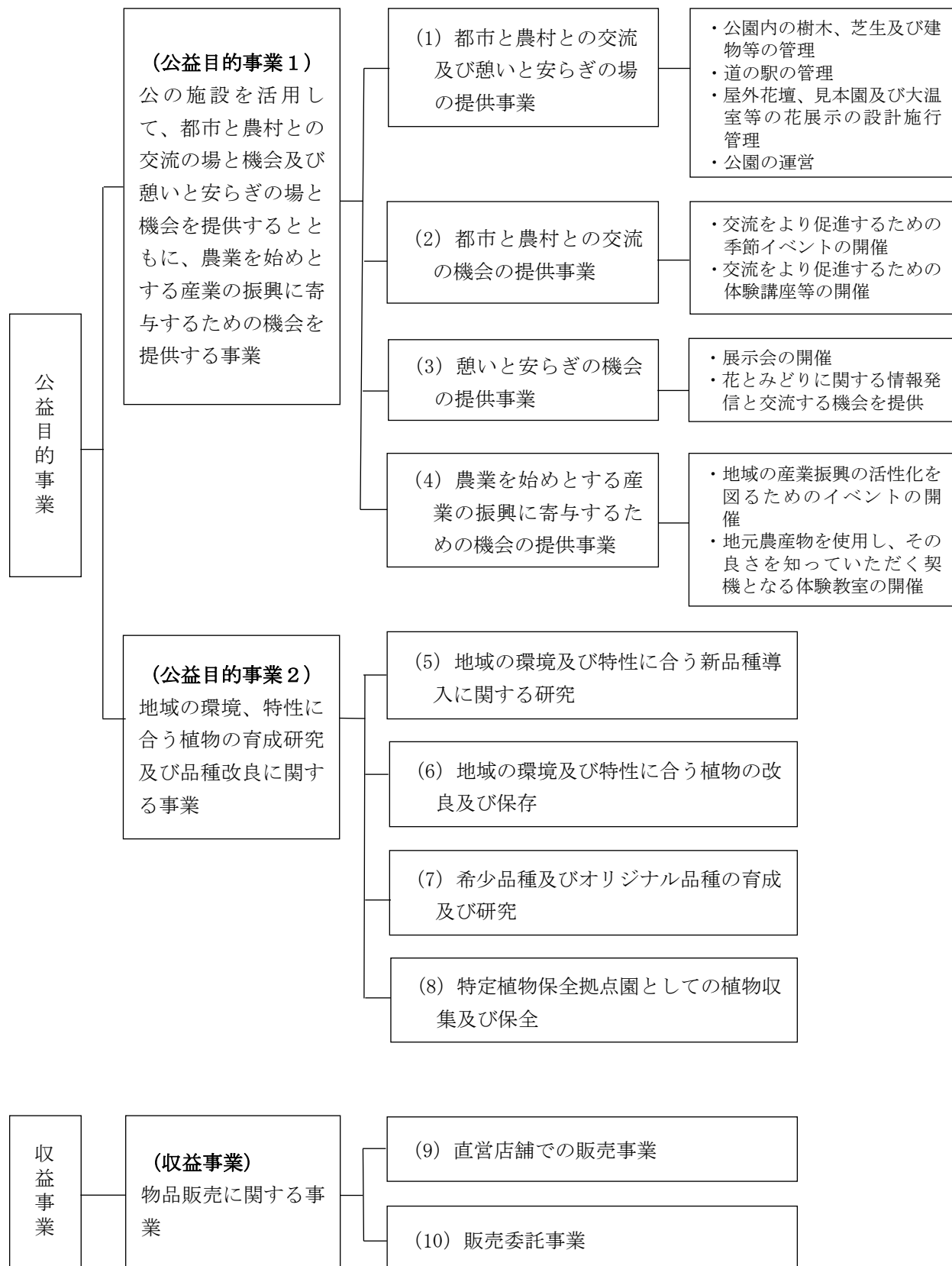
開催年月日	議 事	備考
令和5年 5月11日	第1号議案 令和4年度事業報告及び決算について 第2号議案 安城産業文化公園の管理に関する規程の一部を 改正する規程の制定について 第3号議案 令和5年度役員等賠償責任保険について 第4号議案 令和5年度第1回評議員会招集について	可決 可決 可決 可決
令和5年 5月29日	第5号議案 代表理事及び常務理事の選任について (決議省略によるもの)	可決
令和5年 7月 6日	第6号議案 令和5年度第2回評議員会招集について (決議省略によるもの)	可決
令和5年 8月 3日	第7号議案 令和5年度補正予算(第1号)について 第8号議案 安城産業文化公園の管理に関する規程の一部を 改正する規程の制定について 第9号議案 副理事長の選任について	可決 可決 可決
令和5年12月22日	第10号議案 令和5年度補正予算(第2号)について 第11号議案 公益財団法人安城都市農業振興協会処務規程の 一部を改正する規程の制定について 第12号議案 公益財団法人安城都市農業振興協会職員給与規 程の一部を改正する規程の制定について	可決 可決 可決
令和6年 2月19日	第13号議案 安城産業文化公園デンパーク第6次中期計画に ついて 第14号議案 令和6年度事業計画及び収支予算等について 第15号議案 令和6年度役員等賠償責任保険について 第16号議案 評議員会の招集について	可決 可決 可決 可決

3 評議員会の開催

開催年月日	議 事	備考
令和5年 5月29日	第1号議案 令和4年度事業報告及び決算について 第2号議案 理事の選任について 第3号議案 監事の選任について 第4号議案 評議員の選任について	可決 可決 可決 可決
令和5年 7月13日	第5号議案 理事の選任について (決議省略によるもの)	可決
令和6年 3月25日	第6号議案 理事の選任について 第7号議案 評議員の選任について	可決 可決

4 事業実績

(1) 事業体系図



(2) 事業別実績

(1) 都市と農村との交流及び憩いと安らぎの場の提供事業（公益目的事業1）

目的		指定管理者として受託した安城産業文化公園及び道の駅デンパーク安城を広く市民に提供し、都市と農村との交流及び憩いと安らぎの場を安定的に確保して、潤いとゆとりのある快適な社会環境を体感、体験することによって、地域社会の健全な発展を目指す。	
区分	担当	主な計画や取組等 <small>※新たな取組は下線・太字で記載</small>	実績
公園内の樹木、芝生及び建物等の管理	緑地係	<ul style="list-style-type: none"> 園内花壇を魅力ある植栽エリアにリニューアル 令和4年度改修後のティンクルガーデン植栽の充実 ムーンライトウォーク改修基本設計 	<ul style="list-style-type: none"> フォーマルガーデン（旧ティンクルガーデン）の充実 樹木7品種、宿根草5品種、1年草の植栽 敷石工事の実施 ムーンライトウォーク改修基本計画の作成
		<ul style="list-style-type: none"> 植物名のラベル作成、取付け（年間100枚） 品種不明植物の調査及びラベル作成、取付け（年間20枚） 	<ul style="list-style-type: none"> ラベル105枚作成、設置（樹木、宿根草） 20品種の特定とラベル作成、設置（樹木）
	施設係	<ul style="list-style-type: none"> 施設の保守点検、樹木及び芝生の適正維持管理等 デンパーク風車外壁修繕の工程調整と安全対策 混みあった高木剪定、伐採の実施 	<ul style="list-style-type: none"> デンパーク風車外壁修繕の実施 高木剪定の実施
		<ul style="list-style-type: none"> 建物及び設備の老朽化対策 第4駐車場、職員駐車場照明LED化の工程調整と安全対策 園路街路灯LED化更新に向けた整備計画の検討 安全安心な園内施設の管理 建物、設備、ベンチ、遊具など ジャブジャブ池水遊び場の水質管理 	<ul style="list-style-type: none"> 第4駐車場、職員駐車場の照明をLEDに更新 園路街路灯LED化整備計画の策定 日常点検及びチェックシートによる月次点検を実施 不具合があれば修繕等に対応 安全に安心して遊んでいただくための管理 水質検査（業者） 5回/年 消毒検査（直営） 2回/日 池底高圧洗浄 7回/年
道の駅の管理	庶務係	<ul style="list-style-type: none"> 道の駅の方向性の検討 	<p>【企画室企画係】</p> <ul style="list-style-type: none"> 道の駅と開園30周年に向けた施設のリニューアルに関するプロジェクトチームを立ち上げ、検討会を開催
	施設係	<ul style="list-style-type: none"> 施設及び設備の保守点検等 	<ul style="list-style-type: none"> 建物の施錠、清掃（日常清掃及び定期清掃）の実施 駐車場等屋外清掃の実施 空調設備等各設備保守点検の実施
屋外花壇、見本園及び大温室等の花展示の設計施工管理	緑地係	<ul style="list-style-type: none"> 各種屋外花壇の管理 12か所のコンセプトが異なる屋外花壇の維持管理 品種見本園（ナシ、ギボウシ、サルビア）の維持管理 トピアリーの作成管理 1年草花壇の設計、管理 秘密の花園の設計、管理 	<ul style="list-style-type: none"> 12か所の屋外花壇の維持管理 3か所の品種見本園（ナシ、ギボウシ、サルビア）の維持管理 トピアリー11種の作成、展示 1年草花壇の設計、植替え及び管理：年5回 秘密の花園の設計、植替え及び管理

区分	担当	主な計画や取組等 ※新たな取組は下線・太字で記載	実績
屋外花壇、見本園及び大温室等の花展示の設計施工管理	緑地係	<ul style="list-style-type: none"> 花の大温室フローラルプレイスでのフラワーショーの開催 アーリーサマーフラワーショー 4/ 8～ 5/29 トロピカルフラワーショー 6/ 3～ 9/25 ハロウィンフラワーショー 9/30～11/ 6 クリスマスフラワーショー 11/11～ 1/14 スプリングフラワーショー 1/24～ 4/ 1 	<ul style="list-style-type: none"> フラワーショーの開催：年5回 アーリーサマーフラワーショー 4/ 8～ 5/29 トロピカルフラワーショー 6/ 3～ 9/25 ハロウィンフラワーショー 9/30～11/ 6 クリスマスフラワーショー 11/11～ 1/14 スプリングフラワーショー 1/24～ 4/ 1
		<ul style="list-style-type: none"> 花の大温室フローラルプレイス奥ガーデンルームの展示 特別展示：6回 エキウム展、ペラルゴニウム展、ギボウシ展、ハイドロカルチャー展、トウガラシ展、ツバキ展 企画展示：2回 ウィンターガーデン、バレンタインフラワーショー 	<ul style="list-style-type: none"> 特別展示の実施：6回 エキウム展 4/15～ 5/ 7 ペラルゴニウム展 5/13～ 6/12 ギボウシ展 6/17～ 7/10 ハイドロカルチャー展 7/15～ 9/11 激辛！ウマ辛！トウガラシ展 9/16～11/27 ツバキ展 3/ 2～ 4/15 企画展示の実施：2回 ウィンターガーデン 12/ 2～ 1/14 ウェディングガーデン 1/27～ 2/26
		<ul style="list-style-type: none"> 屋外花壇の植物の見頃に合わせた情報の提供 見頃の植物の説明パネルを設置：50回 	<ul style="list-style-type: none"> 説明パネルの設置：69回 (うち新規設置パネル：3回)
		<ul style="list-style-type: none"> 屋外花壇や花の大温室フローラルプレイス展示のコンセプトを表示 屋外花壇：12回、温室：13回 	<ul style="list-style-type: none"> 屋外花壇設置：12回 温室設置：13回
		<ul style="list-style-type: none"> 花とみどりのフォトスポット設置 屋外花壇、花の大温室フローラルプレイス内に季節の見頃に合わせてフォトスポットを設置 	<ul style="list-style-type: none"> 季節の見頃植物（アジサイ、ヒマワリ、秋のススキ、樹木の紅葉、1年草花壇等）に合わせて屋外にカメラ台を設置：11回 フローラルプレイスとガーデンルームのフラワーショー毎にベンチと椅子をフォトスポットとして設置：13回
		<ul style="list-style-type: none"> デンパーク保有植物の品種コレクション展示 デンパーク養生温室の育成植物を花の大温室フローラルプレイスリュック広場にて4回展示 <u>(2023年度前期NHK連続テレビ小説「らんまん」の放送に合わせて「牧野富太郎展」開催)</u> 	<ul style="list-style-type: none"> デンパーク保有植物の品種コレクション展示 アマリリス 4/26～ 5/15 食虫植物 7/12～ 8/28 ネリネ 11/ 1～11/13 企画展示（日本植物園協会協力） 「牧野富太郎展」 5/17～ 6/26
公園の運営	運営企画係	<ul style="list-style-type: none"> ターゲット層に合わせた広報宣伝活動 テレビCM、新聞折込チラシ、情報誌を活用した広域への情報発信 ホームページ、WEB広告、SNS等を有効活用し、ターゲット層に焦点を当てたPR活動の実施 市民を対象とした先行公開を実施 	<ul style="list-style-type: none"> 積極的な広報宣伝活動 テレビCM（季節毎に放送） 新聞折込チラシ フリーペーパー（chao掲載） WEB広告（Instagram広告） SNS等（Instagram配信） 先行公開実施 サマーフェスティバル 流しそうめんほか 7/13 市民招待 8/ 9 ウィンターフェスティバル パスポート所有者招待 11/21

区分	担当	主な計画や取組等 <small>※新たな取組は下線・太字で記載</small>	実績
公園の運営		<ul style="list-style-type: none"> 企業、各種団体への積極的な利用提案 企業等の周年、福利厚生イベント、 展示会等での活用の提案 子ども会、老人クラブ、町内会等に イベント利用の提案 	<ul style="list-style-type: none"> ・メーデーフェスタ 5/13 入園者数：2,216人 ・豊臣機工サマーフェスティバル 8/26 入園者数：4,422人 ・更生病院秋フェスタ 10/28 入園者数：4,984人 ・デンソーエレクトロニクスDELJフェスタ 10/29 入園者数：4,888人 ・デンマーク王国コリング市芸術学校演奏会 11/ 4 入園者数：2,853人 ・中央精機ヘルスマ大会 11/ 5 入園者数：3,037人 ・アイシン健康保険組合ウォーキング 11/25 入園者数：4,721人 ・寿技研工業秋の大感謝祭 11/26 入園者数：3,658人 ・その他 豊田自動織機社会貢献グループ、J A西三河年金友の会、愛知県キャンプ 協会、シルバー人材センター、安城市 身体障害者福祉協議会、榎前町内会、 赤松町内会など <p>【企画室企画係】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康保険組合連合会愛知連合会へのウォーキングイベント開催の提案（令和6年4～5月に開催決定） ・中部マーケティング協会にて、会員組織交流事業「Chu-Ma！PRタイム」で、企業様向けデンパークの活用についてPRを実施
	運営企画係	<ul style="list-style-type: none"> ・他の観光施設と連携した観光PR活動 ジブリパークでの市町村フェアへの参加 どうする家康岡崎大河ドラマ館との入園料相互割引の実施 KITTE名古屋における観光PR活動 	<ul style="list-style-type: none"> ・どうする家康岡崎大河ドラマ館と連携入園料相互割引の実施 4/ 1～ 1/ 8 ・七夕親善大使オーディション表彰式 5/21 ・どうする家康岡崎大河ドラマ館 6/24、25、11/23 ・安城七夕まつり アンフォーレ 8/ 4～ 8/ 6 ・KITTE名古屋観光PR 8/18、19 ・全日本大学女子ソフトボール選手権大会（インカレ） 8/25～ 8/27 ・デンソープライムペガサスリーグ戦 9/ 8 ・オカダカズチカ凱旋試合東祥アリーナ 11/11
		<ul style="list-style-type: none"> ・集客イベントの開催 花木園エリアを有効活用しながらアクティビティ体験（バンジートランポリン、アクアボール等）やクイズラリーなど園全体を活用した通年のイベントの強化 	<ul style="list-style-type: none"> ・年間を通してアクティビティ体験イベントを開催（バンジートランポリン、アクアチューブ、恐竜迷路等） ・謎解きラリー第1弾「スーパーヒーロー うんちレンジャー」 4/ 1～ 6/25 ・謎解きラリー第2弾「うんち仮面ライダーズ」&スタンプラリー「どうぶつかくれんぼ」 9/16～ 1/14
		<ul style="list-style-type: none"> ・企画展の開催 ステージイベントのない平日でも楽しんでいただけるような企画展の開催（「シルバニアファミリー展」、「猫のダヤン展」等） 	<ul style="list-style-type: none"> ・シルバニアファミリー♪わくわくピクニック開催 4/ 1～ 6/26 ・恐竜迷路開催 7/ 1～ 9/ 4 ・猫のダヤン展開催 9/ 9～11/13 ・くまのがっこう展開催 11/18～ 3/11 ・ピンゲー&ショーン展開催 3/16～ 3/31

区分	担当	主な計画や取組等 ※新たな取組は下線・太字で記載	実績	
公園の運営	運営 企画係		<ul style="list-style-type: none"> メルヘン号平日限定1日乗り放題乗車券の導入(6/1～) 利用実績：大人758人、小人146人 平日限定個人パスポートの導入(9/1～) 販売実績：大人965枚、小人16枚 デンパークウェディング(ブライダル事業) ウェディング(人前結婚式) 花の大温室フローラルプレイス、花木園プラザ ブライダル写真前撮り撮影 	
		庶務係	<ul style="list-style-type: none"> 子ども用屋内遊戯施設「あそぼ～ネ」の運営 遊具を更新して魅力度を向上 	<ul style="list-style-type: none"> 「あそぼ～ネ」の年間利用者数 31,839人 利用が多く破損等をしている遊具の更新
			<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症対策 基本的な感染防止対策を継続 	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症の位置付けが5/8から「5類感染症」に移行したことを踏まえた厚生労働省が示した基本的感染対策に基づく対策を実施
	施設係	<ul style="list-style-type: none"> 市民感謝デー(市民無料入園)試行 	<ul style="list-style-type: none"> 市民無料入園日をオフシーズンの平日に実施：2回 6/28(水)～6/30(金) 入園者数：1,179人 2/14(水)～2/16(金) 入園者数：3,277人 	
		<ul style="list-style-type: none"> 園内の暑熱対策 ジャブジャブ池周辺ほか日差し対策の推進 園内案内看板の見直し 	<ul style="list-style-type: none"> ジャブジャブ池の周囲にドーム型仮設テントを4張設置 鉄砲山から張り出しのシェードを設置 案内看板1か所更新、8か所板面修正 	
		<ul style="list-style-type: none"> 駐車場送迎区画の調査研究 正面ゲート前ハンギングバスケット更新の検討 	<ul style="list-style-type: none"> 【企画室企画係】 道の駅と開園30周年を控えるデンパークのリニューアル計画の中で駐車場改良を提案 ハンギングバスケット更新計画の策定 	

(2) 都市と農村との交流の機会の提供事業（公益目的事業1）

目的	安城産業文化公園及び道の駅デンパーク安城を活用し、都市農業の振興と市民園芸の普及のための各種事業を提供することにより、都市と農村との交流の機会の充実を図り、潤いとゆとりのある快適な社会環境の体感、体験を通して、地域社会の健全な発展を目指す。		
区分	担当	主な計画や取組等 <small>※新たな取組は下線・太字で記載</small>	実績
交流をより促進するための季節イベントの開催	運営 企画係	<ul style="list-style-type: none"> ・年間イベントの開催 フラワーフェスティバル 4/ 1～ 5/ 7 目標集客： 89,500人 ガーデナート 5/27～ 6/25 目標集客： 28,300人 サマーフェスティバル 7/15～ 9/ 3 目標集客： 72,600人 秋穫祭 9/16～11/ 5 目標集客： 91,500人 （仲秋のあかり祭9/16～9/18、23、24 目標集客：25,000人含む。） ウィンターフェスティバル 11/25～ 1/14 目標集客：106,500人 バレンタインフェスティバル 1/27～ 2/14 目標集客： 19,500人 フラワーフェスティバル 3/16～ 3/31 目標集客： 36,600人 	<ul style="list-style-type: none"> ・年間イベントの開催 フラワーフェスティバル 4/ 1～ 5/ 7 入園者数： 68,258人 ガーデナート 5/27～ 6/25 入園者数： 27,973人 サマーフェスティバル 7/15～ 9/ 3 入園者数： 66,037人 秋穫祭 9/16～11/ 5 入園者数： 90,954人 （仲秋のあかり祭9/16～9/18、23、24 入園者数：22,098人含む。） ウィンターフェスティバル 11/23～ 1/14 入園者数：116,262人 バレンタインフェスティバル 1/27～ 2/14 入園者数： 21,923人 フラワーフェスティバル 3/16～ 3/31 入園者数： 32,492人
		<ul style="list-style-type: none"> ・各種コンテストの開催 ガーデニングコンテスト 5/24～ 5/28 目標応募数： 80点 12/13～12/17 目標応募数： 40点 フォトコンテスト 目標応募数：300点 	<ul style="list-style-type: none"> ・各種コンテストの開催 ガーデニングコンテスト 5/24～ 5/28 応募総数： 46点 フォトコンテスト 応募総数：175点
		<ul style="list-style-type: none"> ・その他イベントの開催 フラワーマーケット メーデーフェスタ ふれあい田んぼアート <u>第70回安城七夕まつりとのコラボレーションイベント</u> <u>地域の産業振興イベント「安城のいいじゃん大集合！安城の日」</u> 安城市民デンパーク 駅伝（無料開園） 	<ul style="list-style-type: none"> ・その他イベントの開催 フラワーマーケット 4/22、23 メーデーフェスタ 5/13 ふれあい田んぼアート 田植え5/14、鑑賞会7/22、稲刈り9/16 安城音楽祭 6/10、11 第70回安城七夕まつりコラボレーションイベント 「恋人の聖地で願いごと短冊」 7/ 1～ 8/ 6 「大型七夕飾りをつくろう」（壺番会・JC協力） 7/15、16 フラワーセレクション 8/19、20 いいともあいち地産地消PRステージ（愛知県知事参加） 9/16 グリーンマーケット 9/30、10/ 1 あいちの農林水産フェアinデンパーク 10/14、15 「安城のいいじゃん大集合！安城の日」・フラワーマーケット 10/21、22 安城市民デンパーク 駅伝（無料開園） 1/28
<ul style="list-style-type: none"> ・フラワーマーケットにおいて、花とみどりで囲まれたエリアで期間限定の飲食ゾーンの設置 	<ul style="list-style-type: none"> ・フラワーマーケットinデンパークを開催：2回 4/22、23 入園者数：7,514人 10/21、22 入園者数：9,204人 		

区分	担当	主な計画や取組等 ※新たな取組は下線・太字で記載	実績
交流をより促進するための体験講座等の開催	庶務係	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>幼児、児童向けの体験プログラムとイベントの実施</u> 「あそぼ～ネ」で親子で楽しめる機会を提供 	<ul style="list-style-type: none"> ・誕生日カード（手形押し）を実施 体験者数：99人
	緑地係	<ul style="list-style-type: none"> ・園芸の普及へ向けた花とみどりの指導及び講義 ・学校、企業、公共施設、各団体等へ緑化指導 	<ul style="list-style-type: none"> ・7回実施 安城学園生徒会「福島ひまわり里親プロジェクト」 安城高校ハッピーキッチン（ローゼル栽培） 岐阜県立国際園芸アカデミー園芸装飾実習 安城農業士会植付け体験「親子で花育」 北部福祉センター園芸ボランティア養成講座：2回 日進市老人ホーム園外講座
	事業係	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>体験講座の開催</u> <u>小型モビリティ「トヨタC*walk T」を使用した試乗体験会の開催</u> 	<ul style="list-style-type: none"> ・「トヨタC*walk T」試乗体験会 11/11 53人
		<ul style="list-style-type: none"> ・特別講座の開催 芝生エリアを活用したヨガ等のアウトドア体験講座の開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・アウトドアヨガ体験 5/27、28 27人 ・ナイトヨガ体験 8/19、20 24人 ・キャンドルヨガ体験 9/23、24 77人
		<ul style="list-style-type: none"> ・季節限定工作体験の新規開発 クラブハウス及びゴデイにて新規の体験メニューを実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・クラブハウス アドベントカレンダー作り体験 木のおもちゃ作り（既存の3種類から6種類にリニューアル） ・ゴデイ コケテラリウム体験（期間限定開催）

(3) 憩いと安らぎの機会の提供事業（公益目的事業1）

目的		安城産業文化公園及び道の駅デンパーク安城を活用し、花とみどりとふれあいなど自然に親しむことにより、憩いと安らぎの機会を安定的に確保して、潤いとゆとりのある快適な社会環境の体感を通して、地域社会の健全な発展を目指す。	
区分	担当	主な計画や取組等 ※新たな取組は下線・太字で記載	実績
展示会の開催	運営 企画係	<ul style="list-style-type: none"> 展示会の開催 <ul style="list-style-type: none"> 春の山野草展 トールペイント展 エンジョイ写真講座展 あかりアート展 表装展 秋の山野草展 アートフラワー展 菊花展 J A P A 写真展 フォトコンテスト優秀作品展 その他随時実施 	<ul style="list-style-type: none"> 展示会の開催 <ul style="list-style-type: none"> 春の山野草展 4/12～ 4/16 トールペイント展 4/22、23 桜まつり絵画コンテスト入賞作品展 5/17～ 5/29 エンジョイ写真講座展 7/ 5～ 7/ 9 あかりアート展 9/16～ 9/24 秋の山野草展 10/11～10/15 菊花展 11/ 1～11/ 6 J A P A 写真展 12/13～12/25 己書道展 2/ 7～ 2/12 フォトコンテスト優秀作品展 2/21～ 3/ 4 その他随時実施
花とみどりに 関する情報発信 と交流する機会 を提供	緑地係	<ul style="list-style-type: none"> 園内の植物ガイドの実施及び改善 	<ul style="list-style-type: none"> 植物ガイドを22回実施 参加者数：168名 開催日を毎月第3土曜日に固定し、開催時に次回の予定を告知（継続） 安城市LINE広報による告知を実施 リピーター、初参加者共に楽しめる内容で実施
		<ul style="list-style-type: none"> 来園の動機につながる花とみどりの情報配信 ホームページに花の見頃を随時更新（年間目標約300種） 日本植物園協会主催の植物園オンラインツアーに参加 園内の案内マップで花の見どころを紹介（毎週） 	<ul style="list-style-type: none"> 333種の花の見どころの更新（屋外花壇250種、フローラル13回、養生温室70種） 日本植物園協会オンラインツアー第6弾「ありがとうらんまん」への参加 園内の案内マップで花の見どころを紹介（毎週）
		<ul style="list-style-type: none"> デンパーク養生温室の珍しい植物や話題性のある未公開の植物の展示5品種 	<ul style="list-style-type: none"> 6品種の新規展示（テロベア、クリンソウ、ワチェンドルフィア、ムカゴコンニャク、フィカス・アスペラ、大朝朝顔）
	事業係	<ul style="list-style-type: none"> 子どもを対象とした園芸講座及び教育プログラムの実施4回（うち新規「サルビア」） 	<ul style="list-style-type: none"> 5回実施 <ul style="list-style-type: none"> 食虫植物を観察しよう（2回実施） 7/22、23 安城の花 サルビアの秘密（ステージイベント形式） 10/15 落ち葉の採取と観察をしよう 11/19 春を探そう 3/17
		<ul style="list-style-type: none"> 初心者向け園芸講座の開催 夏休み期間に親子向け講座を開催 	<ul style="list-style-type: none"> 育ててみよう食虫植物 7/30 6人 ペーパーデコレーション 7/30、8/ 9 11人

(4) 農業を始めとする産業の振興に寄与するための機会の提供事業（公益目的事業1）

目的		安城産業文化公園及び道の駅デンパーク安城を活用し、農業を始めとする地元産業の振興に寄与するための機会を提供することにより、地域社会の健全な発展を目指す。	
区分	担当	主な計画や取組等 <small>※新たな取組は下線・太字で記載</small>	実績
地域の産業振興の活性化を図るためのイベントの開催	運営 企画係	・ J Aまつり共催	・ J Aまつり共催 11/11、12 入園者数：9,877人
		・ 安城農林高等学校実習梅園の一般公開	・ 梅、桃の観賞会 2/3～ 3/31
		・ <u>地元スポーツチームと連携したイベント等の実施</u> シーホース三河や安城市ホームチーム（デンソーブライトペガサス、アイシンウィングス、GTRニッセイ）等をPR	・ サマーフェスティバルにてイベント実施 シーホース三河 8/11 名古屋グランパスエイトチアグランパス 8/12 元中日ドラゴンズ中村武志氏 8/13 デンソーブライトペガサス 8/19
		・ <u>地域の産業振興イベント「安城のいいじゃん大集合！安城の日」の開催</u> 地元企業・事業者、花き園芸を始めとする各種農業者団体、観光協会等と協力し、地元産業の情報を発信するイベントを開催	・ 「安城のいいじゃん大集合！安城の日」を開催（秋のフラワーマーケットも同時開催） 10/21、22 入園者数：9,204人
地元農産物を使用し、その良さを知っていたく契機となる体験教室の開催	事業係	・ 県内産の豚肉を使用したソーセージ作り体験教室の開催	・ 県内産の豚肉を使用したソーセージ作り体験教室の開催 体験者数：1,838人
		・ 地元産の小麦粉（きぬあかり）と米粉、期間限定フレーバーを使用したクッキー作り体験教室の開催	・ 県内産の小麦粉を使用したクッキー作り体験教室の開催 体験者数：16,222人
		・ 県内産の豚肉を使用したデンパークオリジナルソーセージ入りパン作り体験教室の開催	・ 県内産の豚肉を使用したソーセージ入りパン作り体験教室の開催 体験者数：7,774人
		・ 地元農産物（大豆、いちご）を使用した味噌仕込み体験及びいちご大福作り体験教室の開催	・ 地元農産物を使用した味噌仕込み体験 体験者数：7人 ・ 地元農産物を使用したいちご大福作り体験教室 体験者数：157人
		・ 安城名産「和泉そうめん」を使用した流しそうめん体験	・ 開催期間：7/15～9/2（22日間） ・ 体験者数：2,492人

(5) ～ (8) 地域の環境、特性に合う植物の育成研究及び品種改良に関する事業（公益目的事業2）

目的		市民園芸の普及を図り、花とみどりのまちづくりに資するため、また、農業の振興に寄与するために、地域の環境、特性に合う植物の育成研究及び品種改良に関する事業を実施することにより、地域社会の健全な発展を目指す。	
区分	担当	主な計画や取組等 ※新たな取組は下線・太字で記載	実績
地域の環境・特性に合う新品種導入に関する研究	緑地係	<ul style="list-style-type: none"> ・新品種育成の取組と植物の公開（5品種） 	<ul style="list-style-type: none"> ・フォーマルガーデンにて7品種公開 バーベナ（メテオールシャワー） サルビア（サリーファンスカイブルー） メリオデンドロン（樹木） マグノリア（ジェニー） ジュンベリー（スノーフレック） バラ（フランソワ ジュラビル） コデマリ（ゴールドファウンテン）
地域の環境・特性に合う植物の改良・保存		<ul style="list-style-type: none"> ・日本有数のコレクション数を有するシザンサス1品種の形質維持のため、他品種との交配を行い、育成し選抜 ・令和6年度シザンサス展に向け播種 	<ul style="list-style-type: none"> ・品種の形質を保持するためのシザンサス1品種（濃桃大網目）の育成、選抜
希少品種及びオリジナル品種の育成・研究		<ul style="list-style-type: none"> ・世界で唯一の品種ローズクォーツを含むエキウムの交配種の育成、展示、採種 	<ul style="list-style-type: none"> ・屋外花壇、フローラルプレイス内ガーデンルームでエキウム展示を実施（4/15～5/7） 合計111鉢を育成、展示 ・採種用株の育成、F1品種「ローズクォーツ」の採種 ・令和7年度使用予定のエキウムの播種
		<ul style="list-style-type: none"> ・希少品種のブルーアマリリス、シヨクダイオオコンニャクの育成と開花調査 	<ul style="list-style-type: none"> ・ブルーアマリリスは2株開花（展示12/12～12/24、2/20～2/26） ・シヨクダイオオコンニャクを育成しホームページで生育状況を配信 ・シヨクダイオオコンニャクのイモの植付け（3月）の様子をキャッチネットワークで放送
		<ul style="list-style-type: none"> ・デンパークオリジナル品種のネリネ、アマリリス、サラセニアの育成 	<ul style="list-style-type: none"> ・ネリネ、サラセニアの植替え ・デンパークコレクション展示としてネリネ144鉢、アマリリス140鉢、サラセニア11鉢の展示
特定植物保全拠点園としての植物収集・保全	<ul style="list-style-type: none"> ・日本植物園協会の特定植物保全拠点園としてサルビア属120品種、ガマズミ属50品種、メギ属（旧ヒイラギナンテン属）30品種、ギボウシ属130品種の保全、展示、収集 	<ul style="list-style-type: none"> ・世界の梨園にてサルビア28品種31株を植栽、養生温室で親株135品種の更新保存を継続 ・子どもを対象とした教育プログラムとして「サルビアのクイズ大会」の開催 ・ガマズミ属の一部をフローラルプレイスで展示 ・ヒイラギナンテンの花と株姿の写真撮影、記録 ・ギボウシ属208品種の株分け ・ガーデンルームにおけるギボウシ展でギボウシ属86品種の展示（6/17～7/10）、ギボウシ園の品種の見直しと捕植 	

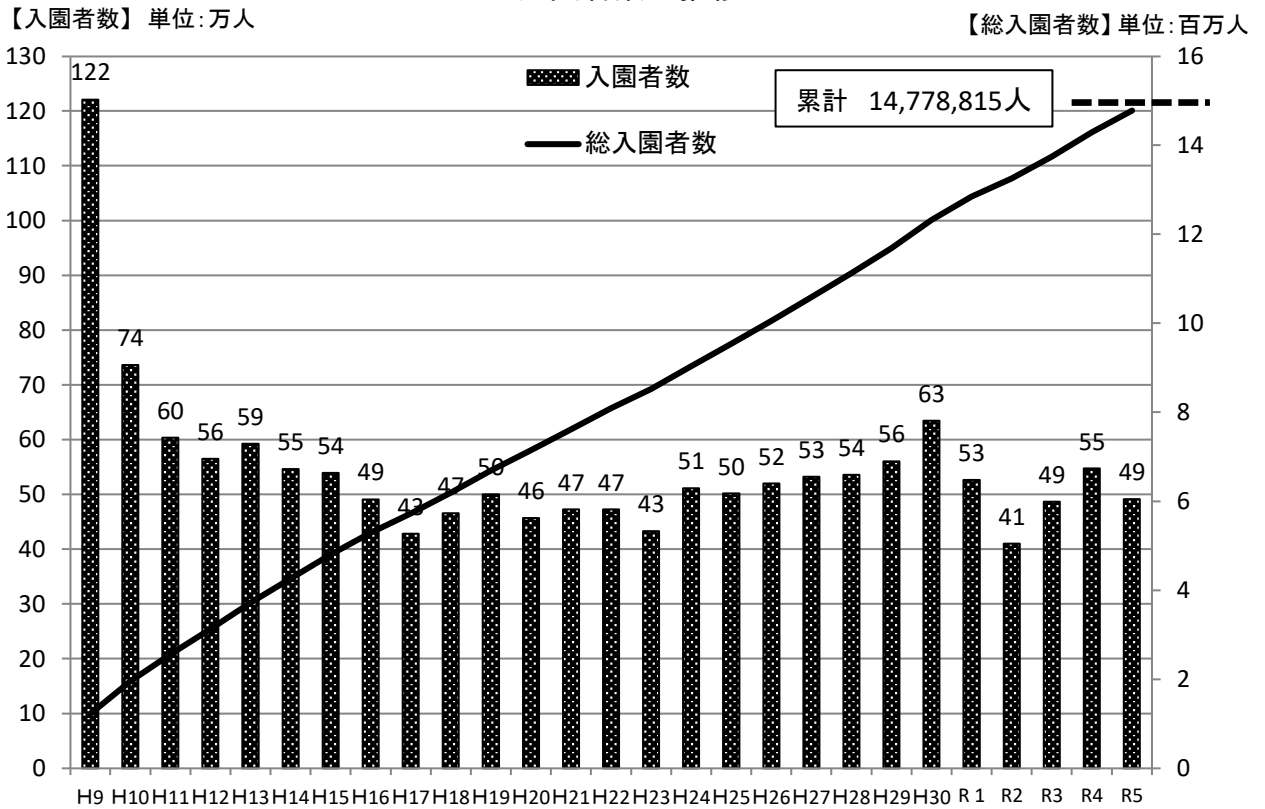
(9) ・ (10) 物品販売に関する事業 (収益事業)

目的		デンパーク内の施設を最大限に生かし、多様な利用者のニーズに応えるため、直営店舗、自動販売機、販売委託 (移動販売事業者)、催事企画による販売などデンパークの魅力を高める収益事業を実施する。実施に当たっては、「買う楽しさ」の場を提供することで、入園者の増加にもつながる事業とする。	
区分	担当	主な計画や取組等 ※新たな取組は下線・太字で記載	実績
直営店舗での 販売事業	事業係	<ul style="list-style-type: none"> ・ 飲食分野の販売強化 花の大温室フローラルプレイス内「カフェ&プロムスター」で地元食材を活用した新メニューを開発 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新メニュー及びコラボレーションメニューを販売 【新メニュー】 (春) お花見ジェリーソーダ お子様カレーセット (夏) カラフルジェリーポンチ インカレ応援「インカレベーコンエッグバーガー」 (秋) ミニパンケーキ (冬) イタリアンプリン 濃厚ショコラテリーヌ (春) いちごのミニケーキ さくらレモネードソーダ 【コラボレーションメニュー】 (春) シルバニアファミリー「ぶるぶるムース」 (夏) 恐竜迷路「ジュラエッグケーキ」 (秋) 猫のダヤン 「パンプキンアイスのダヤンソーダ」 「ダヤンのケーキの上からラテ」 「ベビーダヤンのコーヒーゼリー」 (冬) くまのがっこう 「ジャッキーのメープルバーガー」 「ジャッキーのパンケーキ」 「ジャッキーホットドッグ」
		<ul style="list-style-type: none"> ・ デンパークオリジナルおみやげ商品の販売促進 市内洋菓子店「CINQ」と共同開発した「安城産いちじくガトーバー」の販売促進 お中元やお歳暮、ふるさと納税返礼品の登録 NHK大河ドラマ「どうする家康」のロゴシールを貼付け販売 	<ul style="list-style-type: none"> ・ オリジナルおみやげ商品の販売促進 【安城産いちじくガトーバー】 <出店> K I T T E名古屋いちじくフェア 8/18、19 全日本大学女子ソフトボール選手権大会 (インカレ) 8/25～8/27 <販売促進> お中元、お歳暮での斡旋 ふるさと納税返礼品への登録 NHK大河ドラマ「どうする家康」 観光お土産品オリジナルロゴマーク登録 恋人の聖地のプレゼント企画への参加 【オリジナルグッズ】 シャープペンシル、マグカップ、タオル等 <協賛> 1月油ヶ淵水辺公園スタンプラリー 景品 (安城市、碧南市)
		<ul style="list-style-type: none"> ・ B B Qガーデン「ピクニック」の利用促進 地産地消を意識した季節限定食材の提供 園内で出た剪定枝等を再生利用した「焚火カフェ」の営業 	<ul style="list-style-type: none"> ・ B B Qガーデン「ピクニック」の利用促進 地元産の野菜をセットメニュー及びアラカルトメニューを提供 (チンゲン菜、大根、人参、トマト等) ・ 屋外区画で「焚火カフェ」を実施 園内剪定枝を薪として使用 (S D G sへの取組) 開催期間: 12～1月 (18日間) 利用実績: 252組 ・ 年間売上: 21,748千円 (「焚火カフェ」を含む。)

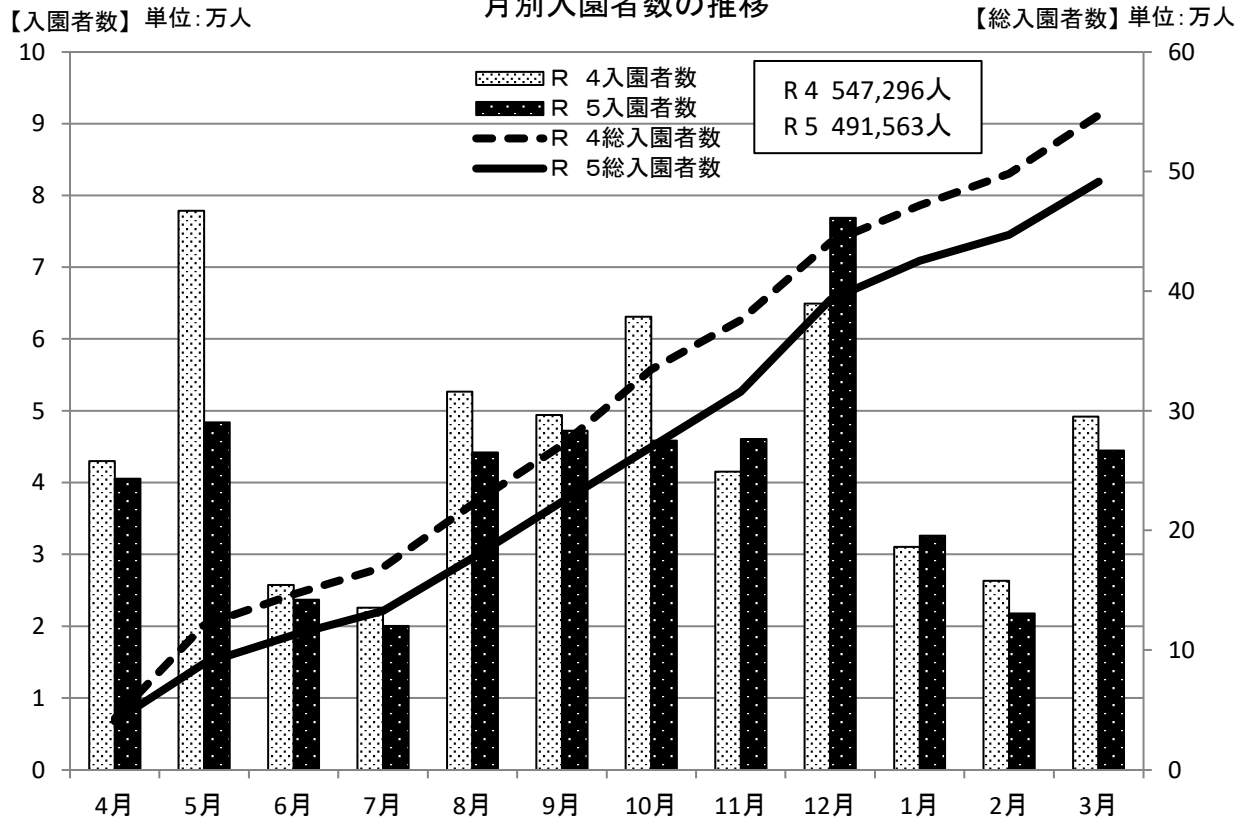
区分	担当	主な計画や取組等 <small>※新たな取組は下線・太字で記載</small>	実績
直営店舗での 販売事業	事業係	<ul style="list-style-type: none"> ブランド力のある魅力的な商品の販売 魅力ある催事企画による販売強化 「シルバニアファミリー展」 「恐竜迷路」 「猫のダヤン展」 「くまのがっこう展」 「ひつじのショーとピングー展」 	<ul style="list-style-type: none"> 年間を通じて催事企画による物品販売 売上実績：30,440千円
販売委託事業		<ul style="list-style-type: none"> 既存施設やエリアを有効活用した集客力のあるイベントの開催 不思議の森で開催する屋外型恐竜展示「ディノランド」の運営 <u>SNS等を活用した「ディノランド」のプロモーションを展開</u> 	<ul style="list-style-type: none"> 「ディノランド」の運営 年間利用者数：40,876人 公式Instagramへ投稿
		<ul style="list-style-type: none"> 催事企画を伴う体験やアクティビティ体験の販売 バンジートランポリン、アクアボール体験等を四季のイベントに合わせて開催 自動販売機による飲食物等の販売 	<ul style="list-style-type: none"> 年間を通じてアクティビティ体験の販売 手数料収入実績：1,695千円 販売委託手数料収入実績：8,668千円 (計24台)

5 諸実績の推移

入園者数の推移

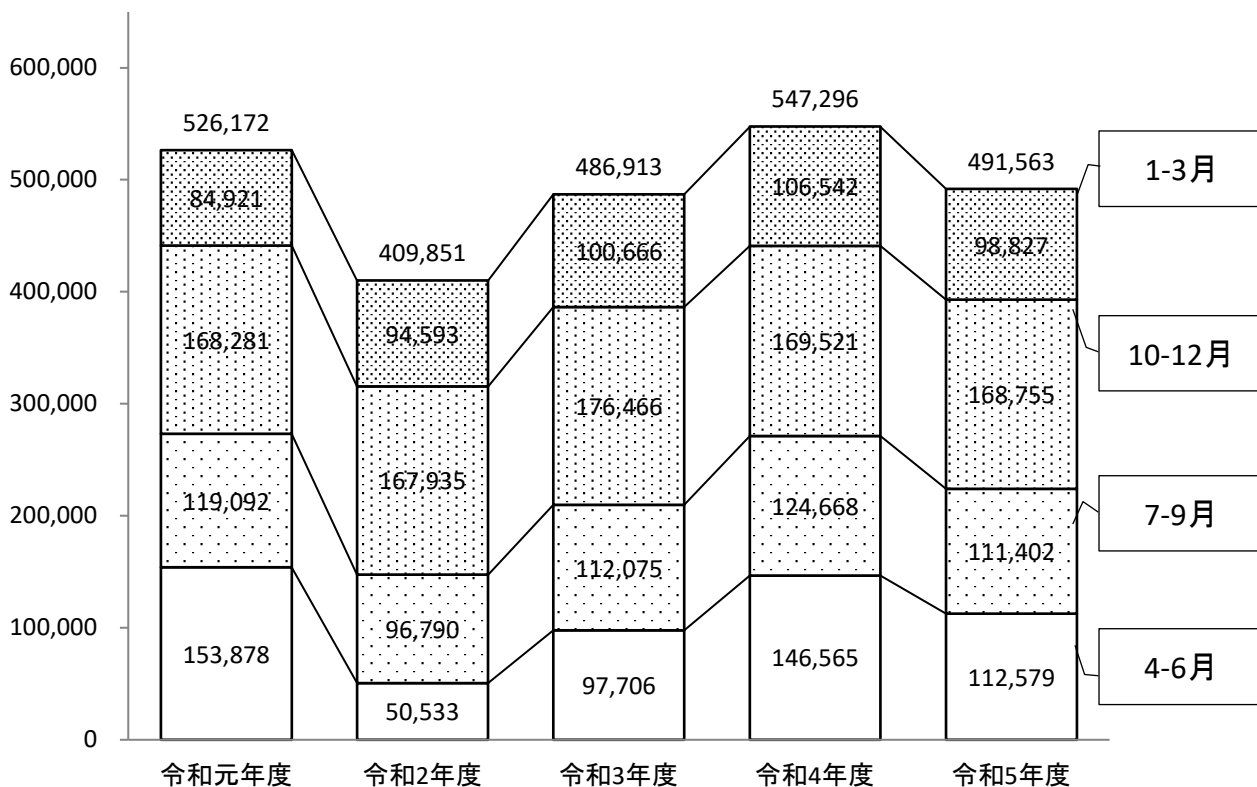


月別入園者数の推移



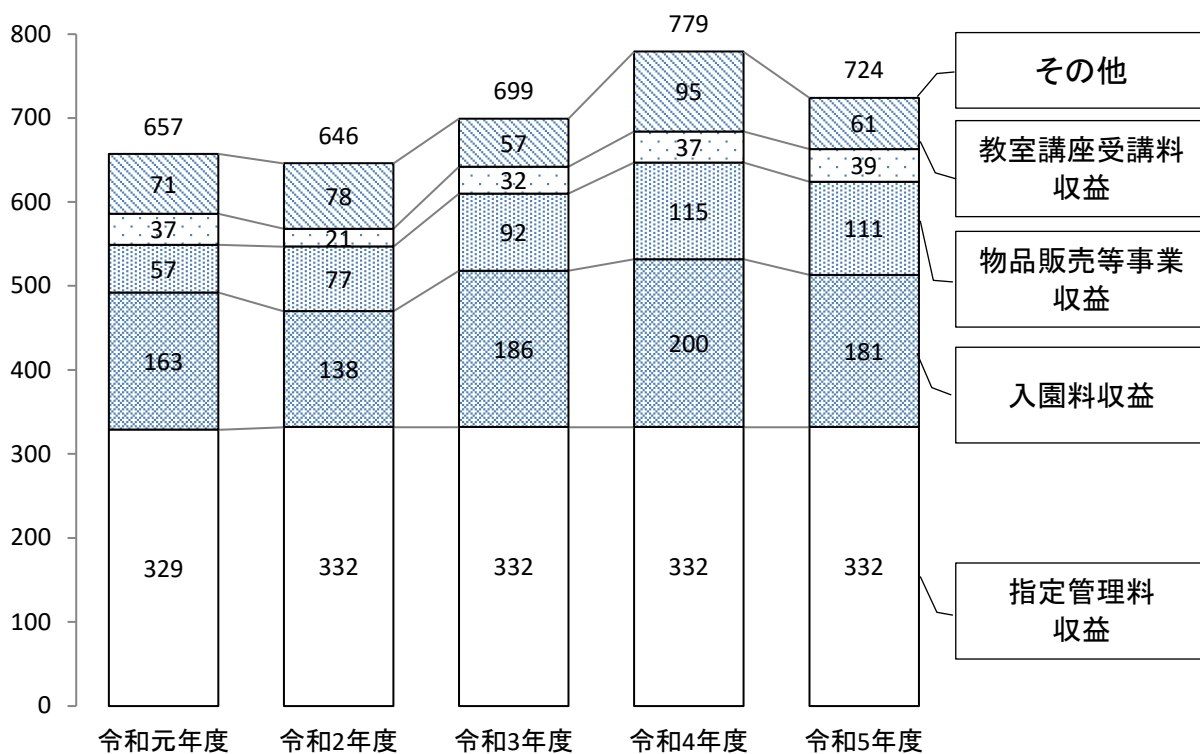
【単位：人】

入園者数の推移(直近5年間)



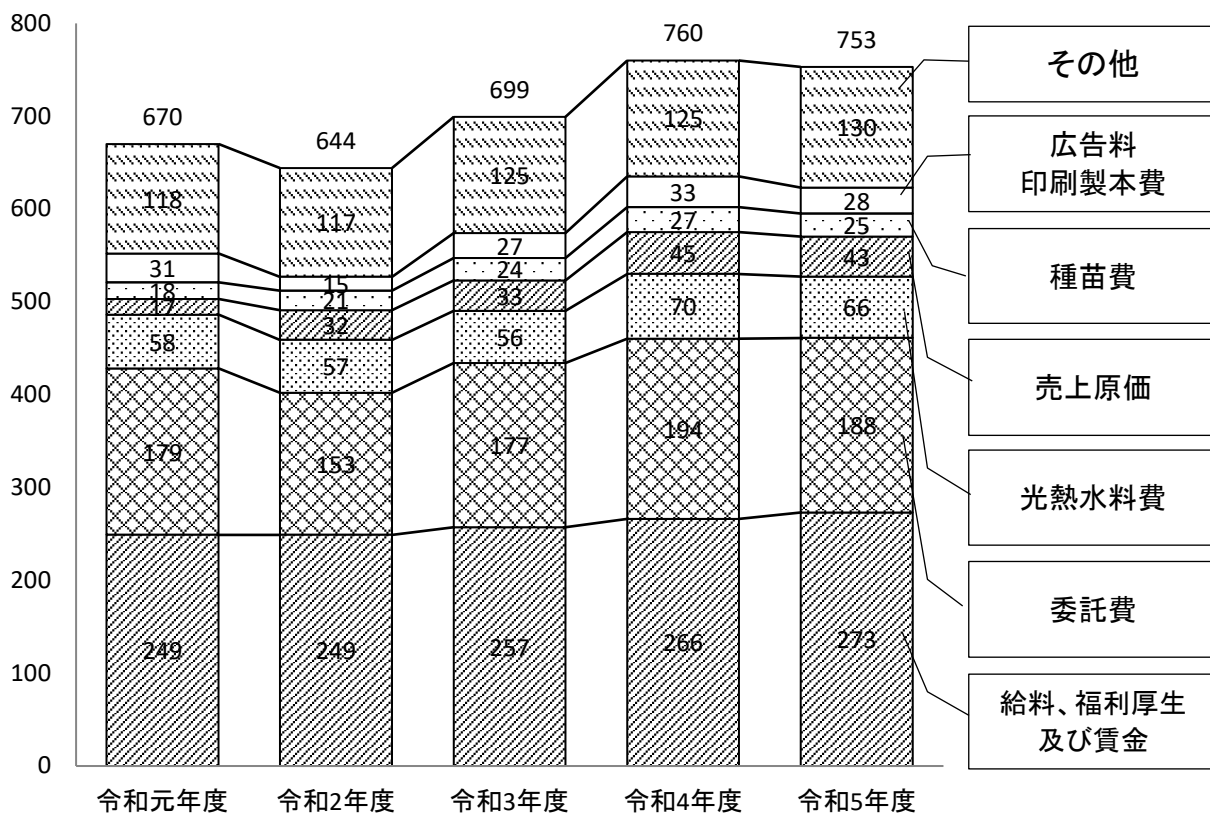
【単位：百万円】

経常収益の推移(直近5年間)



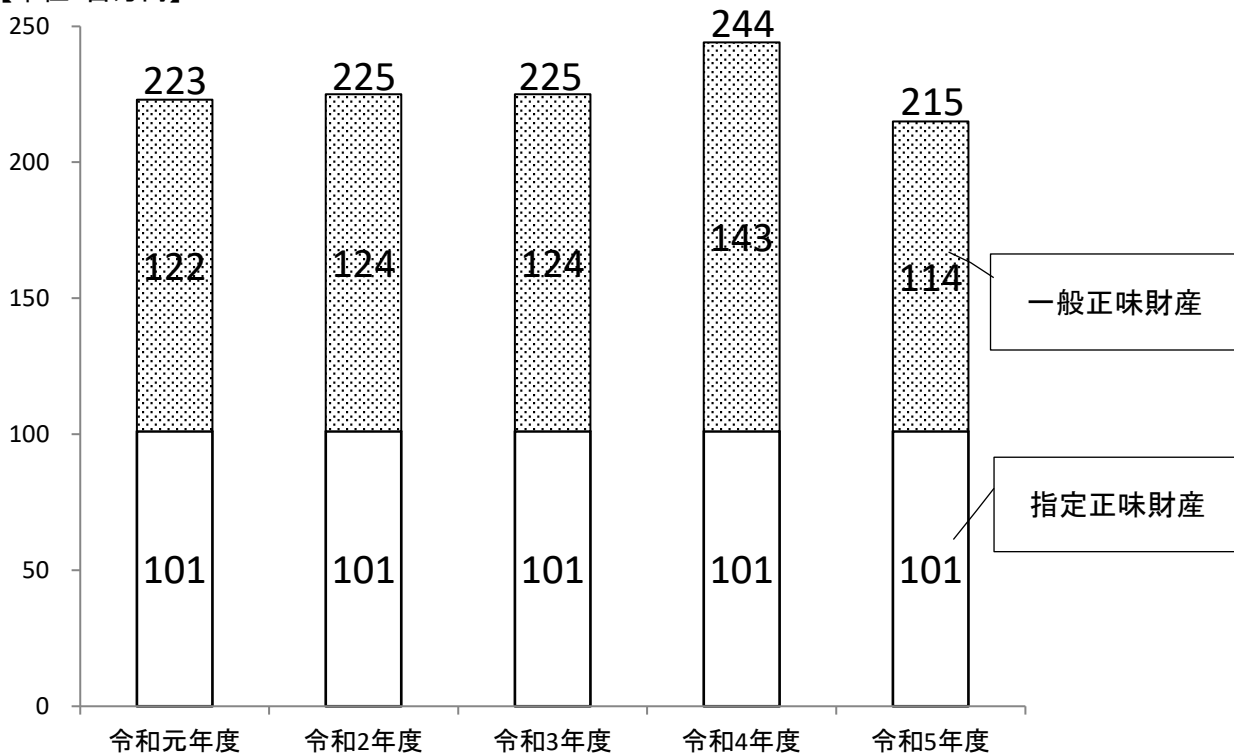
【単位:百万円】

経常費用の推移(直近5年間)



【単位:百万円】

正味財産期末残高の推移(直近5年間)



6 計算書類

1 貸借対照表

令和6年3月31日 現在
(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
現金	14,221,719	12,038,821	2,182,898
普通預金	62,102,694	108,230,608	△46,127,914
定期預金	81,344,600	80,000,000	1,344,600
現金預金合計	157,669,013	200,269,429	△42,600,416
商品	3,973,894	2,785,099	1,188,795
未収金	18,801,576	25,318,952	△6,517,376
仮払金	612,210	1,500,260	△888,050
貯蔵品	90,603	139,225	△48,622
流動資産合計	181,147,296	230,012,965	△48,865,669
2 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	101,000,000	101,000,000	0
有価証券	0	10,000,000	△10,000,000
基本財産合計	101,000,000	111,000,000	△10,000,000
(2) 特定資産			
退職給付引当預金	125,152,907	115,732,714	9,420,193
特定資産合計	125,152,907	115,732,714	9,420,193
(3) その他固定資産			
有価証券	30,000,000	0	30,000,000
その他固定資産合計	30,000,000	0	30,000,000
固定資産合計	256,152,907	226,732,714	29,420,193
資産合計	437,300,203	456,745,679	△19,445,476
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	87,766,870	91,656,269	△3,889,399
預り金	8,429,021	4,532,144	3,896,877
前受金	46,382	88,691	△42,309
仮受金	171,200	0	171,200
流動負債合計	96,413,473	96,277,104	136,369
2 固定負債			0
退職給付引当金	125,152,907	115,732,714	9,420,193
固定負債合計	125,152,907	115,732,714	9,420,193
負債合計	221,566,380	212,009,818	9,556,562
III 正味財産の部			
1 指定正味財産	101,000,000	101,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(101,000,000)	(101,000,000)	0
2 一般正味財産	114,733,823	143,735,861	△29,002,038
(うち基本財産への充当額)	(0)	(10,000,000)	(△10,000,000)
正味財産合計	215,733,823	244,735,861	△29,002,038
負債及び正味財産合計	437,300,203	456,745,679	△19,445,476

2 正味財産増減計算書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで
(単位：円)

	科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
1	I 一般正味財産増減の部			
2	1. 経常増減の部			
3	(1) 経常収益			
4	①基本財産運用益	2,025	20,970	△18,945
5	基本財産受取利息	2,025	20,970	△18,945
6	②特定資産運用益	32,635	3,996	28,639
7	特定資産受取利息	32,635	3,996	28,639
8	③事業収益	690,683,584	735,410,383	△44,726,799
9	管理運営委託料等収益	332,200,000	353,200,000	△21,000,000
10	指定管理料収益	332,200,000	332,200,000	0
11	イベント受託収益	0	21,000,000	△21,000,000
12	施設利用等収益	208,265,661	229,995,974	△21,730,313
13	入園料収益	180,833,679	200,404,079	△19,570,400
14	研修室等利用料収益	1,871,032	2,625,745	△754,713
15	遊戯施設利用料収益	25,560,950	26,966,150	△1,405,200
16	教室講座受講料収益	38,931,718	37,140,459	1,791,259
17	教室講座受講料収益	38,931,718	37,140,459	1,791,259
18	物品販売等事業収益	111,286,205	115,073,950	△3,787,745
19	販売事業収益	88,029,691	88,834,270	△804,579
20	販売委託等事業収益	23,255,214	26,239,027	△2,983,813
21	雑収益	1,300	653	647
22	④運営協力金等収益	9,712,337	10,265,733	△553,396
23	テナント運営協力金収益	9,051,517	9,538,133	△486,616
24	その他協力金収益	660,820	727,600	△66,780
25	⑤雑収益	24,547,019	33,890,483	△9,343,464
26	雑収益	24,547,019	33,890,483	△9,343,464
27	経常収益計	724,977,600	779,591,565	△54,613,965
28	(2) 経常費用			
29	①事業費	742,678,388	750,059,633	△7,381,245
30	諸謝金	1,958,069	2,040,030	△81,961
31	給料手当	138,004,707	135,559,254	2,445,453
32	福利厚生費	34,016,427	32,664,381	1,352,046
33	臨時雇賃金	93,637,095	91,365,607	2,271,488
34	被服費	795,903	1,979,479	△1,183,576
35	旅費交通費	173,591	51,884	121,707
36	交際費	0	0	0
37	消耗品費	17,258,518	16,281,712	976,806
38	消耗器具備品費	3,620,716	0	3,620,716
39	光熱水料費	65,977,024	70,271,037	△4,294,013
40	燃料費	729,204	850,852	△121,648
41	原材料費	25,120,450	21,464,815	3,655,635
42	肥料農薬費	1,115,461	1,024,025	91,436
43	種苗費	24,985,268	27,391,693	△2,406,425
44	印刷製本費	7,115,603	7,055,196	60,407
45	集客促進費	0	100,000	△100,000
46	通信運搬費	1,032,540	989,630	42,910
47	保険料	1,162,920	891,190	271,730
48	広告料	20,420,620	25,895,255	△5,474,635

	科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
49	手数料	5,854,868	5,683,216	171,652
50	委託費	188,301,505	192,845,414	△4,543,909
51	修繕費	12,895,063	14,092,098	△1,197,035
52	使用料及び賃借料	6,735,179	5,126,094	1,609,085
53	租税公課	28,730,360	30,452,910	△1,722,550
54	負担金	9,193,670	10,996,400	△1,802,730
55	研修費	827,397	195,013	632,384
56	退職給付費用	10,444,793	9,960,000	484,793
57	売上原価	42,569,660	44,821,867	△2,252,207
58	期首商品棚卸高	2,785,099	2,943,518	△158,419
59	当期商品仕入高	43,758,455	44,663,448	△904,993
60	期末商品棚卸高	△3,973,894	△2,785,099	△1,188,795
61	雑費	1,777	10,581	△8,804
62	②管理費	11,268,842	10,759,910	508,932
63	役員報酬	187,500	165,000	22,500
64	諸謝金	401,000	396,000	5,000
65	給料手当	3,962,105	3,592,136	369,969
66	福利厚生費	3,038,298	2,986,822	51,476
67	被服費	48,748	0	48,748
68	旅費交通費	6,470	0	6,470
69	交際費	0	0	0
70	消耗品費	186,457	178,310	8,147
71	消耗器具備品費	0	0	0
72	印刷製本費	0	1,870	△1,870
73	通信運搬費	0	0	0
74	保険料	89,170	88,000	1,170
75	手数料	116,984	234,774	△117,790
76	委託費	1,298,000	1,144,000	154,000
77	使用料及び賃借料	551,760	433,098	118,662
78	租税公課	2,550	1,700	850
79	負担金	1,059,800	1,258,200	△198,400
80	退職給付費用	320,000	280,000	40,000
81	経常費用計	753,947,230	760,819,543	△6,872,313
82	当期経常増減額	△28,969,630	18,772,022	△47,741,652
83	2. 経常外増減の部			
84	(1) 経常外収益			
85	過年度修正益	0	4,100	△4,100
86	経常外収益計	0	4,100	△4,100
87	(2) 経常外費用			
88	過年度修正損	32,408	5,180	27,228
89	経常外費用計	32,408	5,180	27,228
90	当期経常外増減額	△32,408	△1,080	△31,328
91	他会計振替額	0	0	0
92	当期一般正味財産増減額	△29,002,038	18,770,942	△47,772,980
93	一般正味財産期首残高	143,735,861	124,964,919	18,770,942
94	一般正味財産期末残高	114,733,823	143,735,861	△29,002,038
95	II 指定正味財産増減の部			
96	当期指定正味財産増減額	0	0	0
97	指定正味財産期首残高	101,000,000	101,000,000	0
98	指定正味財産期末残高	101,000,000	101,000,000	0
99	III 正味財産期末残高	215,733,823	244,735,861	△29,002,038

正味財産増減計算書（内訳表）

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで
（単位：円）

科 目	公益目的事業会計				小計	収益事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
	公益目的事業1	公益目的事業2	共通						
1 I 一般正味財産増減の部									
2 1. 経常増減の部									
3 (1) 経常収益									
4 ①基本財産運用益	2,025	0	0	2,025	0	0	0	0	2,025
5 基本財産受取利息	2,025	0	0	2,025	0	0	0	0	2,025
6 ②特定資産運用益	32,635	0	0	32,635	0	0	0	0	32,635
7 特定資産受取利息	32,635	0	0	32,635	0	0	0	0	32,635
8 ③事業収益	247,197,379	0	320,931,158	568,128,537	111,286,205	11,268,842	11,268,842	690,683,584	
9 管理運営委託料等収益	0	0	320,931,158	320,931,158	0	11,268,842	11,268,842	332,200,000	
10 指定管理料収益	0	0	320,931,158	320,931,158	0	11,268,842	11,268,842	332,200,000	
11 イベント受託収益	0	0	0	0	0	0	0	0	
12 施設利用等収益	208,265,661	0	0	208,265,661	0	0	0	208,265,661	
13 入園料収益	180,833,679	0	0	180,833,679	0	0	0	180,833,679	
14 研修室等利用料収益	1,871,032	0	0	1,871,032	0	0	0	1,871,032	
15 遊戯施設利用料収益	25,560,950	0	0	25,560,950	0	0	0	25,560,950	
16 教室講座受講料収益	38,931,718	0	0	38,931,718	0	0	0	38,931,718	
17 教室講座受講料収益	38,931,718	0	0	38,931,718	0	0	0	38,931,718	
18 物品販売等事業収益	0	0	0	0	111,286,205	0	0	111,286,205	
19 販売事業収益	0	0	0	0	88,029,691	0	0	88,029,691	
20 販売委託等事業収益	0	0	0	0	23,255,214	0	0	23,255,214	
21 雑収益	0	0	0	0	1,300	0	0	1,300	
22 ④運営協力金等収益	9,712,337	0	0	9,712,337	0	0	0	9,712,337	
23 テナント運営協力金収益	9,051,517	0	0	9,051,517	0	0	0	9,051,517	
24 その他協力金収益	660,820	0	0	660,820	0	0	0	660,820	
25 ⑤雑収益	24,547,019	0	0	24,547,019	0	0	0	24,547,019	
26 雑収益	24,547,019	0	0	24,547,019	0	0	0	24,547,019	
27 経常収益計	281,491,395	0	320,931,158	602,422,553	111,286,205	11,268,842	11,268,842	724,977,600	
28 (2) 経常費用									
29 ①事業費	631,612,989	8,054,656	0	639,667,645	103,010,743			742,678,388	
30 諸謝金	1,958,069	0	0	1,958,069	0			1,958,069	

科 目	公益目的事業會計				小計	収益事業會計	法人會計	内部取引消去	合計	
	公益目的事業1		公益目的事業2							共通
	公益目的事業1	公益目的事業2	共通	小計						
31 給料手当	119,994,158	4,144,775	0	124,138,933	13,865,774			138,004,707		
32 福利厚生費	29,900,670	780,005	0	30,680,675	3,335,752			34,016,427		
33 臨時雇賃金	71,419,311	2,118,725	0	73,538,036	20,099,059			93,637,095		
34 被服費	784,363	0	0	784,363	11,540			795,903		
35 旅費交通費	129,571	0	0	129,571	44,020			173,591		
36 交際費	0	0	0	0	0			0		
37 消耗品費	14,443,337	41,869	0	14,485,206	2,773,312			17,258,518		
38 消耗器具備品費	3,620,716	0	0	3,620,716	0			3,620,716		
39 光熱水料費	63,611,537	45,000	0	63,656,537	2,320,487			65,977,024		
40 燃料費	609,204	120,000	0	729,204	0			729,204		
41 原材料費	16,896,244	313,962	0	17,210,206	7,910,244			25,120,450		
42 肥料農薬費	1,041,701	73,760	0	1,115,461	0			1,115,461		
43 種苗費	24,970,218	15,050	0	24,985,268	0			24,985,268		
44 印刷製本費	7,115,603	0	0	7,115,603	0			7,115,603		
45 集客促進費	0	0	0	0	0			0		
46 通信運搬費	987,726	0	0	987,726	44,814			1,032,540		
47 保険料	1,121,693	0	0	1,121,693	41,227			1,162,920		
48 広告料	20,420,620	0	0	20,420,620	0			20,420,620		
49 手数料	4,507,364	470	0	4,507,834	1,347,034			5,854,868		
50 委託費	188,180,134	101,640	0	188,281,774	19,731			188,301,505		
51 修繕費	12,895,063	0	0	12,895,063	0			12,895,063		
52 使用料及び借借料	5,626,965	0	0	5,626,965	1,108,214			6,735,179		
53 租税公課	22,362,485	0	0	22,362,485	6,367,875			28,730,360		
54 負担金	9,167,270	26,400	0	9,193,670	0			9,193,670		
55 研修費	827,397	0	0	827,397	0			827,397		
56 退職給付費用	9,019,793	273,000	0	9,292,793	1,152,000			10,444,793		
57 売上原価	0	0	0	0	42,569,660			42,569,660		
58 期首商品棚卸高	0	0	0	0	2,785,099			2,785,099		
59 当期商品仕入高	0	0	0	0	43,758,455			43,758,455		
60 期末商品棚卸高	0	0	0	0	△3,973,894			△3,973,894		
61 雑費	1,777	0	0	1,777	0			1,777		
62 ②管理費							11,268,842	11,268,842		
63 役員報酬							187,500	187,500		
64 諸謝金							401,000	401,000		

科 目	公益目的事業会計				法人会計	内部取引消去	合計
	公益目的事業1	公益目的事業2	共通				
			小計				
65 給料手当					3,962,105		3,962,105
66 福利厚生費					3,038,298		3,038,298
67 被服費					48,748		48,748
68 旅費交通費					6,470		6,470
69 交際費					0		0
70 消耗品費					186,457		186,457
71 消耗器具備品費					0		0
72 印刷製本費					0		0
73 通信運搬費					0		0
74 保険料					89,170		89,170
75 手数料					116,984		116,984
76 委託費					1,298,000		1,298,000
77 使用料及び賃借料					551,760		551,760
78 租税公課					2,550		2,550
79 負担金					1,059,800		1,059,800
80 退職給付費用					320,000		320,000
81 経常費用計	631,612,989	8,054,656	0	639,667,645	11,268,842		753,947,230
82 当期経常増減額	△350,121,594	△8,054,656	320,931,158	△37,245,092	8,275,462		△28,969,630
83 2. 経常外増減の部							
84 (1) 経常外収益							
85 過年度修正益	0	0	0	0	0		0
86 経常外収益計	0	0	0	0	0		0
87 (2) 経常外費用							
88 過年度修正損							
89 経常外費用計	0	0	0	0	32,408		32,408
90 当期経常外増減額	0	0	0	0	△32,408		△32,408
91 他会計振替額	0	0	3,356,227	3,356,227	0		0
92 当期一般正味財産増減額	△350,121,594	△8,054,656	324,287,385	△33,888,865	4,886,827		△29,002,038
93 一般正味財産期首残高	0	0	65,961,838	65,961,838	1,000,000		143,735,861
94 一般正味財産期末残高	△350,121,594	△8,054,656	390,249,223	32,072,973	1,000,000		114,733,823
95 II 指定正味財産増減の部							
96 当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0		0
97 指定正味財産期首残高	0	0	101,000,000	101,000,000	0		101,000,000
98 指定正味財産期末残高	0	0	101,000,000	101,000,000	0		101,000,000
99 III 正味財産期末残高	△350,121,594	△8,054,656	491,249,223	133,072,973	81,660,850	1,000,000	215,733,823

3 財務諸表に対する注記

1 継続事業の前提に関する注記

継続事業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況はない。

2 重要な会計方針

平成 25 年度事業から「公益法人会計基準」（平成 20 年 4 月 11 日 平成 21 年 10 月 16 日改正内閣府公益認定等委員会）を採用している。

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

商品・・・移動平均法に基づく原価法によっている。

(2) 引当金の計上基準

退職給付引当金・・・職員の退職給付の支給に備えるため、期末自己都合支給額に相当する金額を計上している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

3 会計方針の変更

該当なし

4 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。 (単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	101,000,000	0	0	101,000,000
有価証券	10,000,000	0	10,000,000	0
小 計	111,000,000	0	10,000,000	101,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	115,732,714	10,764,793	1,344,600	125,152,907
小 計	115,732,714	10,764,793	1,344,600	125,152,907
合 計	226,732,714	10,764,793	11,344,600	226,152,907

5 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産				
定期預金	101,000,000	(101,000,000)	—	—
有価証券	—	—	—	—
小 計	101,000,000	(101,000,000)	—	—
特定資産				
退職給付引当資産	125,152,907	—	—	(125,152,907)
小 計	125,152,907	—	—	(125,152,907)
合 計	226,152,907	(101,000,000)	—	(125,152,907)

6 担保に供している資産

該当なし

7 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

該当なし

8 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

貸倒引当金なし

9 債務保証等の偶発債務

該当なし

10 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

11 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

該当なし

12 基金及び代替基金の増減額及びその残高

該当なし

13 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

該当なし

14 関連当事者との取引内容

該当なし

15 キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲及び重要な非資金取引

大規模法人に該当しないため、キャッシュ・フロー計算書の作成義務なし

16 重要な後発事象

該当なし

4 附属明細書

1 基本財産及び特定資産の明細

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	101,000,000	0	0	101,000,000
有価証券	10,000,000	0	10,000,000	0
小 計	111,000,000	0	10,000,000	101,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	115,732,714	10,764,793	1,344,600	125,152,907
小 計	115,732,714	10,764,793	1,344,600	125,152,907
合 計	226,732,714	10,764,793	11,344,600	226,152,907

2 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付 引当金	115,732,714	10,764,793	1,344,600	0	125,152,907
合 計	115,732,714	10,764,793	1,344,600	0	125,152,907

5 財産目録

令和6年3月31日現在
(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)	現金 普通預金	手元保管	運転資金	14,221,719	
		あいち中央農協 本店	運転資金	62,102,694	
	定期預金	あいち中央農協 本店	運転資金	24,027,104	
		あいち中央農協 本店	運転資金	14,285,787	
		あいち中央農協 本店	運転資金	1,942,693	
		あいち中央農協 本店	運転資金	15,522,295	
		あいち中央農協 本店	運転資金	6,324,546	
		碧海信用金庫 本店	運転資金	269	
		あいち中央農協 本店	運転資金	81,344,600	
	未収金	安城市、(株)ネクスト等	入園料、講座受講料、運営協力金（公益目的事業）	18,801,576	
(株)ジェイエムエス等		物販、自販機手数料等（収益事業）	15,775,173		
仮払金	(株)ネクスト等テナント	安城市消防団お買物券等	3,026,403		
商品	販売用商品	在庫（収益事業）	612,210		
貯蔵品	収入印紙・切手	公益目的事業	3,973,894		
流動資産合計				90,603	
(固定資産)	基本財産 定期預金	あいち中央農協 本店	公益目的事業の保有財産	181,147,296	
		特定資産 退職給付引当資産	定期預金	101,000,000	
	その他固定資産 有価証券	あいち中央農協 本店	退職給付引当金に見合う引当資産	125,152,907	
		あいち中央農協 本店	退職給付引当金に見合う引当資産	100,917,174	
		碧海信用金庫 本店	退職給付引当金に見合う引当資産	10,764,793	
	大和証券 岡崎支店	第2回北九州市サステナビリティボンド	13,470,940		
大和証券 岡崎支店	第1回グリーン共同発行市場公募地方債	10,000,000			
固定資産合計				20,000,000	
資産合計				256,152,907	
(流動負債)	未払金	87,766,870	施設保守点検業務委託等（公益目的事業）	73,341,018	
		深津園芸(株)等	商品、原材料の仕入れ等（収益事業）	13,038,907	
		(株)ポマト・プロ等	各種金券利用の仮払い等（法人会計）	1,386,945	
	預り金	(株)ネクスト等	8,429,021	社会保険料等	6,582,271
		職員、臨時職員等 施設利用者等	共通商品券等	1,846,750	
	仮受金 前受金	(株)ワック (株)さとふる等	デンパーク館催事入場料の仮受 体験料、施設利用料の予約金	171,200 46,382	
流動負債合計				96,413,473	
(固定負債)	退職給付引当金	職員の退職金支払に備えたもの	125,152,907		
固定負債合計				125,152,907	
負債合計				221,566,380	
正味財産				215,733,823	

監 査 報 告 書

令和6年5月1日

公益財団法人安城都市農業振興協会
理事長 三星元人様

公益財団法人安城都市農業振興協会

監 事 鈴木重幸

監 事 若林康成

私たち監事は、令和5年4月1日から令和6年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告します。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境整備に努めるとともに、理事会等の会議に出席し、理事等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

ア 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。

イ 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

令和 6 年度

事業計画書

及び

収支予算書

自 令和 6 年 4 月 1 日

至 令和 7 年 3 月 3 1 日

公益財団法人安城都市農業振興協会

令和6年度公益財団法人安城都市農業振興協会事業計画書

1 はじめに

公益財団法人安城都市農業振興協会は、安城市の貴重な観光資源である安城産業文化公園デンパークを活用して、「花とみどりによる癒し空間」、「イベント豊富なアミューズメントパーク」、「グルメスポット」という3つの要素を併せ持った、身近な日常の中で癒しと幸せを実感できる場所を提供しています。この公園を運営するに当たり、設置目的である都市農業の振興や地場産業の発展に資する各種事業を展開するとともに、安城市の観光及び情報発信の場としての役割も担いながら、地域社会に貢献するという使命感を持って取り組んでおります。

令和6年度は、新たに策定したデンパーク第6次中期計画の初年度になります。四半世紀にわたり培った公園運営の経験を基に、デンパークの価値の更なる向上に向け、来園者アンケート等の満足度を指標に新たな取組にチャレンジしてまいります。

また、地元企業、事業者、町内会等の各種団体への利用提案や安城市や愛知県との連携を一層強化することで入園者数増加につなげ、デンパークの認知度を上げる取組を推進します。

今後もデンパークが幅広い世代の方々にとって魅力にあふれ、そして働く従業員が心から誇れる公園であり続け、年間入園者数53万人と満足度数値の目標が達成できるよう職員一丸となって各事業に取り組んでまいります。

2 運営方針

(1) 全般

第6次中期計画における長期ビジョンのキャッチコピー「やっぱいいじゃん！デンパーク～あなたの幸せを見つけられる場所～」の合言葉のもと、8つの基本方針を達成するために、各施策の着実な事業推進を図り、公園の更なる魅力向上により、来園者に憩いと安らぎの場を提供していきます。

(2) 花とみどり

園内植物ガイドの改善やSNSを活用した園芸講座・教室の開催、新品種植物の公開等を通じた情報発信を行うことで、花とみどりに触れ合う機会を充実していきます。

(3) イベント企画

四季イベントを中心に、地元企業、事業者、町内会等各種団体、行政等と連携したイベントを開催し、年間を通して公園の賑わいと来園者の交流機会を提供していきます。

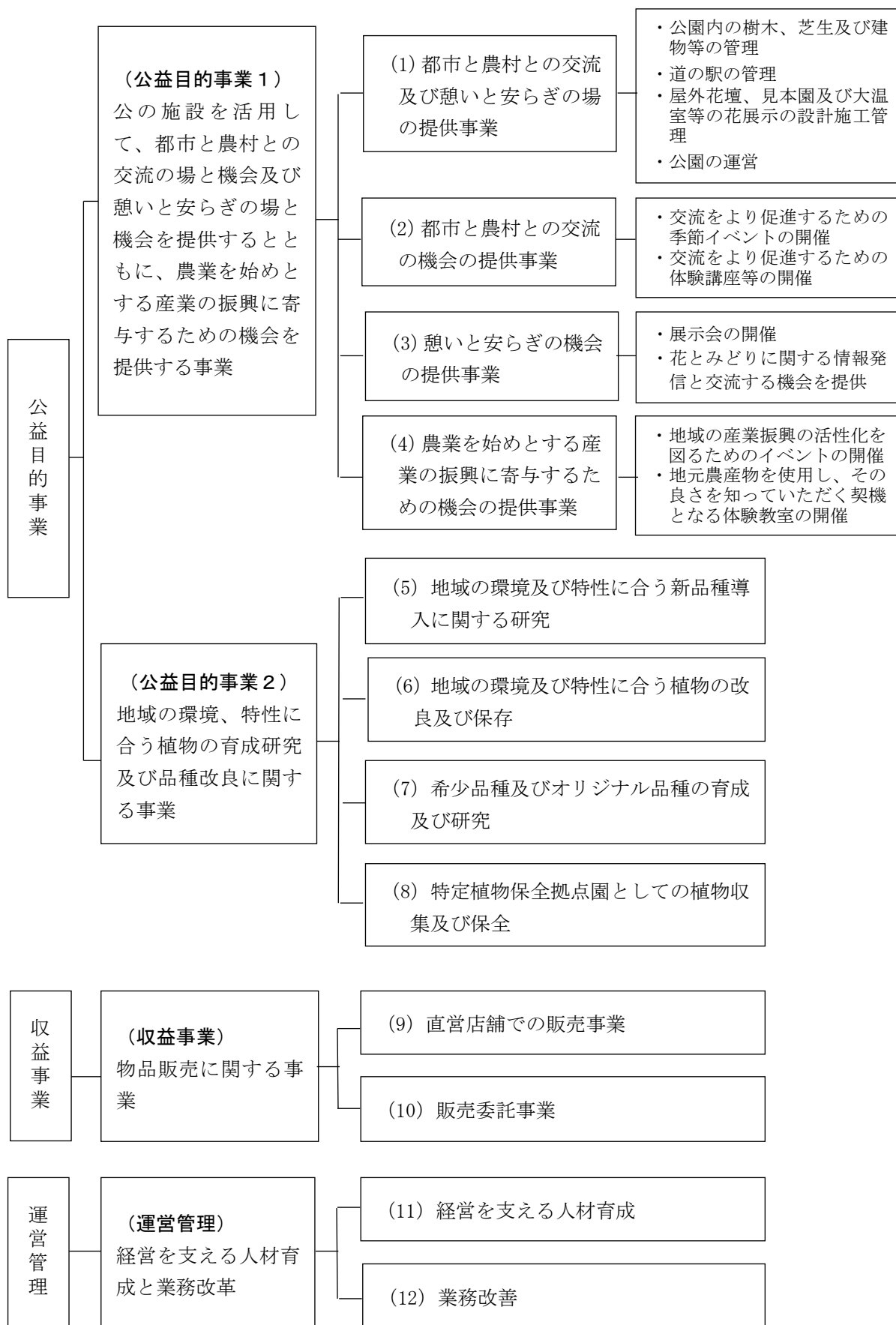
(4) 体験講座・教室

花木園エリア等を活用したアクティビティ体験や地元農畜産物を使用したキムチ作り、味噌仕込み、いちご大福作り教室等、魅力ある体験メニューを提供していきます。

(5) 物品販売・飲食

デンパークオリジナル商品の新規開発と販売強化を進めます。令和5年度に利用者が増加したBBQガーデン「ピクニック」では、地産地消を意識した季節限定食材の提供や園内の剪定枝等を再生利用した「焚火カフェ」を本格的に営業していきます。

3 事業体系図



4 事業別計画書

(1) 都市と農村との交流及び憩いと安らぎの場の提供事業（公益目的事業1）

目的		指定管理者として受託した安城産業文化公園及び道の駅デンパーク安城を広く市民に提供し、都市と農村との交流及び憩いと安らぎの場を安定的に確保して、潤いとゆとりのある快適な社会環境を体感、体験することによって、地域社会の健全な発展を目指す。
区分	担当	主な計画や取組等 ※新たな取組は下線、太字で記載
公園内の樹木、芝生及び建物等の管理	緑地係	<ul style="list-style-type: none"> ・ 植栽エリアのリニューアル計画の作成 ・ <u>劣化して魅力が失われた植栽エリアの改修</u> ・ 植物名のラベル作成、取付け（年間100枚） ・ 品種不明植物の調査及びラベル作成、取付け（年間20枚）
	施設係	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施設の保守点検、樹木及び芝生の適正維持管理等 <u>混みあった高木剪定、伐採の実施</u> ・ 建物及び設備の老朽化対策 <u>園路街路灯LED化更新に向けた整備計画の作成</u> ・ <u>雨天に対応できる施設や設備の検討と提案</u> ・ 安全安心な園内施設等の管理 施設、設備、ベンチ、遊具等 ・ ジャブジャブ池水遊び場の水質管理
道の駅の管理	企画係	・ <u>道の駅リニューアルの方向性の検討</u>
	施設係	・ 施設及び設備の保守点検等
屋外花壇、見本園及び大温室等の花展示の設計施工管理	緑地係	<ul style="list-style-type: none"> ・ 屋外花壇の管理 12か所のコンセプトが異なる屋外花壇の維持管理 品種見本園（ナシ、ギボウシ、サルビア）3か所の維持管理 トピアリーの作成管理 1年草花壇の設計、管理 秘密の花園の設計、管理
		<ul style="list-style-type: none"> ・ 花の大温室フローラルプレイスでのフラワーショーの開催 アーリーサマーフラワーショー 4/ 6～ 5/27 トロピカルフラワーショー 6/ 1～ 9/30 ハロウィンフラワーショー 10/ 5～11/ 4 クリスマスフラワーショー 11/ 9～ 1/13 スプリングフラワーショー 1/22～ 3/31
		<ul style="list-style-type: none"> ・ 花の大温室フローラルプレイス奥ガーデンルーム展示 特別展示（4回） シザンサス展、クロトン展、<u>ケイトウ展、グラス展</u> 企画展示（4回） <u>ハーブガーデン</u>、ウインターガーデン、バレンタインガーデン、イースターガーデン
		<ul style="list-style-type: none"> ・ 屋外花壇の植物の見頃に合わせた情報の提供 見頃の植物の説明パネルを設置：50回
		<ul style="list-style-type: none"> ・ 屋外花壇や花の大温室フローラルプレイス展示のコンセプトを表示 屋外花壇：12回、温室：13回
		<ul style="list-style-type: none"> ・ 花とみどりのフォトスポット設置 屋外花壇、花の大温室フローラルプレイス内に季節の見頃に合わせてフォトスポットを設置
		<ul style="list-style-type: none"> ・ デンパーク保有植物の品種コレクション展示 養生温室で育成している植物を花の大温室フローラルプレイスリュック広場にて4回展示（アマリリス、食虫植物、<u>イモ展</u>、ネリネ） <u>（新規の展示として、9/18～10/ 7「カラーリーフを楽しむイモ展（イポメアコロカシアなどの展示）」を開催）</u>

区分	担当	主な計画や取組等 ※新たな取組は下線、太字で記載
公園の運営	企画係	<ul style="list-style-type: none"> ・ <u>平日集客増加に向けた企画及び営業強化</u> <u>平日限定個人パスポートの利用促進</u> <u>メルヘン号平日限定1日乗り放題乗車券のPR強化</u> <u>「あそぼ～ネ」の平日利用において時間制限がないことのPR</u> ・ 企業、各種団体への積極的な利用提案 企業等の周年、福利厚生イベント及び展示会等での活用の提案 子ども会、老人クラブ、町内会等へイベント利用の提案 ・ 他の施設と連携した観光PR活動 他の施設と連携し、安城市の観光施設としてのデンパークをPR ・ <u>交通インフラ整備による利便性向上策の検討</u>
	企画係 ・ 庶務係	<ul style="list-style-type: none"> ・ <u>開園30周年に向けた新たな施設の検討</u> ・ <u>園内のデジタル化（デジタルサイネージ、自動ゲートなど）の検討</u>
	庶務係	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「あそぼ～ネ」の運営 遊具を更新して魅力度を向上
	庶務係 ・ 運営 企画係	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市民感謝デー（市民無料入園）の実施とイベントの開催
	運営 企画係	<ul style="list-style-type: none"> ・ <u>開園30周年に向けたイベントの検討</u> ・ ターゲット層に合わせた広報宣伝活動 テレビCM、新聞折込チラシ、情報誌を活用した広域への情報発信 ホームページ、チラシ、WEB広告、SNS等を有効活用し、ターゲット層に合わせたPR活動の実施 ・ 既存施設及びエリアを有効活用した集客イベントの開催 花木園エリア等を有効活用したイベントや体験プログラム、園内を 広域に活用した謎解きラリー等魅力あるイベントを実施
	運営 企画係 ・ 事業係	<ul style="list-style-type: none"> ・ <u>「ディノランド」等の魅力度向上</u> <u>一部エリアのリニューアルの実施（7月）</u> <u>「ディノランド」を含めた不思議の森リニューアル計画の作成</u> ・ 企画展の開催 ステージイベントのない平日でも楽しんでいただけるような企画展 の開催（「ひつじのショーン&ピングー展」、「鬼太郎商店」など）
	施設係	<ul style="list-style-type: none"> ・ <u>ジャブジャブ池水遊び場の遮熱対策</u> ・ 園内案内看板の見直し ・ <u>正面ゲート前ハンギングバスケットの更新</u>

(2) 都市と農村との交流の機会の提供事業（公益目的事業1）

<p style="text-align: center;">目 的</p>	<p>安城産業文化公園及び道の駅デンパーク安城を活用し、都市農業の振興と市民園芸の普及のための各種事業を提供することにより、都市と農村との交流の機会の充実を図り、潤いとゆとりのある快適な社会環境の体感、体験を通して、地域社会の健全な発展を目指す。</p>	
<p style="text-align: center;">区 分</p>	<p style="text-align: center;">担当</p>	<p style="text-align: center;">主な計画や取組等 ※新たな取組は下線、太字で記載</p>
<p>交流をより促進するための季節イベントの開催</p>	<p>運営 企画係</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・年間イベントの開催 <li style="padding-left: 20px;">フラワーフェスティバル 4/ 1～ 5/ 6 目標集客： 80,500人 <li style="padding-left: 20px;">ガーデナート 5/18～ 6/23 目標集客： 36,300人 <li style="padding-left: 20px;">サマーフェスティバル 7/13～ 9/ 1 目標集客： 73,000人 <li style="padding-left: 20px;">秋穫祭 9/14～11/ 4 目標集客： 99,300人 (仲秋のあかり祭 9/14～9/16, 9/21～9/23 目標集客： 28,000人含む。) <li style="padding-left: 20px;">ウィンターフェスティバル 11/23～ 1/13 目標集客： 105,700人 <li style="padding-left: 20px;"><u>スイートフェスティバル</u> <u>1/29～ 2/17 目標集客： 15,900人</u> <u>恋人の聖地を活かして若者を引き寄せるイベントを企画実施</u> <li style="padding-left: 20px;">フラワーフェスティバル 3/15～ 3/31 目標集客： 35,400人
<p>交流をより促進するための体験講座等の開催</p>	<p>庶務係</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児、児童向けの体験プログラム及びイベントの実施 「あそぼーね」で親子で楽しめる機会を提供
	<p>緑地係</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・園芸の普及へ向けた花とみどりの指導及び講義
	<p>運営 企画係</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・各種コンテストの開催 <li style="padding-left: 20px;">ガーデニングコンテスト 5/22～ 5/26 目標応募数： 80点 <li style="padding-left: 20px;">フォトコンテスト 目標応募数： 300点 ・その他イベントの開催 <li style="padding-left: 20px;">フラワーマーケット 年4回 <li style="padding-left: 20px;">SustainableStyle2024 5月 <li style="padding-left: 20px;">メーデーフェスタ 5月 <li style="padding-left: 20px;">ふれあい田んぼアートとのコラボレーションイベント 5～10月 (田植え、鑑賞会、稲刈り) <li style="padding-left: 20px;">安城七夕まつりとのコラボレーションイベント 7月 <li style="padding-left: 20px;">地域の産業振興イベント「安城のいいじゃん大集合！安城の日」 10月 <li style="padding-left: 20px;">安城市民デンパーク駅伝（無料開園） 1月 <li style="padding-left: 20px;">安城農林高等学校実習梅園の一般公開 2～3月
	<p>事業係</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>園内外施設及びエリア活用の企画立案と試行</u> ・<u>園内資源（剪定枝、伐採木、落葉等）を活用したSDGsに関する体験</u> ・季節限定工作体験の新規開発 クラブハウス及びゴダイにて新規体験メニューを開発

(3) 憩いと安らぎの機会の提供事業（公益目的事業1）

<p style="text-align: center;">目 的</p>	<p>安城産業文化公園及び道の駅デンパーク安城を活用し、花とみどりのふれあいなど自然に親しむことにより、憩いと安らぎの機会を安定的に確保して、潤いとゆとりのある快適な社会環境の体感を通して、地域社会の健全な発展を目指す。</p>	
<p style="text-align: center;">区 分</p>	<p style="text-align: center;">担当</p>	<p style="text-align: center;">主な計画や取組等 ※新たな取組は下線、太字で記載</p>
<p>展示会の開催</p>	<p>運営 企画係</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・展示会の開催 <li style="padding-left: 20px;">春の山野草展 4月 <li style="padding-left: 20px;">トールペイント展 5月、10月 <li style="padding-left: 20px;">己書 書道作品展 6月 <li style="padding-left: 20px;">エンジョイ写真講座展 7月、11月 <li style="padding-left: 20px;">あかりアート展 9月 <li style="padding-left: 20px;">表装展 10月 <li style="padding-left: 20px;">秋の山野草展 10月 <li style="padding-left: 20px;">アートフラワー展 10月 <li style="padding-left: 20px;">菊花展 11月 <li style="padding-left: 20px;">J A P A 写真展 12月 <li style="padding-left: 20px;">フォトコンテスト優秀作品展 2月 <li style="padding-left: 20px;">その他随時実施
<p>花とみどりに関する情報発信と交流する機会を提供</p>	<p>緑地係</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・園内の植物ガイドを実施及び改善 ・来園の動機につながる花とみどりの情報発信 <ul style="list-style-type: none"> ホームページに花の見頃を掲載し、随時更新 日本植物園協会主催の植物園オンラインツアーに参加 園内の案内マップで花の見どころを紹介（毎週） ・養生温室の珍しい植物や話題性のある未公開の植物の展示 5品種 ・子どもを対象とした園芸講座及び教育プログラムの実施 4回（<u>新規講座として「藍の生葉染め」を実施</u>）
	<p>事業係</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>園内の花とみどり、自然を感じられるアウトドア講座の開催</u> ・初心者向け園芸講座の開催 夏休み期間中に親子向け講座を開催

(4) 農業を始めとする産業の振興に寄与するための機会の提供事業（公益目的事業1）

目的		安城産業文化公園及び道の駅デンパーク安城を活用し、農業を始めとする地元産業の振興に寄与するための機会を提供することにより、地域社会の健全な発展を目指す。
区分	担当	主な計画や取組等 ※新たな取組は下線、太字で記載
地域の産業振興の活性化を図るためのイベントの開催	企画係 ・ 運営 企画係	<ul style="list-style-type: none"> ・ J Aまつり共催 11月 ・ 地元スポーツチームと連携したイベント等の実施 シーホース三河やデンソーブライトペガサス等とのイベント共催 ・ <u>他団体との積極的な交流によりデンパークの魅力をPR</u> <u>愛知県観光協会や中部マーケティング協会等で他団体と積極的に交流し、デンパークの利用価値を積極的にPR</u> ・ <u>「あいち花マルシェ」の開催 11/30、12/1</u> ・ 地域の産業振興イベント「安城のいいじゃん大集合！安城の日」の開催 ・ フラワーマーケットの開催（年4回）
		事業係

(5) ～ (8) 地域の環境、特性に合う植物の育成研究及び品種改良に関する事業（公益目的事業2）

目的		市民園芸の普及を図り、花とみどりのまちづくりに資するため、また、農業の振興に寄与するために、地域の環境、特性に合う植物の育成研究及び品種改良に関する事業を実施することにより、地域社会の健全な発展を目指す。
区分	担当	主な計画や取組等 ※新たな取組は下線、太字で記載
地域の環境・特性に合う新品種導入に関する研究	緑地係	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新品種育成の取り組みと植物の公開（5品種）
地域の環境・特性に合う植物の改良・保存		<ul style="list-style-type: none"> ・ 日本有数のコレクション数を有するシザンサスについて、令和5年度に交配した2品種の種子を播種し花色を確認し良い色、形を選抜 ・ 既存の系統、1品種の形質維持のため播種、採種
希少品種及びオリジナル品種の育成・研究		<ul style="list-style-type: none"> ・ 世界で唯一の品種ローズクォーツを含むエキウムの交配種の育成、展示、採種 ・ 希少品種のブルーアマリリス、ショクダイオオコンニャクの育成と開花調査 ・ デンパークオリジナル品種のネリネ、アマリリスの育成
特定植物保全拠点園としての植物収集・保全		<ul style="list-style-type: none"> ・ 日本植物園協会の特定植物保全拠点園としてサルビア属120品種、ガマズミ属50品種、メギ属（旧ヒイラギナンテン属）30品種、ギボウシ属130品種の保全、展示、収集

(9) ・ (10) 物品販売に関する事業（収益事業）

目 的		デンパーク内の施設を最大限に生かし、多様な利用者のニーズに応えるため、直営店舗、自動販売機、販売委託（移動販売事業者）、催事企画による販売などデンパークの魅力を高める収益事業を実施する。実施に当たっては、「買う楽しさ」の場を提供することで、入園者の増加にもつながる事業とする。
区 分	担当	主な計画や取組等 ※新たな取組は下線、太字で記載
直営店舗での販売事業	事業係	<ul style="list-style-type: none"> 魅力ある飲食新メニューの開発強化 花の大温室フローラルプレイス内「カフェ&ブロムスター」で地元食材を活用した新メニューやキャラクターとのタイアップメニューを開発（恋人の聖地、映えメニュー等含む。） <u>デンパークオリジナル商品の新規開発と販売強化</u> B B Qガーデン「ピクニック」の利用促進 地産地消を意識した季節限定食材の提供 閑散期の利用率を高める企画及び新メニュー開発の実施 園内で出た剪定枝等を活用した「焚火カフェ」の本格営業 集客力の高い魅力的な商品（モノ）の販売 魅力ある催事企画による販売強化 「ひつじのショーとピンゲー展」ほか 収益性の高い新たな事業への取り組みの研究及び方針策定
販売委託事業		<ul style="list-style-type: none"> 既存施設やエリアを有効活用した集客力のあるイベントの開催 不思議の森で開催する屋外型恐竜展示「ディノランド」の運営 SNS等を活用した「ディノランド」のPRを展開 魅力ある体験（コト）の販売 催事企画を伴うアクティビティ体験の販売 バンジートランポリン体験等を四季のイベントに合わせて開催 自動販売機による飲食物等の販売 販売機メーカーとの情報共有による商品選定と売上の増加

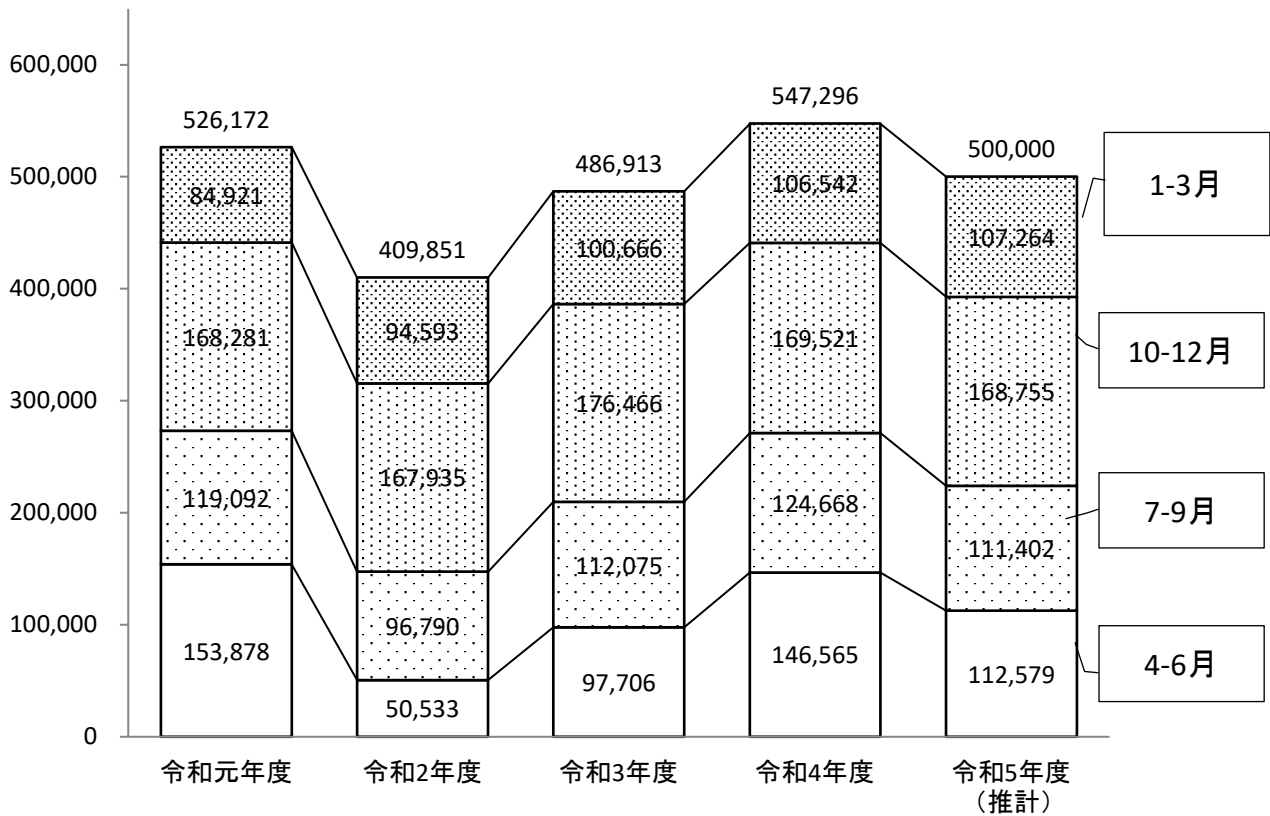
(11) ・ (12) 経営を支える人材育成と業務改革（運営管理）

目 的		限られた人員で長期ビジョンを実現し数値目標を達成していくために、着実に人材育成及び業務改革を進める。
区 分	担当	主な計画や取組等 ※新たな取組は下線、太字で記載
経営を支える人材育成	庶務係	<ul style="list-style-type: none"> <u>計画的な人材育成</u> 人材育成計画書を作成 階層別研修体系の見直しと職員能力向上に向けたe-ラーニング等の研修受講 総合的なマーケティング活動の向上を図るため、中部マーケティング協会に加入し、講演会及び視察会に参加 <u>人事評価制度の見直し</u>
業務改革		<ul style="list-style-type: none"> <u>D X化による業務の効率化</u> 職員間のコミュニケーションツールの導入と活用 給与積算システムの導入 <u>組織編制の見直しによる業務の効率化</u> 業務フローの確認と課題抽出

5 諸実績の推移（令和5年度は推計）

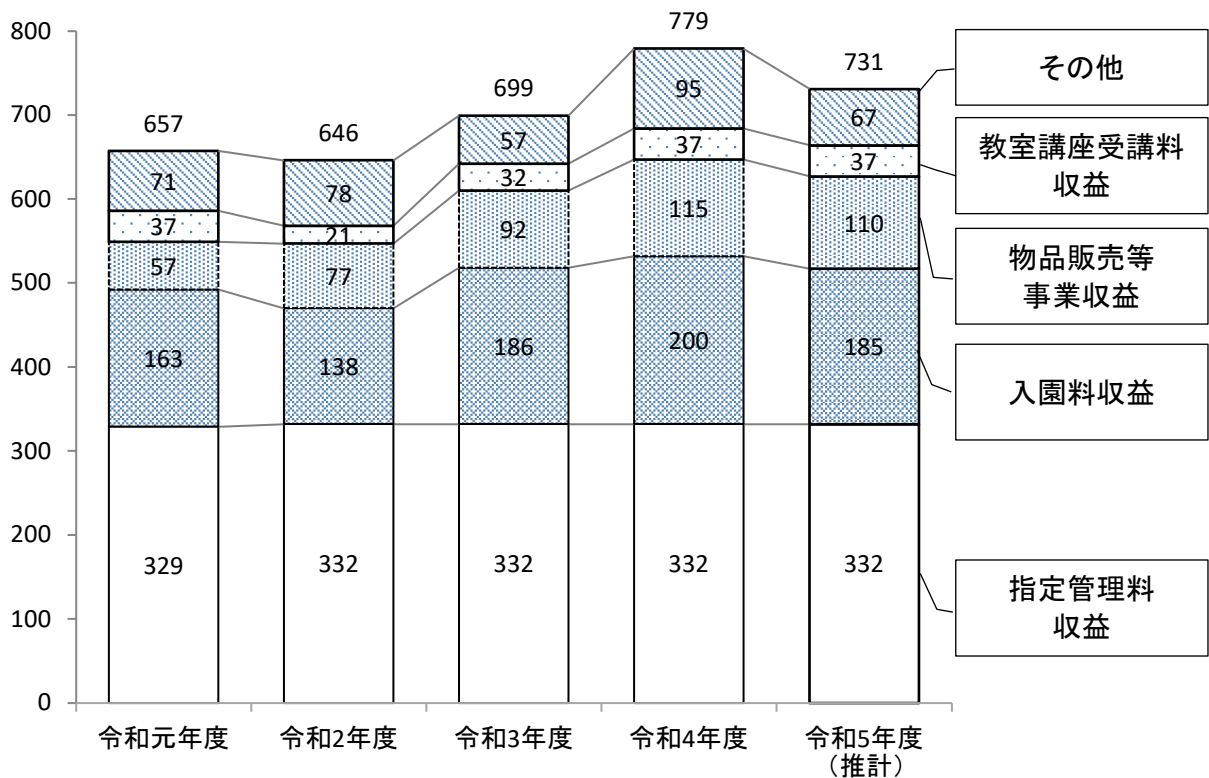
【単位：人】

入園者数の推移（直近5年間）



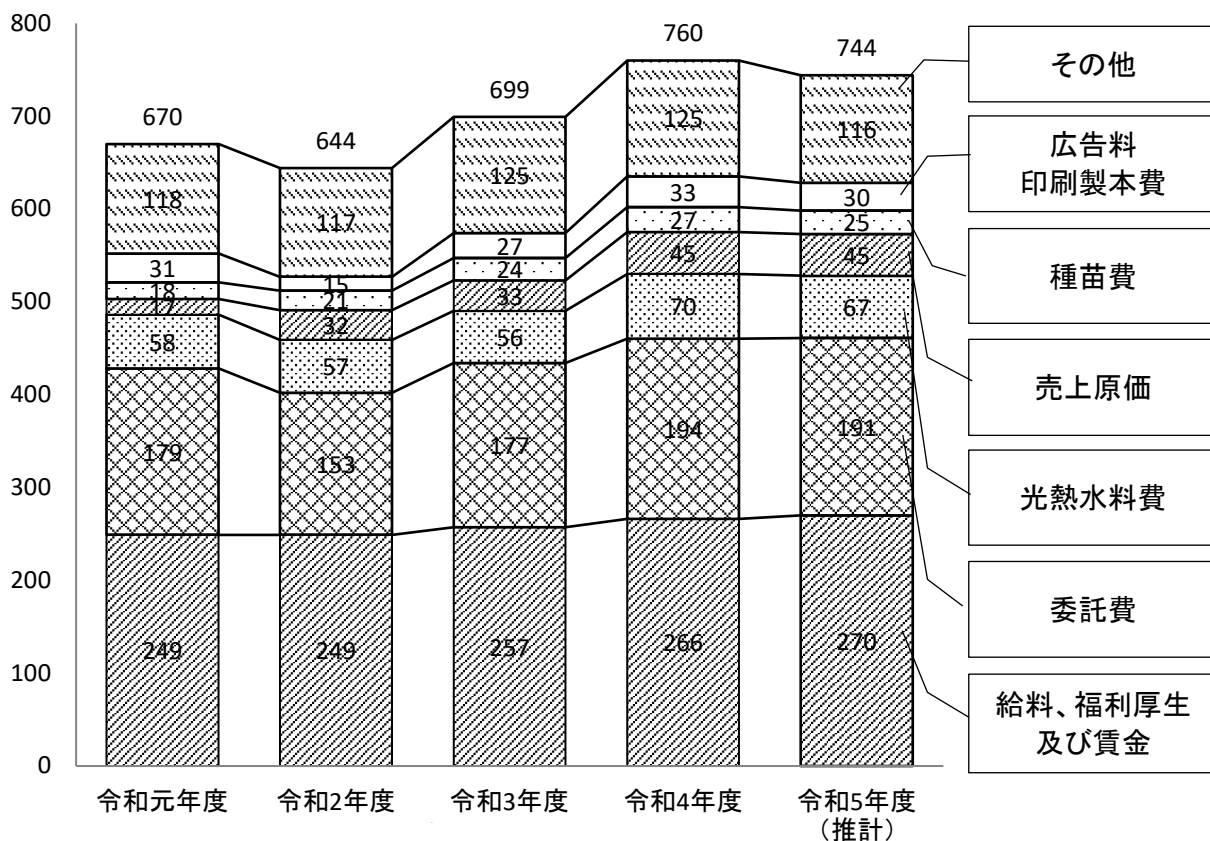
【単位：百万円】

経常収益の推移（直近5年間）



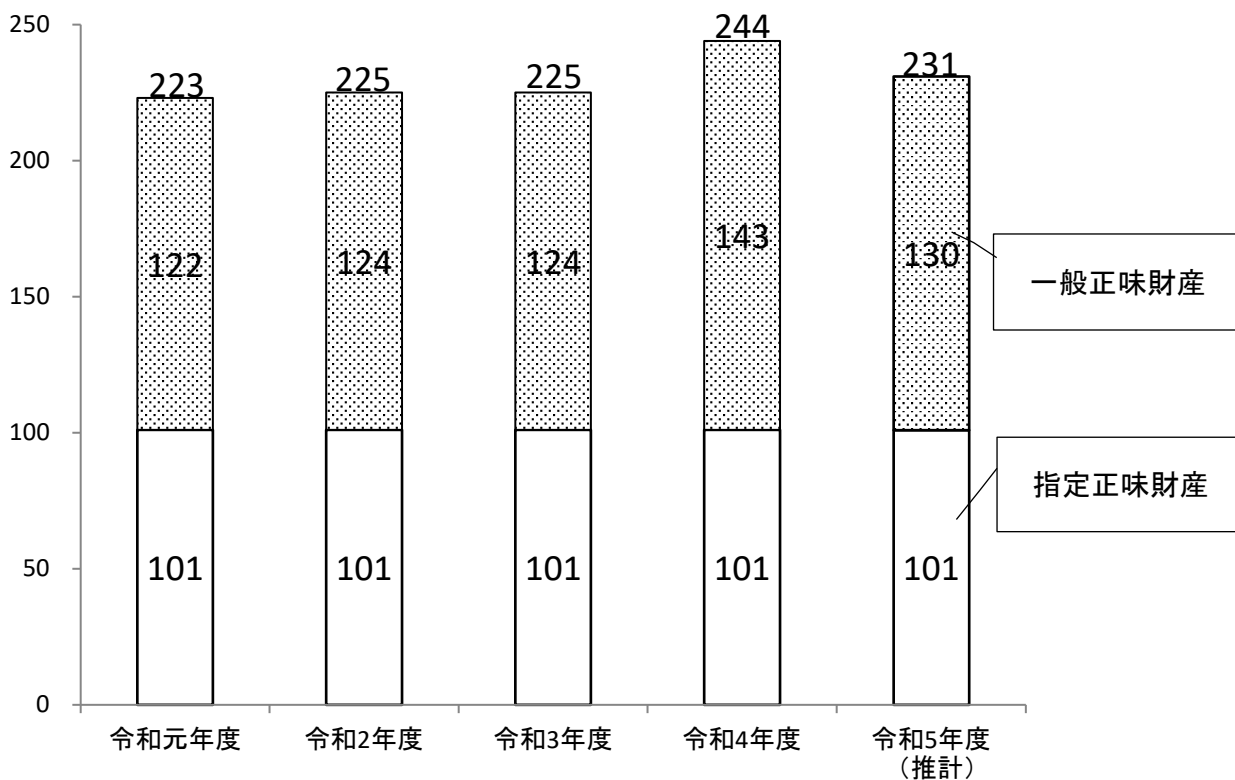
【単位:百万円】

経常費用の推移(直近5年間)



【単位:百万円】

正味財産期末残高の推移(直近5年間)



令和6年度公益財団法人安城都市農業振興協会収支予算書

[令和6年4月1日から令和7年3月31日まで]

(単位:円)

	科 目	予 算 額 (A)	前年度 予算額(B)	増 減 (A)-(B)	備 考
1	I 一般正味財産増減の部				
2	1 経常増減の部				
3	(1) 経常収益				
4	① 基本財産運用益	230,000	2,000	228,000	
5	基本財産受取利息	230,000	2,000	228,000	
6	② 特定資産運用益	60,000	30,000	30,000	
7	特定資産受取利息	60,000	30,000	30,000	
8	③ 事業収益	779,610,000	699,703,000	79,907,000	
9	管理運営委託料等収益	407,200,000	332,200,000	75,000,000	
10	指定管理料収益	407,200,000	332,200,000	75,000,000	
11	イベント受託収益	0	0	0	
12	施設利用等収益	221,200,000	220,823,000	377,000	
13	入園料収益	195,000,000	195,000,000	0	
14	研修室等利用料収益	1,200,000	1,200,000	0	
15	遊戯施設利用料収益	25,000,000	24,623,000	377,000	
16	教室講座受講料収益	39,000,000	37,500,000	1,500,000	
17	教室講座受講料収益	39,000,000	37,500,000	1,500,000	
18	物品販売等事業収益	112,210,000	109,180,000	3,030,000	
19	販売事業収益	87,300,000	84,640,000	2,660,000	
20	販売委託等事業収益	24,900,000	24,470,000	430,000	
21	雑収益	10,000	70,000	△ 60,000	
22	④ 運営協力金等収益	9,900,000	9,900,000	0	
23	テナント運営協力金収益	9,500,000	9,500,000	0	
24	その他協力金収益	400,000	400,000	0	
25	⑤ 雑収益	30,000,000	30,000,000	0	
26	雑収益	30,000,000	30,000,000	0	
27	経常収益計	819,800,000	739,635,000	80,165,000	

	科 目	予 算 額 (A)	前年度 予算額(B)	増 減 (A)-(B)	備 考
28	(2) 經常費用				
29	① 事業費	804,477,000	728,047,000	76,430,000	
30	諸謝金	2,600,000	2,450,000	150,000	
31	給料手当	150,400,000	136,836,000	13,564,000	
32	福利厚生費	36,600,000	33,033,000	3,567,000	
33	臨時雇賃金	97,600,000	93,462,000	4,138,000	
34	被服費	2,300,000	813,000	1,487,000	
35	旅費交通費	360,000	256,000	104,000	
36	交際費	30,000	60,000	△ 30,000	
37	消耗品費	16,200,000	14,105,000	2,095,000	
38	消耗品器具備品費	0	0	0	
39	光熱水料費	71,902,000	68,102,000	3,800,000	
40	燃料費	920,000	929,000	△ 9,000	
41	原材料費	25,960,000	22,320,000	3,640,000	
42	肥料農薬費	1,350,000	1,425,000	△ 75,000	
43	種苗費	27,000,000	25,400,000	1,600,000	
44	印刷製本費	8,162,000	7,022,000	1,140,000	
45	集客促進費	200,000	200,000	0	
46	通信運搬費	1,310,000	1,333,000	△ 23,000	
47	保険料	1,148,000	1,219,000	△ 71,000	
48	広告料	25,200,000	23,464,000	1,736,000	
49	手数料	5,890,000	5,231,000	659,000	
50	委託費	212,357,000	188,627,000	23,730,000	
51	修繕費	14,140,000	12,844,000	1,296,000	
52	使用料及び賃借料	7,340,000	5,835,000	1,505,000	
53	租税公課	32,000,000	30,303,000	1,697,000	
54	負担金	9,218,000	11,018,000	△ 1,800,000	
55	研修費	800,000	500,000	300,000	
56	退職給付費用	9,390,000	8,660,000	730,000	
57	商品仕入費	44,000,000	32,500,000	11,500,000	
58	雑費	100,000	100,000	0	
59	② 管理費	15,323,000	11,588,000	3,735,000	
60	役員報酬	450,000	450,000	0	
61	諸謝金	420,000	406,000	14,000	
62	給料手当	3,800,000	3,650,000	150,000	

	科 目	予 算 額 (A)	前年度 予算額(B)	増 減 (A)-(B)	備 考
63	福利厚生費	3,100,000	3,100,000	0	
64	被服費	50,000	50,000	0	
65	旅費交通費	50,000	52,000	△ 2,000	
66	交際費	10,000	10,000	0	
67	消耗品費	160,000	197,000	△ 37,000	
68	印刷製本費	10,000	12,000	△ 2,000	
69	通信運搬費	30,000	20,000	10,000	
70	保険料	90,000	95,000	△ 5,000	
71	手数料	140,000	190,000	△ 50,000	
72	委託費	5,100,000	1,298,000	3,802,000	
73	使用料及び賃借料	551,000	551,000	0	
74	租税公課	4,000	4,000	0	
75	負担金	1,058,000	1,263,000	△ 205,000	
76	退職給付費用	300,000	240,000	60,000	
77	経常費用計	819,800,000	739,635,000	80,165,000	
78	当期経常増減額	0	0	0	
79	2 経常外増減の部				
80	(1) 経常外収益				
81	経常外収益計	0	0	0	
82	(2) 経常外費用				
83	経常外費用計	0	0	0	
84	当期経常外増減額	0	0	0	
85	他会計振替額	0	0	0	
86	税引前当期一般正味財産増減額	0	0	0	
87	法人税、住民税及び事業税	0	0	0	
88	当期一般正味財産増減額	0	0	0	
89	一般正味財産期首残高	143,735,861	124,964,919	18,770,942	
90	一般正味財産期末残高	143,735,861	124,964,919	18,770,942	
91	II 指定正味財産増減の部				
92	一般正味財産への振替額	0	0	0	
93	当期指定正味財産増減額	0	0	0	
94	指定正味財産期首残高	101,000,000	101,000,000	0	
95	指定正味財産期末残高	101,000,000	101,000,000	0	
96	III 正味財産期末残高	244,735,861	225,964,919	18,770,942	

※一般正味財産期首残高は、前年度の決算期末残高を参考値として掲載しています。

令和6年度公益財団法人安城都市農業振興協会収支予算書(内訳表)

〔令和6年4月1日から令和7年3月31日まで〕

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計				法人会計	前年度予算額	差額
	公益目的事業1	公益目的事業2	共通	小計			
I 一般正味財産増減の部							
1 経常増減の部							
(1)経常収益							
①基本財産運用益	230,000	0	0	230,000	0	2,000	228,000
基本財産受取利息	230,000	0	0	230,000	0	2,000	228,000
②特定資産運用益	60,000	0	0	60,000	0	30,000	30,000
特定資産受取利息	60,000	0	0	60,000	0	30,000	30,000
③事業収益	260,200,000	0	391,877,000	652,077,000	112,210,000	699,703,000	79,907,000
管理運営委託料等収益	0	0	391,877,000	391,877,000	0	332,200,000	75,000,000
指定管理料収益	0	0	391,877,000	391,877,000	0	332,200,000	75,000,000
イベント受託収益	0	0	0	0	0	0	0
施設利用等収益	221,200,000	0	0	221,200,000	0	220,823,000	377,000
入園料収益	195,000,000	0	0	195,000,000	0	195,000,000	0
研修室等利用料収益	1,200,000	0	0	1,200,000	0	1,200,000	0
遊戯施設利用料収益	25,000,000	0	0	25,000,000	0	24,623,000	377,000
教室講座受講料収益	39,000,000	0	0	39,000,000	0	37,500,000	1,500,000
教室講座受講料収益	39,000,000	0	0	39,000,000	0	37,500,000	1,500,000
物品販売等事業収益	0	0	0	0	112,210,000	109,180,000	3,030,000
販売事業収益	0	0	0	0	87,300,000	84,640,000	2,660,000
販売委託等事業収益	0	0	0	0	24,900,000	24,470,000	430,000
雑収益	0	0	0	0	10,000	70,000	△ 60,000
④運営協力金等収益	9,900,000	0	0	9,900,000	0	9,900,000	0
テナント運営協力金収益	9,500,000	0	0	9,500,000	0	9,500,000	0
その他協力金収益	400,000	0	0	400,000	0	400,000	0
⑤雑収益	30,000,000	0	0	30,000,000	0	30,000,000	0
雑収益	30,000,000	0	0	30,000,000	0	30,000,000	0
経常収益計	300,390,000	0	391,877,000	692,267,000	112,210,000	739,635,000	80,165,000

科 目	公益目的事業会計					法人会計	6年度予算額計	前年度予算額	差額
	公益目的事業1		公益目的事業2		共通				
	小計	小計	小計	小計					
28 (2)經常費用									
29 ①事業費	685,211,000	8,763,000	0	693,974,000	110,503,000	0	804,477,000	728,047,000	76,430,000
30 諸謝金	2,600,000	0	0	2,600,000	0	0	2,600,000	2,450,000	150,000
31 給料手当	130,335,000	4,365,000	0	134,700,000	15,700,000	0	150,400,000	136,836,000	13,564,000
32 福利厚生費	32,393,000	907,000	0	33,300,000	3,300,000	0	36,600,000	33,033,000	3,567,000
33 臨時雇賃金	74,885,000	2,315,000	0	77,200,000	20,400,000	0	97,600,000	93,462,000	4,138,000
34 被服費	2,000,000	0	0	2,000,000	300,000	0	2,300,000	813,000	1,487,000
35 旅費交通費	295,000	0	0	295,000	65,000	0	360,000	256,000	104,000
36 交際費	30,000	0	0	30,000	0	0	30,000	60,000	△ 30,000
37 消耗品費	12,160,000	40,000	0	12,200,000	4,000,000	0	16,200,000	14,105,000	2,095,000
38 消耗器具備品費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
39 光熱水料費	67,802,000	100,000	0	67,902,000	4,000,000	0	71,902,000	68,102,000	3,800,000
40 燃料費	800,000	120,000	0	920,000	0	0	920,000	929,000	△ 9,000
41 原材料費	17,614,000	346,000	0	17,960,000	8,000,000	0	25,960,000	22,320,000	3,640,000
42 肥料農薬費	1,267,000	83,000	0	1,350,000	0	0	1,350,000	1,425,000	△ 75,000
43 種苗費	26,981,000	19,000	0	27,000,000	0	0	27,000,000	25,400,000	1,600,000
44 印刷製本費	8,022,000	0	0	8,022,000	140,000	0	8,162,000	7,022,000	1,140,000
45 集客促進費	200,000	0	0	200,000	0	0	200,000	200,000	0
46 通信運搬費	1,200,000	10,000	0	1,210,000	100,000	0	1,310,000	1,333,000	△ 23,000
47 保険料	1,100,000	0	0	1,100,000	48,000	0	1,148,000	1,219,000	△ 71,000
48 広告料	25,000,000	0	0	25,000,000	200,000	0	25,200,000	23,464,000	1,736,000
49 手数料	4,588,000	2,000	0	4,590,000	1,300,000	0	5,890,000	5,231,000	659,000
50 委託費	211,937,000	120,000	0	212,057,000	300,000	0	212,357,000	188,627,000	23,730,000
51 修繕費	14,040,000	0	0	14,040,000	100,000	0	14,140,000	12,844,000	1,296,000
52 使用料及び賃借料	5,840,000	0	0	5,840,000	1,500,000	0	7,340,000	5,835,000	1,505,000
53 租税公課	26,000,000	0	0	26,000,000	6,000,000	0	32,000,000	30,303,000	1,697,000
54 負担金	9,185,000	33,000	0	9,218,000	0	0	9,218,000	11,018,000	△ 1,800,000
55 研修費	800,000	0	0	800,000	0	0	800,000	500,000	300,000
56 退職給付費用	8,057,000	303,000	0	8,360,000	1,030,000	0	9,390,000	8,660,000	730,000

科 目	公益目的事業会計				収益事業会計	法人会計	6年度予算額計	前年度予算額	差額
	公益目的事業1	公益目的事業2	共通	小計					
57 商品仕入費	0	0	0	0	44,000,000	0	44,000,000	32,500,000	11,500,000
58 雑費	80,000	0	0	80,000	20,000	0	100,000	100,000	0
59 ②管理費	0	0	0	0	0	15,323,000	15,323,000	11,588,000	3,735,000
60 役員報酬	0	0	0	0	0	450,000	450,000	450,000	0
61 諸謝金	0	0	0	0	0	420,000	420,000	406,000	14,000
62 給料手当	0	0	0	0	0	3,800,000	3,800,000	3,650,000	150,000
63 福利厚生費	0	0	0	0	0	3,100,000	3,100,000	3,100,000	0
64 被服費	0	0	0	0	0	50,000	50,000	50,000	0
65 旅費交通費	0	0	0	0	0	50,000	50,000	52,000	△ 2,000
66 交際費	0	0	0	0	0	10,000	10,000	10,000	0
67 消耗品費	0	0	0	0	0	160,000	160,000	197,000	△ 37,000
68 印刷製本費	0	0	0	0	0	10,000	10,000	12,000	△ 2,000
69 通信運搬費	0	0	0	0	0	30,000	30,000	20,000	10,000
70 保険料	0	0	0	0	0	90,000	90,000	95,000	△ 5,000
71 手数料	0	0	0	0	0	140,000	140,000	190,000	△ 50,000
72 委託費	0	0	0	0	0	5,100,000	5,100,000	1,298,000	3,802,000
73 使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	551,000	551,000	551,000	0
74 租税公課	0	0	0	0	0	4,000	4,000	4,000	0
75 負担金	0	0	0	0	0	1,058,000	1,058,000	1,263,000	△ 205,000
76 退職給付費用	0	0	0	0	0	300,000	300,000	240,000	60,000
77 経常費用計	685,211,000	8,763,000	0	693,974,000	110,503,000	15,323,000	819,800,000	739,635,000	80,165,000
78 当期経常増減額	△ 384,821,000	△ 8,763,000	391,877,000	△ 1,707,000	1,707,000	0	0	0	0

科 目	公益目的事業会計					収益事業会計	法人会計	6年度予算額計	前年度予算額	差額
	公益目的事業1	公益目的事業2	共通	小計						
2 経常外増減の部										
(1) 経常外収益										
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用										
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 384,821,000	△ 8,763,000	391,877,000	△ 1,707,000	1,707,000	0	0	0	0	0
法人税、住民税及び事業税	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 384,821,000	△ 8,763,000	391,877,000	△ 1,707,000	1,707,000	0	0	0	0	0
一般正味財産期首残高	0	0	65,961,838	65,961,838	76,774,023	1,000,000	143,735,861	124,964,919	18,770,942	
一般正味財産期末残高	△ 384,821,000	△ 8,763,000	457,838,838	64,254,838	78,481,023	1,000,000	143,735,861	124,964,919	18,770,942	
II 指定正味財産増減の部										
一般正味財産への振替額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	101,000,000	101,000,000	0	0	101,000,000	101,000,000	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	101,000,000	101,000,000	0	0	101,000,000	101,000,000	0	0
III 正味財産期末残高	△ 384,821,000	△ 8,763,000	558,838,838	165,254,838	78,481,023	1,000,000	244,735,861	225,964,919	18,770,942	

資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類
(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

1 資金調達の見込みについて

令和6年度中における資金調達の予定はありません。

2 設備投資の見込みについて

令和6年度中における設備投資の予定はありません。

報告第 1 1 号

公益財団法人安城市学校給食協会の経営状況の報告について

地方自治法（昭和 2 2 年法律第 6 7 号）第 2 4 3 条の 3 第 2 項の規定に基づき、
公益財団法人安城市学校給食協会の令和 5 年度事業報告及び決算並びに令和 6 年度
事業計画及び予算を別添のとおり報告する。

令和 6 年 6 月 5 日提出

安城市長 三 星 元 人

経営状況報告書

令和5年度事業報告書及び決算報告書

令和6年度事業計画書及び収支予算書

公益財団法人安城市学校給食協会

目 次

1 令和5年度事業報告書及び決算報告書	1
2 令和6年度事業計画書及び収支予算書	25

令和5年度
事業報告書及び決算報告書

公益財団法人安城市学校給食協会

I 事業報告

1 協会の概要

本協会は、従前の安城市施設管理協会を給食に特化した法人とするため、平成27年4月に一般財団法人安城市学校給食協会として設立されました。

協会の目的は、安城市内の小・中学校、認定こども園、保育園等における給食事業の実施及び給食調理に関連した食育事業を実施することにより、児童、生徒及び園児の健全な心身の発達並びに豊かな食生活の実現に寄与することで、そのための事業を実施してきました。

また、安城市の設置する施設の管理運営事業の一部を担当してきました。

平成29年4月には愛知県知事から公益財団法人の認可を受け、食育推進事業に積極的に取り組み、「子どもたちに食べる楽しさと健康を届けたい」をモットーに、安全・安心でバランスの取れたおいしい給食を提供しています。

(沿革)

昭和54年4月1日	都市施設管理協会発足
昭和63年4月1日	学校給食協会発足
平成元年4月1日	学校給食協会を文教施設協会に名称変更
平成4年4月1日	公園施設管理協会発足
平成9年4月1日	文教施設協会から学校給食協会が分離独立
平成12年4月1日	4協会が合併し、施設管理協会発足
平成27年4月1日	組織強化と給食事業に特化するため、 一般財団法人安城市学校給食協会を設立
平成29年4月1日	公益財団法人安城市学校給食協会に移行

2 事業実施の総括

(1) 食育に関する普及啓発及び給食を機会とした食育推進事業

子どもたちが様々な体験を通して、作る喜び、親子で食する楽しさ、作ってくれた人への感謝の気持ちを持ち、健全な食生活を送ることができるように事業を実施しています。

調理員や栄養士などが小・中学校、認定こども園又は保育園に出向き、衛生面の大切さや調理の様子を紹介する「出前講座」を保育園等6園及び小学校4校で21回実施したほか、夏休みには、給食の人気メニューを児童とその保護者で調理をする「親子給食調理教室」や普段立ち入れない調理場内で、調理方法や調理器具の使い方を体験し、給食がどのように作られるかを楽しみながら学ぶ「夏休み！ワクワク調理場探検」を各2回開催しました。これらのイベントはコロナ禍によって中止又は縮小を余儀なくされましたが、ようやく通常規模で開催することができました。

今後も多くの方に給食への関心を持っていただき、子どもたちの知育、徳育及び体育の基礎となるように食育推進事業を継続していきます。

(2) 学校給食の調理等に関する事業

安全・安心でバランスの取れたおいしい給食を提供するため、学校給食衛生管理マニュアルを徹底して給食調理業務を実施しました。

また、北部学校給食共同調理場では令和4年度から管内の小・中学校に提供している卵のアレルギー除去食調理に加え、令和5年度からは乳のアレルギー除去食調理を実施しました。

3場全体では、年間11億6,415万円余の給食物資を購入し、年間419万食余、1日当たり2万2千食余の調理を行いました。

(3) 公共施設の管理運営事業

市役所庁舎内の印刷業務を実施しました。

(4) その他協会の目的を達成するために必要な事業

法人運営業務を実施しました。

3 理事会・評議員会等に関する事項

(1) 評議員会の開催

開催年月日	議事等の内容	備考
第1回 令和5年5月30日	第1号議案 令和4年度事業報告及び決算について 第2号議案 評議員及び役員の選任について	可決 可決
第2回 令和5年11月20日	報告1 令和5年度予算執行状況について 報告2 令和5年度事業実施状況について 報告3 「学校給食に関する思い出の作文、絵画・ポスター及びメッセージ」の入選作品について	

(2) 理事会の開催

開催年月日	議事等の内容	備考
第1回 令和5年5月15日	第1号議案 令和4年度事業報告及び決算について	可決

	第2号議案 令和5年度第1回評議員会の招集について	可決
	第3号議案 役員等賠償責任保険契約について	可決
	報告事項 職務の執行状況について	
第2回 令和5年5月30日 書面決議	第4号議案 理事長の選任について	可決
	第5号議案 副理事長の選任について	可決
第3回 令和5年10月31日 書面決議	第6号議案 令和5年度第2回評議員会の招集について	可決
第4回 令和6年3月19日	第7号議案 令和5年度補正予算(第1号)について	可決
	第8号議案 令和6年度事業計画及び収支予算について	可決
	第9号議案 役員等賠償責任保険契約について	可決
	第10号議案 安城市学校給食協会就業規則の一部改正について	可決
	報告事項 職務の執行状況について	

(3) 監査の実施

実施年月日	議事等の内容	備考
令和5年4月28日	令和4年度決算監査	
令和5年10月19日	令和5年度予算執行中間監査	

4 公益目的事業

(1) 食育に関する普及啓発及び給食を機会とした食育推進事業

① 食育の普及啓発事業

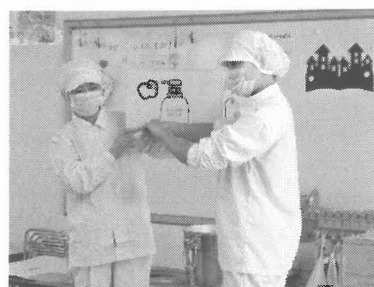
協会を広く市民に周知し、学校給食及び食育への関心を高めてもらうため、イメージキャラクター「あんきゅー」を活用したPR用品の配布や給食配送車への貼付などの啓発をしました。

また、協会ウェブサイト給食メニューの写真や給食人気メニューと郷土料理のレシピを掲載するなど、給食に関する情報と魅力を発信しました。

さらに、保育園及び認定こども園の園児や小学校低学年を対象として「出前講座」を行い、調理員が手作りした「あんきゅーパペット（操り人形）」を使用して、衛生面の大切さや給食調理場の様子を紹介しました。

【出前講座実施状況】

区 分	参加者数
保育園等 6園（6回）	221人
小学校 4校（15回）	424人



【ホームページアクセス件数】

月間アクセス件数		1日当たりアクセス件数	
平均	6,136件	平均	202件

② 学校給食に関する思い出の作文、絵画・ポスター及びメッセージの募集事業

作文、絵画・ポスターの部では、忘れられない給食メニュー、給食当番の思い出や給食のエピソードなど学校給食に関するものを小学6年生を対象に募集しました。

メッセージの部では、中学3年生を対象に調理員へのメッセージを募集し、9年間給食を作ってくれた調理員への感謝の気持ちが込められたものが多く寄せられました。



【募集・応募状況】

募 集 期 間		7月24日～9月8日	
応募 点数	作文	27点	(昨年度 19点)
	絵画・ポスター	74点	(昨年度 41点)
	メッセージ	487点	(昨年度 280点)
入 賞 点 数		各部門	市長賞1点 議長賞1点 教育長賞2点 給食協会賞5点

③ 親子給食調理教室開催事業

学校給食の人気メニューを小学生とその保護者で作りながら、「手洗いの仕方」や「調理の方法」などを体験し、学校給食に対する理解と作る喜び、親子で食する楽しさを感じてもらうことができました。

また、効果を高めるため、参加者に修了証を交付しました。



【実施状況】

開催日	8月2日、3日
会場	へきしんギャラクシープラザ（文化センター）
参加者数	各日8組16人
メニュー	ビビンバ、わかめスープ、ぶどうゼリー

④ 調理場施設見学・試食会の受入れ事業

学校給食に理解と関心を持ってもらうため、保育園等への新入园児及び小学校への新入学児の保護者を対象とした施設見学及び給食の試食会を開催しました。

また、「夏休み！ワクワク調理場探検」を実施し、普段立ち入れない調理場内で調理方法及び調理器具の使い方を体験してもらうことで、給食がどのように作られるかを楽しく学んでもらいました。

【実施状況】施設見学・試食会

区分	参加者数
新入园編（1回）	10人
小学校新入学編（2回）	24人



【実施状況】夏休み！ワクワク調理場探検

開催日	参加者数
7月25日	16人
7月26日	14人



⑤ 地元食材の啓発事業

地元食材啓発のため、安城産の米粉を使用した米粉パンをテーマにした「食育通信」を発行しました。米粉パンの特徴及び作り方並びに生産者から児童及び生徒に向けたメッセージなどを紹介した内容となっており、各学校

の教室に掲示してもらいました。

また、安城市制施行70周年記念事業として実施された「学校給食レシピコンテスト」において市長賞（最優秀賞）を受賞した「安城ハーモニーカレー」と入賞作品の「安城で栄養満点！！オリーブオイル炒め」を給食の献立に取り入れて、市内の小・中学校に提供しました。

食育通信
令和6年1月
安城市学校給食委員会
イメージキャラクター

安城を食べよう!

公立安城市立第一中学校 学校給食委員会

地元で生産される作物で、地元で消費する(食べる)ことを「地産地消」と言います。
毎年1月の給食では、「安城を食べる月間」として安城市とその近くの市の産物をたくさん取り入れています。
今回は安城産の米粉(おもちのかわり)を使用して米粉パンを作っているキングパン協議会さんにお話をうかがいました。

学校給食のパン

学校給食のパンは朝日に作り、学校に届くまでしっかりと温度管理をして出荷しています。朝日に食べるので、食品添加物を入れる必要がなく、食品添加物が気になる人にも安心です。パンのレポートリーが15種類あり、パンによって作り方が違うため、それぞれ作るの大変ですが、みなさんに楽しんでもらえるよう、ひとつひとつ丁寧に作っています。



キングパン協議会では
1日25,000食
作っています

安城市産の米粉を使用した大人気の米粉パン




米粉パンはモチモチとした食感が特徴です。学校給食の米粉パンに使われる米粉は「スダンプ産米」で作られています。この製造でつくられた米粉は水分も多くいため、パン作りは大変ですが、一般的な米粉パンよりもモチモチとした食感がよく感じることが出来ます。

米粉パンの作り方

米粉パンは「ストレート種」という製法で作ります。パン作りの代わり種作り方で、最初に生地となる材料全てを混ぜ合わせるため、他の製法と比べると短い時間でパンが出来ます。短い時間で作るため、風味がよいことが特徴です。






生産者さんからの一言



キングパン協議会が昭和45年に安城市、豊田市、西尾市のパン屋さんが一緒になってできましたが、営業当初から大切にしている思いがあります。
それはこのパンは自分や自分の家族が食べるものであると心に誓いながら、生産者の細やかな管理を行い、愛情をこめて作っていることです。
一生懸命作るのだから食べて元気に学校生活を送ってもらえたらうれしいです。

1月は「安城を食べる月間」です!

安城市産の米粉、おもちのかわりを使用した「米粉パン」が給食に出ます。楽しみましょう!
給食提供日 北が原町場 1月12日(金) 南が原町場 1月10日(水)
他にちまき、にんじん、キングパンなどの地元産物が提供される予定です。



あんきゅークイズ

安城市の学校給食で年1回しか出ないパンはどれ?
A. ナン B. クロワッサン C. ツイストロールパン

安城市学校給食委員会のホームページには、「レシピ」や「クイズ」などがのっているよ、チェックしてみよう。(提供協力) キングパン協議会

1月12日の給食メニューは「安城産米」
スダンプ産米を使用した「スダンプ産米」
スダンプ産米 A、B、C まで

【食育通信】



(2) 学校給食の調理等に関する事業

① 物資購入事業

市内57校園の児童、生徒、園児等への年間419万食余の給食の提供に必要な給食用主食及び副食物資を11億6,415万円余で購入しました。

なお、これらの給食用物資は、協会職員のほか県栄養士及び市職員で構成される物資検討会議で毎月選定しています。

ア 給食実施状況

区 分	学校(園)数	給食実施日数	年間調理食数	
			今年度	前年度
小 学 校	21 校	189 日	2,141,365 食	2,174,889 食
中 学 校	8 校	189 日	1,047,129 食	1,064,598 食
認定こども園	9 園	232 日	185,051 食	205,816 食
保 育 園	18 園	232 日	754,106 食	762,798 食
サルビア学園	1 園	227 日	18,317 食	16,602 食
調 理 場			47,256 食	46,807 食
計	57 校園		4,193,224 食	4,271,510 食

イ 給食用物資納入業者

区 分	契 約 業 者 数	
	今年度	前年度
市 内 業 者	7 業者	7 業者
市 外 業 者	24 業者	23 業者
計	31 業者	30 業者

ウ 物資検討会 検討品目数

区 分	検 討 品 目 数	
	今年度	前年度
月 物 資	820 品目	744 品目
学 期 物 資	92 品目	9 品目
年 間 物 資	170 品目	233 品目
計	1,082 品目	986 品目

エ 物資購入実績(種類別)

区 分	購 入 金 額	
	今年度	前年度
主食(パン、ごはん、めん)	247,602,908 円	238,622,606 円
牛乳	237,651,022 円	221,360,016 円
副食(主菜、副菜他)	678,906,044 円	628,457,577 円
計	1,164,159,974 円	1,088,440,199 円

才 物資購入実績（月別）

区分	小学校	中学校	認定こども園・保育園 ・サルビア学園	計
4月	39,898,261 円	24,832,850 円	16,457,770 円	81,188,881 円
5月	64,176,613 円	35,261,567 円	18,595,818 円	118,033,998 円
6月	71,881,666 円	39,978,848 円	21,511,322 円	133,371,836 円
7月	38,758,904 円	22,466,419 円	18,631,319 円	79,856,642 円
8月	— 円	— 円	14,230,658 円	14,230,658 円
9月	59,546,977 円	34,597,138 円	19,240,104 円	113,384,219 円
10月	66,575,106 円	37,327,359 円	19,278,796 円	123,181,261 円
11月	62,217,222 円	34,910,646 円	19,237,771 円	116,365,639 円
12月	49,672,075 円	27,774,801 円	17,715,782 円	95,162,658 円
1月	52,950,029 円	28,422,735 円	16,369,669 円	97,742,433 円
2月	60,831,337 円	34,292,254 円	18,105,248 円	113,228,839 円
3月	43,704,876 円	17,125,929 円	17,582,105 円	78,412,910 円
合計	610,213,066 円	336,990,546 円	216,956,362 円	1,164,159,974 円
前年度	571,131,181 円	313,428,053 円	203,880,965 円	1,088,440,199 円

② 給食調理事業

北部、中部、南部学校給食共同調理場で市内57校園に提供する副食調理を行いました。

ア 北部学校給食共同調理場

給食実施校及び基準食数

(令和5年4月1日)

小学校名	学級数	児童数	教職員数	中学校名	学級数	生徒数	教職員数
安城中部	19	489	37	安城南	24	825	50
安城東部	19	514	38	安城北	26	875	58
安城北部	27	747	48	東山	23	785	49
錦町	21	621	38	篠目	20	674	50
志貴	9	164	18	計4校	93	3,159	207
作野	20	540	38				
里町	19	516	32				
桜町	19	516	39				
新田	14	361	33				
今池	15	369	29				
梨の里	18	469	33				
計11校	200	5,306	383				

調理食数

区分	小学校		中学校		調理場	食数合計
	実施日数	食数	実施日数	食数	食数	
4月	13	70,074	13	43,193	1,333	114,600
5月	20	111,895	20	61,078	2,066	175,039
6月	22	122,957	22	69,386	2,271	194,614
7月	12	67,733	12	39,499	1,223	108,455
8月	-	-	-	-	-	-
9月	19	104,561	19	60,947	1,923	167,431
10月	21	112,236	21	64,218	2,189	178,643
11月	19	102,888	19	59,955	1,989	164,832
12月	15	83,601	15	46,848	1,530	131,979
1月	16	89,420	16	49,325	1,627	140,372
2月	19	105,246	19	58,867	1,933	166,046
3月	13	71,736	13	29,284	1,411	102,431
計	189	1,042,347	189	582,600	19,495	1,644,442
前年度	190	1,071,403	190	595,129	19,220	1,685,752

イ 中部学校給食共同調理場

給食実施園及び基準食数

(令和5年4月1日)

公立 保育園名	園児数	職員数	公立 保育園名	園児数	職員数	公立認定 こども園名	園児数	職員数
安城	160	35	錦	164	37	城ヶ入	50	9
あけぼの	270	50	作野	164	41	東部	45	12
和泉	241	42				高棚	37	11
さくら	264	45				えのき	33	8
二本木	227	45				三ツ川	41	11
ゆたか	168	36	計8園	1,658	331	計5園	206	51

事業団 保育園名	園児数	職員数	事業団 保育園名	園児数	職員数	事業団認定 こども園名	園児数	職員数
南部	122	23	みのわ	217	41	安城	168	16
西部	109	22	新田	103	20	さくの	189	20
東端	56	15	赤松	72	16	安城北	66	11
志貴	69	14	みその	85	25	東栄	86	13
小川	110	25	桜井	78	21	計4園	509	60
			計10園	1,021	222			

公立児童発達 支援センター名	園児数	職員数
サルビア学園	54	29

調理食数

区分	保育園		認定こども園		サルビア学園		調理場	食数合計
	実施日数	食数	実施日数	食数	実施日数	食数	食数	
4月	18	57,514	18	15,570	15	1,200	1,030	75,314
5月	20	64,662	20	17,353	20	1,600	1,142	84,757
6月	22	71,789	22	18,998	22	1,809	1,248	93,844
7月	20	65,415	20	14,560	20	1,660	1,104	82,739
8月	17	55,698	17	8,464	17	1,366	949	66,477
9月	20	65,885	20	16,876	20	1,600	1,131	85,492
10月	21	66,776	21	17,156	21	1,722	1,190	86,844
11月	20	65,661	20	16,826	19	1,520	1,113	85,120
12月	19	62,956	19	14,958	19	1,520	1,026	80,460
1月	17	56,383	17	14,440	17	1,360	924	73,107
2月	19	61,272	19	15,578	19	1,520	1,124	79,494
3月	19	60,095	19	14,272	18	1,440	1,104	76,911
計	232	754,106	232	185,051	227	18,317	13,085	970,559
前年度	233	762,798	233	205,816	222	16,602	12,849	998,065

ウ 南部学校給食共同調理場

給食実施校及び基準食数

(令和5年4月1日)

小学校名	学級数	児童数	教職員数	中学校名	学級数	生徒数	教職員数
安城南部	21	548	35	明 祥	14	437	36
安城西部	20	533	40	安 城 西	24	802	60
高 棚	14	278	28	桜 井	23	725	51
明 和	14	331	34	安 祥	18	513	43
桜 井	33	949	67	計 4 校	79	2,477	190
祥 南	15	293	41				
丈 山	26	727	57				
二 本 木	26	760	53				
桜 林	20	561	33				
三河安城	22	597	44				
計10校	211	5,577	432				

調理食数

区分	小学校		中学校		調理場	食数合計
	実施日数	食 数	実施日数	食 数	食 数	
4月	13	75,148	13	34,222	1,029	110,399
5月	20	117,218	20	50,007	1,591	168,816
6月	22	129,266	22	53,245	1,703	184,214
7月	12	70,972	12	31,194	912	103,078
8月	-	-	-	-	-	-
9月	19	109,747	19	49,689	1,486	160,922
10月	21	118,480	21	50,584	1,618	170,682
11月	19	109,208	19	45,725	1,449	156,382
12月	15	88,129	15	38,928	1,135	128,192
1月	16	94,393	16	39,524	1,227	135,144
2月	19	110,399	19	48,172	1,447	160,018
3月	13	76,058	13	23,239	1,079	100,376
計	189	1,099,018	189	464,529	14,676	1,578,223
前年度	190	1,103,486	190	469,469	14,738	1,587,693

5 その他の事業

(1) 公共施設の管理運営事業

安城市からの委託を受け、施設の管理業務を行いました。

事業名	事業内容
市役所庁内印刷業務	文書の印刷業務

(2) その他協会の目的を達成するために必要な事業

評議員会と理事会を開催し、法人の適正な運営を行いました。また、予算、決算及び出納に関することを執行し、労務管理などの法人運営業務を行いました。

事業報告の附属明細書

令和5年度事業報告には、定款第11条第1項第2号に規定する事業報告の附属明細書として記載すべき「事業報告の内容を補足する重要な事項」は存在しないので作成しない。

II 決算報告

貸借対照表

令和6年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	205,161,665	274,832,443	△ 69,670,778
流動資産合計	205,161,665	274,832,443	△ 69,670,778
2 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	3,000,000	3,000,000	0
基本財産合計	3,000,000	3,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	306,828,041	285,056,073	21,771,968
特定資産合計	306,828,041	285,056,073	21,771,968
固定資産合計	309,828,041	288,056,073	21,771,968
資産合計	514,989,706	562,888,516	△ 47,898,810
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	199,543,610	274,637,771	△ 75,094,161
預り金	5,618,055	194,672	5,423,383
流動負債合計	205,161,665	274,832,443	△ 69,670,778
2 固定負債			
退職給付引当金	306,828,041	285,056,073	21,771,968
固定負債合計	306,828,041	285,056,073	21,771,968
負債合計	511,989,706	559,888,516	△ 47,898,810
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
寄付金	3,000,000	3,000,000	0
指定正味財産合計	3,000,000	3,000,000	0
(うち基本財産への 充当額)	(3,000,000)	(3,000,000)	(0)
2 一般正味財産	0	0	0
正味財産合計	3,000,000	3,000,000	0
負債及び正味財産合計	514,989,706	562,888,516	△ 47,898,810

正味財産増減計算書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	60	60	0
基本財産受取利息	60	60	0
特定資産運用益	53,552	212,847	△ 159,295
特定資産受取利息	53,552	212,847	△ 159,295
事業収益	1,541,595,806	1,308,340,175	233,255,631
業務受託収益	1,541,580,806	1,308,332,975	233,247,831
総務課分	1,327,843,805	1,107,308,412	220,535,393
保育課分	210,144,673	198,029,747	12,114,926
子ども発達支援課分	3,592,328	2,994,816	597,512
受取参加費	15,000	7,200	7,800
運営費補助金収益	805,493,045	797,962,332	7,530,713
受取地方公共団体補助金	805,493,045	797,962,332	7,530,713
雑収益	363,253	2,130,862	△ 1,767,609
受取利息	6,913	6,335	578
雑収益	356,340	2,124,527	△ 1,768,187
経常収益計	2,347,505,716	2,108,646,276	238,859,440
(2) 経常費用			
事業費	2,261,050,095	2,022,717,289	238,332,806
給料	353,537,105	349,156,208	4,380,897
職員手当等	178,110,768	176,489,504	1,621,264
賃金	96,767,921	96,265,086	502,835
福利厚生費	90,268,445	89,653,094	615,351
通信運搬費	838,010	811,240	26,770
消耗品費	41,780,138	36,562,055	5,218,083
修繕費	13,290,552	12,320,640	969,912
印刷製本費	56,210	91,872	△ 35,662
燃料費	84,253	88,564	△ 4,311
光熱水費	99,448,548	113,751,560	△ 14,303,012
賃借料	532,696	533,912	△ 1,216
手数料	24,891,571	24,106,201	785,370
報償費	65,000	105,000	△ 40,000
委託料	197,218,904	34,342,154	162,876,750
給食物資購入費	1,164,159,974	1,088,440,199	75,719,775
総務課分	950,422,973	887,415,636	63,007,337
保育課分	210,144,673	198,029,747	12,114,926
子ども発達支援課分	3,592,328	2,994,816	597,512

科 目	当年度	前年度	増 減
管理費	86,455,621	85,928,987	526,634
報酬	588,500	591,000	△ 2,500
給料	18,136,800	17,352,776	784,024
職員手当等	9,964,384	9,963,063	1,321
賃金	54,253	650,942	△ 596,689
退職給付費用	28,259,131	27,424,182	834,949
福利厚生費	4,710,098	4,659,724	50,374
旅費	1,319,200	1,313,940	5,260
通信運搬費	202,191	197,761	4,430
消耗品費	498,192	425,961	72,231
食糧費	2,430	2,610	△ 180
光熱水費	0	0	0
賃借料	565,612	401,276	164,336
保険料	632,270	605,380	26,890
公課費	17,066,200	18,119,600	△ 1,053,400
手数料	519,015	290,510	228,505
負担金	182,000	261,627	△ 79,627
報償費	532,800	534,200	△ 1,400
委託料	3,222,545	3,134,435	88,110
経常費用計	2,347,505,716	2,108,646,276	238,859,440
評価損益等調整前当期 経常増減額	0	0	0
評価損益等計 当期経常増減額	0	0	0
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	0	0	0
一般正味財産期末残高	0	0	0
II 指定正味財産増減の部			
受取寄付金	0	0	0
受取寄付金	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	3,000,000	3,000,000	0
指定正味財産期末残高	3,000,000	3,000,000	0
III 正味財産期末残高	3,000,000	3,000,000	0

正味財産増減計算書内訳書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位:円)

科 目	事業会計 (公益目的事業)	事業会計 (その他事業)	法人会計	合計
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	60	0	0	60
基本財産受取利息	60	0	0	60
特定資産運用益	0	0	53,552	53,552
特定資産受取利息	0	0	53,552	53,552
事業収益	1,541,595,806	0	0	1,541,595,806
業務受託収益	1,541,580,806	0	0	1,541,580,806
総務課分	1,327,843,805	0	0	1,327,843,805
保育課分	210,144,673	0	0	210,144,673
子ども発達支援課分	3,592,328	0	0	3,592,328
受取参加費	15,000	0	0	15,000
運営費補助金収益	713,261,337	6,160,552	86,071,156	805,493,045
受取地方公共団体 補助金	713,261,337	6,160,552	86,071,156	805,493,045
雑収益	32,340	0	330,913	363,253
受取利息	0	0	6,913	6,913
雑収益	32,340	0	324,000	356,340
経常収益計	2,254,889,543	6,160,552	86,455,621	2,347,505,716
(2) 経常費用				
事業費	2,254,889,543	6,160,552	0	2,261,050,095
給料	350,006,705	3,530,400	0	353,537,105
職員手当等	176,355,898	1,754,870	0	178,110,768
賃金	96,767,921	0	0	96,767,921
福利厚生費	89,393,163	875,282	0	90,268,445
通信運搬費	838,010	0	0	838,010
消耗品費	41,780,138	0	0	41,780,138
修繕費	13,290,552	0	0	13,290,552
印刷製本費	56,210	0	0	56,210
燃料費	84,253	0	0	84,253
光熱水費	99,448,548	0	0	99,448,548
賃借料	532,696	0	0	532,696
手数料	24,891,571	0	0	24,891,571
報償費	65,000	0	0	65,000
委託料	197,218,904	0	0	197,218,904
給食物資購入費	1,164,159,974	0	0	1,164,159,974
総務課分	950,422,973	0	0	950,422,973
保育課分	210,144,673	0	0	210,144,673
子ども発達支援課分	3,592,328	0	0	3,592,328

科 目	事業会計 (公益目的事業)	事業会計 (その他事業)	法人会計	合計
管理費	0	0	86,455,621	86,455,621
報酬	0	0	588,500	588,500
給料	0	0	18,136,800	18,136,800
職員手当等	0	0	9,964,384	9,964,384
賃金	0	0	54,253	54,253
退職給付費用	0	0	28,259,131	28,259,131
福利厚生費	0	0	4,710,098	4,710,098
旅費	0	0	1,319,200	1,319,200
通信運搬費	0	0	202,191	202,191
消耗品費	0	0	498,192	498,192
食糧費	0	0	2,430	2,430
光熱水費	0	0	0	0
賃借料	0	0	565,612	565,612
保険料	0	0	632,270	632,270
公課費	0	0	17,066,200	17,066,200
手数料	0	0	519,015	519,015
負担金	0	0	182,000	182,000
報償費	0	0	532,800	532,800
委託料	0	0	3,222,545	3,222,545
経常費用計	2,254,889,543	6,160,552	86,455,621	2,347,505,716
評価損益等調整前 当期経常増減額	0	0	0	0
評価損益等計 当期経常増減額	0	0	0	0
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0	0
一般正味財産期首残高	0	0	0	0
一般正味財産期末残高	0	0	0	0
II 指定正味財産増減の部				
受取寄付金	0	0	0	0
受取寄付金	0	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	3,000,000	0	0	3,000,000
指定正味財産期末残高	3,000,000	0	0	3,000,000
III 正味財産期末残高	3,000,000	0	0	3,000,000

財務諸表に対する注記

1 継続組織の前提に関する注記

該当事項なし

2 重要な会計方針

(1) 引当金の計上基準

退職給付引当金・・・期末退職手当の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

3 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	3,000,000	0	0	3,000,000
小 計	3,000,000	0	0	3,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	285,056,073	28,259,131	6,487,163	306,828,041
小 計	285,056,073	28,259,131	6,487,163	306,828,041
合 計	288,056,073	28,259,131	6,487,163	309,828,041

4 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	3,000,000	(3,000,000)	(0)	(0)
小 計	3,000,000	(3,000,000)	(0)	(0)
特定資産				
退職給付引当資産	306,828,041	(0)	(0)	(306,828,041)
小 計	306,828,041	(0)	(0)	(306,828,041)
合 計	309,828,041	(3,000,000)	(0)	(306,828,041)

5 担保に供している資産

該当事項なし

6 保証債務等の偶発債務

該当事項なし

7 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
補助金					
安城市学校給食協会運営補助金 (調理場総務事務)	安城市	0	586,906,138	586,906,138	0
安城市学校給食協会運営補助金(食育推進)	安城市	0	737,650	737,650	0
安城市学校給食協会運営補助金(小学校)	安城市	0	100,438,607	100,438,607	0
安城市学校給食協会運営補助金(中学校)	安城市	0	25,178,942	25,178,942	0
安城市学校給食協会運営補助金(市役所印刷)	安城市	0	6,160,552	6,160,552	0
安城市学校給食協会運営補助金(管理費)	安城市	0	86,071,156	86,071,156	0
合 計		0	805,493,045	805,493,045	0

8 重要な後発事象

該当事項なし

9 その他

該当事項なし

附属明細書

1 基本財産及び特定資産の明細

「財務諸表に対する注記 3 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高」に記載していますので、附属明細書の記載を省略しています。

2 引当金の明細

(単位:円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		当期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	285,056,073	28,259,131	6,487,163	0	306,828,041

財産目録

令和6年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
預金			205,161,665
普通預金	碧海信用金庫 本店営業部	運営資金として使用	194,079,517
	碧海信用金庫 本店営業部	源泉所得税等の預り金の 管理に使用	11,082,148
未収金			0
流動資産合計			205,161,665
(固定資産)			
基本財産			
定期預金			3,000,000
定期預金(指定)	碧海信用金庫 本店営業部	定款の定めにより、事業を 行うために不可欠な財産と して管理されている預金	3,000,000
特定資産			
退職給付引当資産			306,828,041
普通預金	碧海信用金庫 本店営業部	給与に関する規程に基づ き、退職手当の財源に充 てるために管理されている 預金	5,828,041
定期預金	碧海信用金庫 本店営業部		51,000,000
定期預金	碧海信用金庫 本店営業部		150,000,000
定期預金	碧海信用金庫 本店営業部		100,000,000
固定資産合計			309,828,041
資産合計			514,989,706
(流動負債)			
未払金			199,543,610
	あいち中央農業協同組合 他	給食物資購入費	78,412,910
	職員、臨時職員	人件費、退職給付費用等	22,849,383
	(株)厨林堂 他	消耗品費	2,358,768
	三水工業(株) 他	修繕費	2,500,300
	東海石油(株) 他	燃料費	6,596
	東邦ガス(株)	光熱水費	6,408,515
	(資)三河公益社 他	手数料	4,267,144
	安城トラック事業協同組合 他	委託料	32,829,335
	NTT西日本 他	通信運搬費 他	186,510
	安城市	返納金	49,724,149
預り金	職員、臨時職員	社会保険料	5,618,055
流動負債合計			205,161,665
(固定負債)			
退職給付引当金	職員	給与に関する規程に基づ く退職手当で、期末自己 都合要支給額	306,828,041
固定負債合計			306,828,041
負債合計			511,989,706
正味財産			3,000,000

監査報告書

令和6年4月30日

公益財団法人安城市学校給食協会
理事長 石川 良一

公益財団法人安城市学校給食協会

監事 大見 孝

監事 若林 康成

私たち監事は、令和5年4月1日から令和6年3月31日までの事業年度における業務及び会計に関する監査を行いました。その方法及び結果について次のとおり報告します。

1 監査の方法及びその内容

- (1) 業務監査について、理事会等の会議に出席して理事等からその業務の報告を受け、必要に応じて説明を求め、関係書類の閲覧等を行うことにより、事業報告について検討した。
- (2) 会計監査について、会計帳簿及び関係書類の照合確認等を行い関係職員の聞き取りを行うことにより、その適正性を検討した。

2 監査意見

- (1) 業務執行は法令及び定款に従って行われており、事業報告書は法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はないと認めます。
- (3) 財務諸表(貸借対照表及び正味財産増減計算書)及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

令和6年度
事業計画書及び収支予算書

公益財団法人安城市学校給食協会

I 事業計画

1 目的

協会は、安城市内の小・中学校、認定こども園、保育園等における給食事業を実施するとともに、給食を活用した食育に関する事業を実施することにより、成長期における児童、生徒及び園児の健全な心身の発達並びに豊かな食生活の実現に寄与することを目的とする。

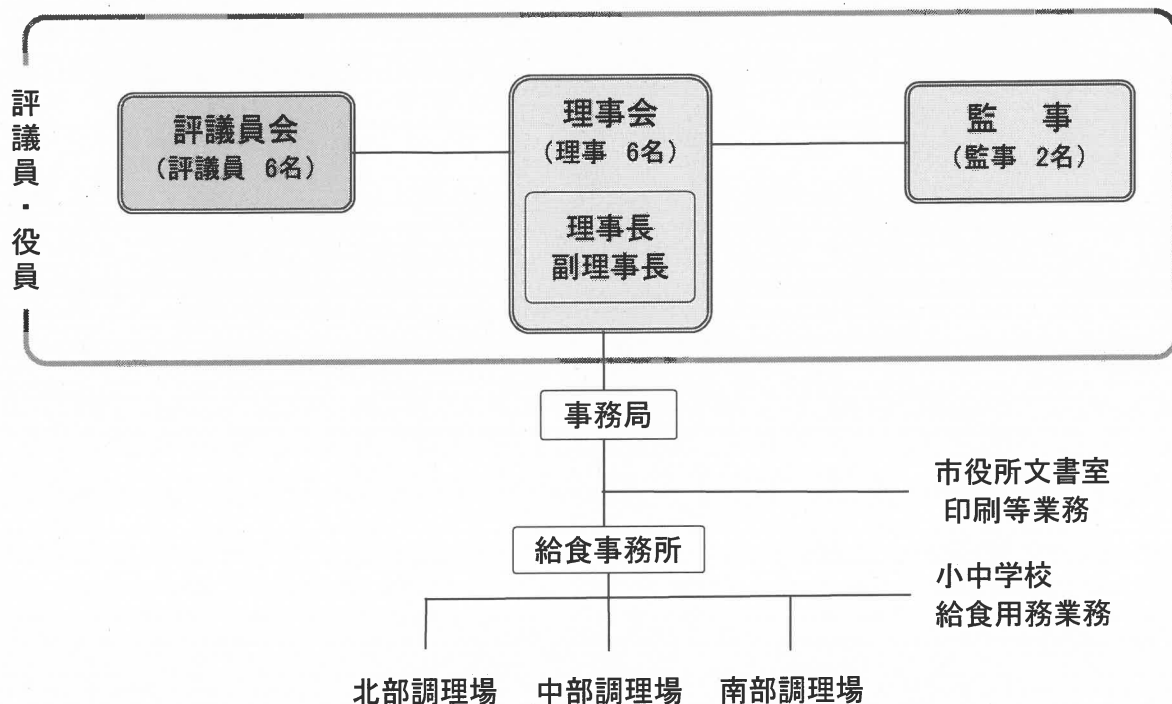
また、安城市が設置する施設の管理運営事業を実施することにより、市民福祉の増進及び教育活動の充実発展に寄与することを目的とする。

2 事業

協会は、目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 食育に関する普及啓発及び給食を機会とした食育推進事業
- (2) 学校給食の調理等に関する事業
- (3) 公共施設の管理運営事業
- (4) その他協会の目的を達成するために必要な事業

3 組織



4 職員構成

(令和6年4月1日定数)

区 分	事務職員	栄養士	施設作業職員	給食調理職員	給食用務職員	臨時職員				計
						事務	栄養士	施設作業	調理員	
事務局	5									5
公益目的事業	給食事務所	3								3
	北部調理場	3	2	3	33		1	1	49	92
	中部調理場	3	2	3	23		1	1	21	54
	南部調理場	3	2	3	30		1	1	40	80
	配膳業務					18				
中学校					5					5
その他事業				1						1
合 計	17	6	10	86	23	0	3	3	110	258

※調理場の人数は、人事異動等によって変わる場合があります。

5 公益目的事業

(1) 食育に関する普及啓発及び給食を機会とした食育推進事業

成長期における児童、生徒及び園児の知育、徳育及び体育の基礎となる食育事業を推進することにより、食に関する知識と健全な食生活を実践することができる力を育て、児童、生徒及び園児の健全な心身の発達に寄与する。

この食育推進事業の展開に当たっては、協会及び教育委員会の職員に県栄養教諭等を加えた「食育事業推進会議」において事業計画を立案するとともに、関係機関との連携により進めていく。

① 食育の普及啓発事業

協会ホームページで、毎日の給食メニューの特色、学校給食の人気メニューや郷土料理のレシピ、栄養内容のほか安城市で生産される食材などの情報と魅力を発信するとともに、「質問コーナー」を設け、市内に通う小・中学生から学校給食について聞いてみたいことを募集して回答をする。

また、給食に関心を持ってもらうため、小学校、認定こども園、保育園等に、栄養士や調理員が出向いて「出前講座」を実施したり、イメージキャラクター「あんきゅー」を活用した啓発用品を作成し、調理場施設見学者、食育推進事業参加者などに配布するとともに、給食配送車の側面に「あんきゅー」のシールを貼付する。

② 学校給食に関する思い出の作文、絵画・ポスター及びメッセージ募集事業

学校給食を振り返り、給食への思いと給食に関わった人たちへの感謝の気持ちを持ち続けてもらうために、小学6年生に思い出に残った給食に関する作文、絵画・ポスターを募集し、中学3年生にはメッセージを募集する。

優秀な作品で作品集を作成し、協会ホームページに掲載するとともに、絵画・ポスター及びメッセージの優秀作品を調理場に掲示する。

③ 親子給食調理教室開催事業

児童とその保護者を対象に参加者を募集し、学校給食の人気メニューを親子で作りながら、「手洗いの仕方」や「調理の方法」などを体験し、学校給食に対する理解を深め、作る喜び、栄養の大切さや調理の大変さ、親子で食する楽しさを感じてもらう。

④ 調理場施設見学・試食会の受入れ事業

学校給食に理解と関心を持っていただくため、学校PTA、認定こども園、保育園等の保護者会などの団体や個人からの申出により、調理場施設見学と試食会を受け入れる。また、新入園児や新入学児の保護者を対象とした施設見学・試食会を開催し、給食への理解を促進する。

さらに、北部学校給食共同調理場において小学生を対象とした「夏休み！ワクワク調理場探検」を実施し、普段立ち入ることのできない調理場内での見学及び体験を通して給食への理解を深めてもらう。

⑤ 地元食材の啓発事業

「愛知を食べる学校給食の日」や「地元の旬を味わう学校給食の日」に合わせて地元食材を積極的に使用する。「郷土料理に親しむ学校給食の日」を拡大して1月を「安城を食べる月間」とし、地元食材を積極的に取り入れ、食材をPRする。

また、安城産の食材情報や生産者の思い、給食に提供される食材が作られる様子などを掲載した「食育通信」を作成して、学校での配布、掲示などを通じ目に見える形で啓発する。

(2) 学校給食の調理等に関する事業

成長期における児童、生徒及び園児に安全で安心な給食を提供することにより、健全な心身の発達並びに豊かな食生活の実現に寄与する。

① 物資購入事業

市内57校園の児童、生徒、園児等2万2,329人の給食用主食及び副食物資を12億4,309万円余で購入する。

学校等給食実施数

区 分	学 校(園)	人 数
小 学 校	21 校	11,726 人
中 学 校	8 校	5,908 人
北部・南部調理場職員	-	184 人
認定こども園	9 園	848 人
保 育 園	18 園	3,531 人
サルビア学園	1 園	72 人
中部調理場職員	-	60 人
計	57 校園	22,329 人

※教職員等を含む。

給食物資(主食及び副食)の購入額

区 分	人 数	給食実施 予定日数	予定年間購入額
小 学 校	11,910 人	191 日	578,054 千円
中 学 校	5,908 人	191 日	314,940 千円
認定こども園(幼稚園コース)	418 人	199 日	17,699 千円
認定こども園(保育園コース)	430 人	233 日	21,758 千円
保 育 園	3,591 人	233 日	163,649 千円
サルビア学園	72 人	227 日	3,300 千円
物価高騰対策・保存物資等	-	-	143,690 千円
合 計	22,329 人		1,243,090 千円

※ 北部・南部学校給食共同調理場職員は小学校の人数に含め、中部学校給食共同調理場職員は保育園の人数に含める。

② 給食調理事業

北部、中部、南部学校給食共同調理場で市内57校園に提供する給食として、1日当たり2万2千食余の調理を行う。

【北部学校給食共同調理場】

小学校

校 名	クラス数	食 数
安城中部	20	481
安城東部	20	515
安城北部	27	712
錦町	21	593
志貴	10	170
作野	20	509
里町	20	510
桜町	19	501
新田	14	329
今池	16	397
梨の里	19	462
教職員	-	383
調理場+予備	-	177
計	206	5,739

中学校

校 名	クラス数	食 数
安城南	25	827
安城北	25	846
東山	23	751
篠目	21	669
教職員	-	210
計	94	3,303

北部合計 15校 300クラス 9,042食

【南部学校給食共同調理場】

小学校

校名	クラス数	食数
安城南	21	554
安城西	20	520
高棚	14	276
明和	14	324
桜井	34	964
祥南	15	289
丈山	27	745
二本木	26	739
桜林	21	564
三河安	23	611
教職員	-	433
調理場+予備	-	152
計	215	6,171

中学校

校名	クラス数	食数
明祥	14	396
安城西	24	785
桜井	23	743
安職	17	491
教職員	-	190
計	78	2,605

南部合計 14校 293クラス 8,776食

小中学校

合計 29校 593クラス 17,818食

【中部学校給食共同調理場】

公立保育園

園名	食数
安城	190
あけぼの	284
和泉	255
さくら	276
二本木	236
ゆたか	172
錦	192
作野	185
職員等	342
調理場+予備	160
計	2,292

事業団保育園

園名	食数
南部	125
西部	120
東端	61
志貴	68
小川	98
みのわ	214
新田	106
赤松	89
みその	106
桜井	88
職員等	224
計	1,299

公立認定こども園

幼稚園コース	食数	保育園コース	食数
城ヶ入	21	城ヶ入	32
東部	24	東部	28
高棚	14	高棚	26
えのき	24	えのき	17
三ツ川	29	三ツ川	21
		職員等	60
計	112	計	184

事業団認定こども園

幼稚園コース	食数	保育園コース	食数
安城	102	安城	56
さくの	100	さくの	80
安城北	42	安城北	17
東栄	62	東栄	20
		職員等	73
計	306	計	246

中部合計 28園 4,511食

公立児童発達支援センター

センター名	食数
サルビア学園	47
職員等	25
計	72

6 その他の事業

(1) 公共施設の管理運営事業

事業名	事業内容
市役所庁内印刷業務	文書の印刷業務

(2) その他協会の目的を達成するために必要な事業

評議員会と理事会を開催する。また、予算管理や労務管理などの法人運営業務を適正に行う。

Ⅱ 収支予算書

収支予算書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位:千円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
①基本財産運用益	1	1	0
基本財産受取利息	1	1	0
②特定資産運用益	4	4	0
特定資産受取利息	4	4	0
③事業収益	1,692,294	1,625,015	67,279
業務受託収益	1,692,270	1,624,991	67,279
受取参加費	24	24	0
④運営費補助金収益	867,796	858,807	8,989
運営費補助金収益	867,796	858,807	8,989
⑤雑収益	8	41	△33
受取利息	1	1	0
雑収益	7	40	△33
経常収益計	2,560,103	2,483,868	76,235
(2) 経常費用			
①事業費	2,458,312	2,387,147	71,165
給料	359,350	361,452	△2,102
職員手当等	191,421	192,363	△942
賃金	109,700	105,000	4,700
福利厚生費	104,301	102,355	1,946
通信運搬費	1,000	888	112
消耗品費	46,150	44,149	2,001
修繕費	15,000	15,000	0
印刷製本費	70	147	△77
燃料費	120	120	0
光熱水費	125,800	156,500	△30,700
賃借料	292	536	△244
手数料	30,580	31,199	△619
報償費	78	78	0
委託料	231,360	203,050	28,310
給食物資購入費	1,243,090	1,174,310	68,780

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
②管理費	101,791	96,721	5,070
報酬	781	781	0
給料	18,630	18,280	350
職員手当等	12,000	10,850	1,150
賃金	2,150	2,000	150
退職給付費用	31,000	28,106	2,894
福利厚生費	6,000	5,700	300
旅費	1,780	1,700	80
通信運搬費	250	280	△30
交際費	50	50	0
消耗品費	500	575	△75
印刷製本費	0	0	0
食糧費	10	11	△1
光熱水費	0	0	0
賃借料	560	758	△198
保険料	790	800	△10
公課費	21,600	21,000	600
手数料	900	156	744
負担金	190	250	△60
報償費	700	624	76
委託料	3,900	4,800	△900
経常費用計	2,560,103	2,483,868	76,235
評価損益等調整前当期増減額	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	0	0	0
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	0	0	0
一般正味財産期末残高	0	0	0
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	3,000	3,000	0
指定正味財産期末残高	3,000	3,000	0
III 正味財産期末残高	3,000	3,000	0

収支予算書(内訳表)

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位:千円)

科 目	公益目的事業 会計	その他の事業 会計	法人会計	合計
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
①基本財産運用益	1	0	0	1
基本財産受取利息	1	0	0	1
②特定資産運用益	0	0	4	4
特定資産受取利息	0	0	4	4
③事業収益	1,692,294	0	0	1,692,294
業務受託収益	1,692,270	0	0	1,692,270
受取参加費	24	0	0	24
④運営費補助金収益	759,438	6,572	101,786	867,796
運営費補助金収益	759,438	6,572	101,786	867,796
⑤雑収益	7	0	1	8
受取利息	0	0	1	1
雑収益	7	0	0	7
経常収益計	2,451,740	6,572	101,791	2,560,103
(2) 経常費用				
①事業費	2,451,740	6,572	0	2,458,312
給料	355,750	3,600	0	359,350
職員手当等	189,450	1,971	0	191,421
賃金	109,700	0	0	109,700
福利厚生費	103,300	1,001	0	104,301
通信運搬費	1,000	0	0	1,000
消耗品費	46,150	0	0	46,150
修繕費	15,000	0	0	15,000
印刷製本費	70	0	0	70
燃料費	120	0	0	120
光熱水費	125,800	0	0	125,800
賃借料	292	0	0	292
手数料	30,580	0	0	30,580
報償費	78	0	0	78
委託料	231,360	0	0	231,360
給食物資購入費	1,243,090	0	0	1,243,090

科 目	公益目的事業 会計	その他の事業 会計	法人会計	合計
②管理費	0	0	101,791	101,791
報酬	0	0	781	781
給料	0	0	18,630	18,630
職員手当等	0	0	12,000	12,000
賃金	0	0	2,150	2,150
退職給付費用	0	0	31,000	31,000
福利厚生費	0	0	6,000	6,000
旅費	0	0	1,780	1,780
通信運搬費	0	0	250	250
交際費	0	0	50	50
消耗品費	0	0	500	500
印刷製本費	0	0	0	0
食糧費	0	0	10	10
光熱水費	0	0	0	0
賃借料	0	0	560	560
保険料	0	0	790	790
公課費	0	0	21,600	21,600
手数料	0	0	900	900
負担金	0	0	190	190
報償費	0	0	700	700
委託料	0	0	3,900	3,900
経常費用計	2,451,740	6,572	101,791	2,560,103
評価損益等調整前当期増減額	0	0	0	0
評価損益等計	0	0	0	0
当期経常増減額	0	0	0	0
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0	0
一般正味財産期首残高	0	0	0	0
一般正味財産期末残高	0	0	0	0
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	3,000	0	0	3,000
指定正味財産期末残高	3,000	0	0	3,000
III 正味財産期末残高	3,000	0	0	3,000

資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類
(令和6年4月1日から 令和7年3月31日まで)

1 資金調達の見込みについて

令和6年度中における資金調達の予定はありません。

2 設備投資の見込みについて

令和6年度中における設備投資の予定はありません。